

# 消防年報

2016年  
(平成28年版)

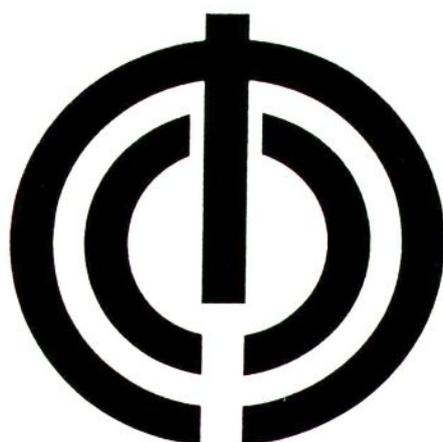


・左：40m 級梯子車 (平成 28 年度配備) ・右：先端屈折 30m 級梯子車 (平成 27 年度配備)



那 霸 市 消 防 局

2017 年刊行



## 市章

大正 10 年 12 月 19 日市告示第 38 号をもって制定したもので、市章はナハの字を円形に図案化し、無限に膨張発展していく那覇市の姿をあらわしたものです。

## 市民憲章

私たちは那覇市民であることに誇りをもち、みんなで明るい住みよいまちをつくるためすすんでつぎのことを守りましょう。

1. 私たちは まちを美しくしましょう。
1. 私たちは 公共物を大切にしましょう。
1. 私たちは 時間を守りましょう。
1. 私たちは 交通道徳を重んじましょう。
1. 私たちは だれにも親切にしましょう。

1964 年 1 月 1 日制定

# ま え が き

1. この年報は、本市消防の2016年中における消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため消防の現勢、業務内容、火災統計及び救急統計を収録しました。
2. 本書の記載内容中、予算関係事項は会計年度とし、その他の事項については暦年及び12月末日現在といたします。
3. 本書が、火災その他の災害の予防のため、いささかでも役立つなら幸いです。

2017年6月

那覇市消防局

# 目 次

## 沿 革

那覇市消防の沿革	1
歴代消防長	18

## 管内情勢

位置と地勢	19
消防機関配置図	20
消防庁舎の概要	21

## 総 務

人口、面積及び市の予算と消防予算	24
組織図	25
各課、署の分掌事務	26
消防職員配置状況	28
消防職員の年齢	29
消防職、団員の教養委託状況	30
車両・艇 現有表	31

## 指令管制

指令業務の概要	34
119 番受信状況	34
119 番受信件数の推移	35
携帯電話からの 119 番通報	35

消防通信系統図	36
通信施設状況	37
無線設備	37

## 予 防

用途別防火対象物件数	38
予防査察・違反処理件数	39
予防査察月別件数	40
用途別防火管理業務関係届出件数	41
用途別防災管理業務関係届出件数	42
各種点検結果報告書届出件数	43
那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況	44
広報活動状況	45
法令に基づく講習会実施状況	45
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況	46
危険物施設状況	47
管轄別施設状況	47
危険物施設許認可事務処理状況	48
危険物関係手当収入状況	48
類別危険物施設の状況	49
倍数別危険物施設の状況	50
容量別屋外タンク貯蔵所の数	51
危険物施設別各種届出状況	51
製造所等の立入検査状況	52
危険物施設等に対する消防法違反処理事項	52
階層別防火対象物件数	53

用途別建築同意事務処理状況	54
用途別消防用設備等着工届出件数	55
用途別消防用設備等設置届出件数	56
用途別消防用設備等検査済証交付件数	57

## 女性防火クラブ

那覇市女性防火クラブ	58
平成 28 年事業報告	59

## 火災統計

火災統計のあらまし	60
火災概況	61
出火原因別	62
建物用途別出火件数	63
建物構造別火災発生状況	63
初期消火実施状況	63
昼夜間別出火状況及び損害額	64
覚知別出火件数	64
町字別出火件数及び損害額	65
過去 5 年間の火災統計	66
火災による死傷者数及び焼損面積の推移	66
過去 5 年間の月別火災発生状況	67
過去 5 年間の管轄別火災発生状況	68
平成 28 年中の管轄別火災件数	68
月別、曜日別、時間別、火災発生状況	69
曜日別火災発生状況・月別火災発生状況	70

気象別火災発生状況	71
平成 28 年中の主な火災・食用油火災	72
たばこ火による建物火災の発生状況	72

## 警防・救助

火災防御活動	73
救助活動件数	74
水防活動	75
その他活動	76
訓練統計	77
火災防御訓練等実施状況	78
月別使用水量	79
消防水利の状況（防火水槽）	80
消防水利の状況（消火栓）	81

## 救 急

救急業務のあらまし	82
過去 10 年間の救急出場件数、搬送人員数	83
月別救急出場件数	84
時間帯別出場件数	85
曜日別出場件数	86
覚知別出場件数	86
年齢別搬送状況	87
発生場所別搬送人員	88
発生場所別事故種別搬送人員	88
現場到着所要時間	89

病院収容所要時間	90
救急隊別出場件数	91
医療機関別搬送人員	91
傷病程度別搬送状況	92
診療科目別搬送人員	93
診療科目月別搬送人員	93
不搬送理由別	94
救急隊員の行なった応急処置件数	95
応急手当講習実施状況	97
応援協定に基づく救急出場件数	98

## 消 防 団

消防団の沿革	99
消防団員定数及び実数	101
消防団員の報酬及び弁償額	101
各分団別人員	101
消防団員の年齢	102
消防団員の勤続年数	103
消防団員種別出場状況	104

## 気象・不発弾処理

那覇市における気象状況	105
沖縄県・那覇市に接近した台風	106
緊急不発弾処理状況	107

浴 革



## ■那覇市消防の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1887年 (明治20年)	12月12日	那覇区に消防組織のないのを憂い那覇市消防組々頭、中村少々進と副組頭、門岡信次郎等（明治20年）が有志を説きつけて石門通り会を拠点とする私設消防を結成した。
1909年 (明治42年)		手押しポンプ2台購入。
1912年 (大正元年)		消防組織設置。石門通り消防団は、那覇警察署管轄下の消防組に移行編入された。官設消防の始まりである。
1914年 (大正3年)		沖縄初の飛行実験の消防警備に参加（場所：湯原）墜落機の下敷きとなった幼児1人を救助した。
1916年 (大正5年)		・警察管轄の警察組から那覇区消防組へ移管編入。自治体消防の始まりであり、組員を増員した。（実数不明）
1920年 (大正9年)	1月6日	那覇区消防出初式が250余人の消防手の参加により奥武山運動公園で挙行された。当時の那覇区消防組の組織一部（旧西字）二部（東、垣花）三部（久米、泉崎）四部（久茂地、若狭町）五部（泊、牧志、壺屋）六部（辻）。 消防用井戸を六ヶ所に新設。井戸（高橋町、上泉、若狭町）水溜（上泉町、東町、上蔵町）
	11月	那覇組発会する。
1921年 (大正10年)	1月	郵船倉庫の悲惨な大火は大正10年1月17日午後8時頃通堂町1丁目鹿兒島郵船倉庫会社倉庫小屋から出火し、死者5人、重軽傷者16人、軽傷者数10人、消防夫の負傷20余人と多数の死傷者を出した。 沖縄県区特別法（那覇区）が廃止され、一般市制が施行されたので、那覇区消防組を那覇市消防組へ改称した。非常備で組員は約125人、毎夜数人交代で夜警をした。
		大型腕用ポンプ5台保有。
1923年 (大正12年)		辻町大火発生、5台の腕用ポンプでは防ぎよがなく、辻町の大半が焼失した。この大火を契機として組員は消防施設の強化を要求する運動を展開した。
	6月	那覇消防会議5千円で自動車ポンプを購入する。
	12月	辻遊廓の大火。
1925年 (大正14年)		待望の手押しガソリンポンプ1台購入（沖縄初）。
1926年 (大正15年)		米国製ガソリンポンプ自動車（フォード）1台購入。
1927年 (昭和2年)		初めて常備組員7人を配置。
1930年 (昭和5年)		ドイツ製ガソリンポンプ自動車（レオ）1台購入、腕用ポンプ5台は他町村に譲渡。

1932年 (昭和7年)		国産ガソリンポンプ自動車（トヨタ）1台購入。
1933年 (昭和8年)		市役所に時報兼非常召集用サイレン（15馬力）設置。
1939年 (昭和14年)		国策により自治体管轄の消防組を警察管轄の警防団に編入し、国の指揮下に置かれた。
1944年 (昭和19年)	10月10日	米軍機の空襲により全市の90%が焼失した。死者225人、負傷者358人、焼失家屋15,648戸。
1945年 (昭和20年)	4月	警防団員は、米軍の激しい砲撃の下で人命財産を守るため必死の活躍をした。しかし、戦況が悪化してドイツ製ポンプ車は宜野湾で撃破され、国産、米国製のポンプ車は首里戦線で放棄した。この沖縄戦で警防団員50余人が殉職した。
1949年 (昭和24年)	8月31日	壺屋小学校で消防団結成式を挙行、5分団に編成、団員250人、団長に市議の新垣松助氏副団長に比嘉松次氏、渡具知武真氏が就任した。市役所社会事業課（現在のグランドオリオン）に事務所を置く。
1950年 (昭和25年)	1月6日	戦後初の消防出初式を挙行。
	6月12日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車（ニッサン）1台を購入8月、9月に各1台購入。
	6月21日	那覇警察署隣り（旧デパートリウボウ）にテント小屋の車庫を設置して消防団事務所移転。
	6月30日	常備団員3人配置。
	7月3日	3人増員、定数6人。
	10月25日	消防業務に関する法（軍政府布令第28号）
1951年 (昭和26年)	5月	消防講習所（現消防大学）へ職員1人研修派遣。
	6月24日	栄町のアイスクリーク店から出火した火災で住家16棟全焼。
	8月30日	字松尾61番地に消防団本部を新築し10月13日移転。
	9月20日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	10月30日	牧志町で米軍ジェット機補助タンク落下事故（死者3人、重傷2人）。
1952年 (昭和27年)	6月1日	4人増員、定数10人。
	12月22日	消防法公布施行。
1953年 (昭和28年)	10月	防火水そう4基設置、戦前の2基を補修。
1954年 (昭和29年)	2月23日	大宝館（映画館584.1㎡）全焼。
	4月28日	火災予防規則施行。
	4月29日	危険物取締規制施行
	6月30日	2人増員、定数12人。
	8月10日	消防団本部を消防隊本部に改称。
	9月1日	首里市と小禄村、那覇市へ合併、首里市消防隊と小禄村消防隊を那覇市消防隊に編

		入し出張所とする。三輪ポンプ車2台、水そう付消防ポンプ自動車5台、合併で11人増員、定数23人。
	10月1日	米軍より中古消防車4台の払い下げを受け、1台に発電機を積載し照明車とする。
	11月15日	首里出張所落成。
	11月25日	泊出張所設置。
	12月14日	初代消防隊長 登川正太郎 就任。
	12月31日	5人増員、定数28人。
1955年 (昭和30年)	8月1日	4人増員、定数32人。
	11月20日	市内電話、一部の自動化に伴い火災専用電話が「444」から「117」番となる。
1956年 (昭和31年)	8月1日	4人増員、定数36人。
	9月3日	琉大志喜屋図書館半焼。
1957年 (昭和32年)	5月1日	2人増員、定数38人。
	7月5日	初代消防隊長の登川正太郎 退任（在職期間 2年6ヶ月21日）
	7月6日	第2代 消防隊長 具志清一 就任。
	8月	台風のため泊出張所庁舎（トタン葺）が全壊したため同出張所を廃止。
	11月1日	8人増員、定数46人。
	12月17日	真和志市と合併、真和志市消防隊を真和志出張所に改称し定数64人となる。水そう付消防ポンプ自動車12台、三輪ポンプ車2台。
1958年 (昭和34年)	11月17日	消防隊長 具志清一 退任（在職期間1年4ヶ月11日）
	11月18日	第3代 消防隊長に松本吉英 就任。
	12月末日	現在の消防力、人員64人、車両14台、1本部、5出張所、消火栓558基、防火水そう22基、出火件数155件、損害額3,668ドル、人口190,652人。
1959年 (昭和34年)	2月	三輪ポンプ車のポンプをジープ車へ装備。
	3月24日	西新町2-36（現東町26番12号）に消防本部庁舎新築。
	4月30日	移転、旧本部庁舎を松尾出張所に改称。
	4月25日	桜坂バー街で大火、全焼14棟、部分焼5棟、焼損面積526㎡。
	7月14日	7人増員、定数71人。
	8月	福岡県消防学校へ初任研修生2人を派遣。
1960年 (昭和35年)	5月17日	字宇栄原に小禄出張所庁舎新築、小禄支所構内から移転。
	7月	はしご付消防自動車（18m）1台購入。
	8月	15人増員、定数86人。
1961年 (昭和36年)	2月1日	消防隊長 松本吉栄 退任（在職期間2年2ヶ月13日） 隊長事務取扱として当時副隊長の仲本興徳が職を兼務する（任期1年）。
	7月1日	沖縄県が全国消防長会へ加盟する。
	11月4日	那覇港接岸中の英国貨物船ハーバレオン号火災、積荷（コプラ）の消火のため長時間を要した。

1962年 (昭和37年)	2月1日	第4代 消防隊長に宮平栄治 就任。
	8月1日	8人増員、定数94人。
	10月	九州地区消防ポンプ操法大会（長崎市）へ選手派遣。
	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防本部、消防署及び消防団本部を設置、消防隊長を消防長に改称。 宮平栄治が初代消防長に就任。 初代消防団長に武村朝良氏 就任。
1963年 (昭和38年)	8月12日	4人増員、定数98人。
	8月17日	みどり丸沈没事故（死者86人、行方不明26人）、泊港北岸に現地対策本部設置。
	10月5日	樋川大火、全焼27棟、部分焼9棟。
	10月	水そう付消防ポンプ自動車（ニッサン）3台購入。老朽車（米軍払い下げ車）は廃車。
1964年 (昭和39年)	4月24日	5人増員、定数103人。
	8月12日	南部消防協議会発足。本市に事務局を置く。
1965年 (昭和40年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	3人増員、定数106人。
1966年 (昭和41年)	2月	水そう付消防ポンプ自動車3台購入。
	10月1日	5人増員、定数111人。
1967年 (昭和42年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車4台購入。
	8月	レインジャー隊員6人久留米市消防本部へ1週間研修派遣。
	9月15日	3人増員、定数114人。
1968年 (昭和43年)	5月	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。
	5月17日	第1回南部地区消防団訓練大会開催。
	9月5日	4人増員、定数118人。
	9月30日	消防無線電話設置運用開始。（基地局6、固定局6、移動局10）
	12月23日	消防長 宮平栄治 退任（在職期間6年9ヶ月28日）
	12月24日	第2代 具志清一 就任
1969年 (昭和44年)	2月17日	首里、安謝、小祿の各出張所を分遣所に改称。
	9月1日	火災専用電話「117」番から「119」番へ変更。
	10月23日	八汐荘において第1回沖縄県「消防人のつどい」開催。
1970年 (昭和45年)	5月29日	本市消防団第1回全琉消防団訓練大会で優勝。
	6月	スノーケル車（15m）1台購入。
	9月	日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車1台寄贈。
	9月22日	立法第171号で消防組織法及び消防法の一部が改正され10月1日付けで警察の所管となっていた建築同意事務と危険物規制事務が市町村消防に移管された。
	10月19日	13人増員、定数131人。

1971年 (昭和46年)	5月10日	安謝分遣所庁舎新築移転、出張所へ昇格。
	6月3日	沖縄県消防協会事務局、琉球政府総合対策室から本市消防本部へ移転。
	7月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	8人増員、定数139人。
1972年 (昭和47年)	3月	20人増員定数159人。
	5月15日	本土復帰に伴い消防制度の本土一体化を図るため、5月から10月までに消防関係条令、規則、規程を本土並に制定改廃。 那覇市消防署を那覇市西消防署に改称し、真和志出張所を那覇市中央消防署へ昇格。
	6月1日	警察所管の救急業務が市町村消防へ移管され、2台の救急車（トヨタクラウンバン）を譲り受け業務を開始。
	7月31日	字上間のアパートでプロパンガス爆発（死者1人、負傷者5人、アパートの370㎡全壊）県内でプロパンによる初の大事故。
	8月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	9月	西消防署増築工事完了。
	10月1日	人命救助業務の総合的運用を図るため救急センター（課相当）を設置した。水難救助隊設置。
12月	救急車（2B型）1台購入、19人増員、定数178人。	
1973年 (昭和48年)	2月3日	那覇軍港の米軍用船で塩素ガス漏れ事故、日本人従業員13人、米軍人5人が病院に収容され、東町、辻の市民多数が目と鼻、喉に痛みなどの被害が出た。
	3月20日	救急指令装置（B型）及び消防専用電話装置。
	3月27日	水そう付消防ポンプ自動車2台、化学消防自動車1台、救助工作車1台購入。
	5月	沖縄県特別国体消防警備実施。
	6月11日	18人増員、定数196人。
	9月22日	沖縄県消防学校へ教官として職員2人派遣。
	11月26日	前島町琉海ビル工事現場陥没事故、住家（全壊8棟、一部破損2棟）非住家（全壊1棟）国道58号線、市道、下水道、車両、重機等が破損埋没。
12月	はしご付消防自動車（32m）、救急自動車（2B型）各1台購入。	
1974年 (昭和49年)	1月	救急自動車（3B型）1台購入。
	3月2日	小禄聖マタイ協会前下水道工事現場において旧日本軍の改造地雷爆発事故（死者4人負傷者34人、住家全壊14棟、同半壊32棟、一部破損52棟、車両破損70台その他物件破損多数）。
	3月	高発砲自動車1台購入。
	3月15日	沖縄県消防学校開校。
	3月31日	武村朝良消防団長退任。
	4月1日	新垣正達消防団長就任。
	4月1日	鹿児島県与論島及び知名町と救急応援協定締結。

	4月15日	沖縄県消防協会事務局、沖縄県消防防災課へ移転。
	5月2日	6人増員、定数202人、消防学校へ初任科研修生10人派遣。
	5月8日	鹿児島県和泊町と救急応援協定締結。
	7月1日	伊仙町及び徳之島町と救急応援協定締結。
1975年 (昭和50年)	2月	日産自動車工業会及び日本損害保険協会から救急車（3B型）各1台寄贈。
	3月	水そう付消防ポンプ自動車（ディーゼル）2台購入。
	4月	海洋博施設の防災設備技術指導のため、本部町今帰仁村消防組合消防本部へ職員1人派遣。
	5月6日	6人増員、定数208人、臨時職員6人採用。
	6月	はしご付消防自動車（41.9m）日本損害保険協会より1台寄贈。
	7月1日	海洋博消防署へ職員6人派遣。
	7月6日	奥武山運動公園において第1回沖縄県消防駅伝大会開催。
	7月24日	末吉出張所新築開設（消防救急業務）。
	7月28日	ゆうな荘において全国消防長会九州支部役員開催。
	8月21日	自治会館において全国消防長会法制委員会開催。
	10月13日	那覇空港事務所と那覇空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定締結。
1976年 (昭和51年)	4月1日	桜坂（牧志町2丁目70番地付近から出火）火災で（死者4人、負傷者1人、全焼9棟、部分焼2棟、焼損面積1,145㎡）。
	5月	住友生命から救急自動車（2B型）2台寄贈。
	11月	古島団地において第1回沖縄県消防救助技術大会開催。
1977年 (昭和52年)	5月1日	4人増員、定数212人。
	6月6日	不発弾処理作業、総務部基地渉外室から消防本部へ移管。
	9月1日	末吉出張所に専任の救急隊配置、救急隊を3隊に増強。
	12月27日	松尾出張所用地及び建物（旧大衆金融公庫）を那覇市土地開発公社が先行取得。
1978年 (昭和53年)	1月10日	神里原大火（死者1人、全焼27棟、部分焼9棟、焼損面積1,777㎡）。
	6月30日	南部消防協議会事務局、糸満市へ移管。
	9月1日	南部市町村消防相互応援協定締結（那覇市、糸満市、東部、島尻、豊見城村）。
	12月6日	水そう付消防ポンプ自動車（ディーゼル）2台購入。
1979年 (昭和54年)	1月22日	松尾出張所用地及び建物取得。
	3月5日	松尾出張所移転。
	4月2日	山形屋労働組合より救急自動車（2B型）1台寄贈。
	5月23日	牧志町で都市ガスによる爆発火災（死者2人、重傷1人）。
	7月3日	牧志町平和通り商店街で火災（全焼8棟、部分焼1棟、焼損面積1,417㎡）。
	10月25日	本市消防団、県操法大会において小型ポンプの部に優勝。
	10月26日	第1回沖縄県消防職員意見発表会開催。

	12月28日	水そう付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付水そう車（10 t）各1台購入。
1980年 (昭和55年)	1月22日	若狭水上貸ボート店舗全焼（死者1人、全焼8棟、焼損面積1,991㎡）。
	2月28日	日本損害保険協会より救急自動車（3B型）1台寄贈。
	3月25日	はしご付消防自動車（21m級）1台購入。
	3月31日	西消防署に訓練塔建設。
	9月18日	本市消防団、県操法大会でポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝。
	12月15日	消防長 具志清一 退任（在職期間11年11ヶ月15日）
	12月15日	第3代 消防長 西原太郎 就任。
	12月18日	小祿の比嘉アパートでプロパンガス爆発（死者2人、負傷者2人）。
	1981年 (昭和56年)	1月26日
4月1日		県内離島19市町村と救急応援協定締結。
1982年 (昭和57年)		本市において第36回全国消防長会九州支部総会を開催。
	6月3日	8人増員、定数220人。
	6月15日	旅館、ホテル等に「適合マーク」交付開始。
	11月16日	桜坂バー街で大火（全焼4棟、部分焼2棟、17店舗全焼、焼損面積699㎡）。
	12月1日	松尾出張所に専任救急隊を増強（救急隊4隊）。
1983年 (昭和58年)	3月8日	救助工作車1台購入。
	3月23日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車（3B型）1台購入。
	9月9日	第1回救急の日式典挙行（西消防署）。
1984年 (昭和59年)	1月9日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	2月20日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車（2B型）1台購入。 西消防署小祿分遣所改築。
	3月31日	西消防署安謝出張所移転。
	4月1日	名瀬市と応援協定締結。
	11月28日	全山形屋労働組合から救急自動車（2B型）1台寄贈。
1985年 (昭和60年)	5月16日	那覇市国場の喫茶店でプロパンガス爆発（負傷者28人、り災世帯148件、り災人員574人）。
	6月1日	8人増員、定数228人。
	10月12日	国場出張所庁舎新築工事着工（昭和61年2月20日完成）。
1986年 (昭和61年)	3月1日	小祿分遣所及び首里分遣所を出張所に改称。
	3月3日	国場出張所の開所。
	9月25日	日本損害保険協会から化学消防自動車1台寄贈。
	10月19日	緊急連絡車1台購入。
	12月10日	天城町と救急応援協定締結。
1987年	4月1日	4人増員、定数232人。

(昭和62年)	8月1日	中央救急隊を国場出張所へ配置替え。
	11月25日	首里出張所庁舎新築工事着工。
1988年 (昭和63年)	4月1日	4人増員、定数236人。
	4月22日	首里出張所の開所。
	4月25日	中央消防署首里出張所新築移転に伴い、末吉救急隊を首里出張所へ配置替え。
	4月30日	新垣正達消防団長退任
	5月1日	知念 勇消防団長就任
	8月19日	那覇市婦人防火クラブ結成（8支部173人）初代会長に小渡ハル子就任。
1989年 (昭和64年)	1月6日	第40回消防出初式挙行（漫湖公園）。
	1月7日	西救助隊を松尾出張所へ配置替え。
1989年 (平成元年)	1月8日	昭和から平成へ元号改まる。
	2月18日	地図検索装置購入。
	3月3日	末吉出張所に救助工作車を配置。
	3月31日	消防長 西原太郎 退任（在職期間8年3ヶ月17日）
	4月1日	第4代 安里周昌 就任。
	4月1日	構造改革に伴い消防本部の組織を総務課、予防課、警防課、指令課の4課とする。
	4月1日	不発弾処理作業を市長事務部局総務部総務課へ移管する。
	8月4日	（財）日本消防協会から電源照明用資器材等搬送車1台寄贈。
	9月26日	沖縄県知事から表彰旗を授与。
	12月9日	首里赤田クラブ敷地内に防火水そう（40m <sup>3</sup> ）一基新設。
1990年 (平成2年)	2月7日	全山形屋労働組合から救急自動車（2B型）1台寄贈（あしなみ3号）。
	2月22日	緊急人員輸送車（26人乗）1台購入。
	3月8日	消防庁長官から竿頭綬を授与。
	3月28日	無線指揮者1台購入。
	3月29日	消防本部に消防無線（固定局10w）なはしょうぼういずみぎき）開局。
	3月31日	無線中継装置を水道局庁舎7階に設置。
	4月26日	本市において、全国消防長会九州支部春季役員会開催。
	4月27日	本市において、全国消防長会九州支部総会及び九州地区消防職員意見発表会開催。
1991年 (平成3年)	3月15日	消防緊急情報システムⅡ型購入。
	6月27日	沖縄県消防救助技術指導会第1回の上部の部を沖縄市営プールにおいて開催。
	8月27日	救急救命士法の制定に伴い、救急救命士を養成するため救急救命中央研修所は職員1人を派遣。
	10月16日	本市婦人防火クラブが全国婦人消防操法大会に県代表として出場。
	12月16日	はしご付消防自動車（30m）1台購入。
1992年	1月6日	那覇市東町ロータリークラブ（下川 満会長）からオートバイ（50cc）6台寄贈。

(平成4年)	5月22日	第1回救急救命士国家試験に1名合格。6月1日登録誕生。
	10月6日	本市において、全国消防長会九州支部秋季役員会開催。
1993年 (平成5年)	4月1日	2人増員、定数238人。
	5月1日	機構改革に伴い、署長の階級を消防司令長から消防監に、総務課、予防課へ主幹（消防司令）を設置。なお、予防課指導係、予防課査察係を予防課指導査察係に改める。
	7月5日	16時50分頃、鏡水崎原地崎、沖縄県自由貿易地域内での除外施設貯溜槽内で作業中、ガス酸欠事故（死亡2人、救助1人）。
	10月14日	那覇市消防団の組織及び消防団員の階級に関する規則（昭和47年那覇市規則第56号）の一部改正。
	12月9日	泊南公園に防火水そう（40m <sup>3</sup> ）一基新設。
1994年 (平成6年)	3月30日	日本損害保険協会から高規格救急自動車1台寄贈。
	3月31日	消防長 安里周昌 退任（在職期間5年）
	4月1日	第5代 消防長 玉城靖威 就任
	7月14日	第24回九州地区消防救助技術指導会を那覇市漫湖公園で開催する。（水上の部は奥武山運動公園プールにて開催）。
	11月11日	全山形屋労働組合から救急車（2B型）1台寄贈（あしなみ号）。
	11月16日	高規格救急車の運用（Ⅱ課程、標準課程修了者による運用）。 救急伝送装置を県立那覇病院、沖縄赤十字病院、那覇市立病院へ設置。
1995年 (平成7年)	4月1日	1人増員定数239人。
	4月1日	救急救命士3人採用、救急救命士総数4人。
	4月5日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	11月2日	第8回救急救命士国家試験に1人合格。11月21日登録誕生。救急救命士総数5人。
	12月1日	「救急救命士」の本格運用開始。
	1996年 (平成8年)	1月20日
2月15日		40m梯子車購入（代替）。
3月31日		消防長 玉城靖威 退任（在職期間2年）
4月1日		第6代 消防長 松田 進 就任
4月1日		救急救命士資格取得者2人採用、救急救命士総数7人。
4月7日		救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
5月31日		金城2丁目17番2に小禄出張所を新築移転する。
10月22日		九州地区消防緊急援助隊訓練参加（熊本県 参加隊員10人）
11月13日		第10回救急救命士国家試験に1人合格。11月27日登録誕生。救急救命士総数8人。
12月5日		第22回九州地区消防駅伝大会を奥武山陸上競技場で開催。
1997年 (平成9年)	1月21日	指令車購入。
	4月6日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	10月7日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加（福岡県 参加隊員10人）

	11月6日	第12回救急救命士国家試験に1人合格。11月19日登録誕生。救急救命士総数9人。
	12月31日	平成8年度不発弾処理件数、7件、避難所帯5,516世帯。
	12月31日	昭和49年からの那覇市における不発弾処理件数170件。避難述べ所帯、179,641世帯、避難述べ人員6,310,989人。
1998年 (平成10年)	4月6日	救急救命九州研修所へ職員派遣。
	4月23日	本市において、第52回全国消防長会九州支部総会開催。
	10月5日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(大分県 参加隊員5人)
	11月5日	第14回救急救命士国家試験に1人合格。12月1日登録誕生。救急救命士総数10人。
1999年 (平成11年)	3月31日	消防長 松田 進 退任(在職期間3年)
	4月1日	第7代 消防長 中村政敏 就任
	4月1日	3人増員定数242人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数11人。
	4月29日	先進国首脳会議の開催地が沖縄県に閣議決定される。(九州・沖縄サミット会議)
	9月6日	沖縄県サミット消防警備対策室へ職員2名派遣。
	9月22日	大型で非常に強い台風第18号(968.8hpa・最大瞬間風速58.9m/s)が本島に上陸し、2日間本島地方を勢力範囲に包み込み、各地域に多大な被害を出した。本市消防での119番受理件数992件、出動件数222件に上った。
	10月13日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)。
	10月19日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(長崎県 参加隊員5人)。
	12月27日	緊急救助資器材搬送車購入。
	12月31日	本部内に2000年問題対策本部を設置し、元旦にかけ消防警備を実施。
2000年 (平成12年)	1月20日	小型動力ポンプ付水そう車(Ⅱ型10t)購入。
	1月21日	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。国・小禄出張所配置(水Ⅱ型)。
	4月1日	8人増員定数250人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数12人。
	4月21日	第17回救急救命士国家試験に1人合格。5月16日登録誕生。救急救命士総数13人。
	7月21日	九州・沖縄サミット会議の首脳会議(G8)が名護市で開催される。サミット消防警備に職員52名を派遣する。(7月21日～23日) 歓迎晩餐会が首里城で催され、通常体制を増員し消防警備にあたる。
	10月4日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)。
2001年 (平成13年)	1月29日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。末吉出張所配置(水Ⅱ型)。
	1月31日	資機材搬送車購入。警防課に配置。
	4月1日	7人増員定数257人。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数16人。
	4月18日	第19回救急救命士国家試験に1人合格。6月25日に登録誕生。救急救命士総数17人。
	7月19日	第30回九州地区消防救助技術指導会が那覇市で開催。

		(陸上の部：奥武山運動公園多目的広場 水上の部：奥武山運動公園プール)
	11月1日	第20回救急救命士国家試験に1人合格。12月13日に登録誕生。救急救命士総数18人。
2002年 (平成14年)	3月1日	安謝の救急高規格車運用開始
	3月31日	消防長 中村政敏 退任 (在職期間3年)
	4月1日	第8代 久田友憲 就任
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数19人。
	11月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
2003年 (平成15年)	2月25日	救急救命士国家試験に1人合格、救急救命士総数20人。
	3月31日	消防長 久田友憲 退任 (在職期間1年)
	4月1日	第9代 消防長 大田和人 就任。
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数23人。
	4月18日	第23回救急救命士国家試験に1人合格。4月30日に登録誕生。救急救命士総数24人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
	10月24日	那覇市銘苅2丁目3番8号に新消防本部庁舎が完成。
	11月4日	消防本部 (総務課、警防課、予防課) 及び西消防署が新消防庁舎 (那覇市銘苅2丁目3番8号) へ移転し旧西消防署 (那覇市東町26-12) を西消防署松尾分遣所に改称、同時に中央消防署末吉出張所を廃止。
	11月5日	第24回救急救命士国家試験に1人合格。12月5日登録誕生。救急救命士総数25人。
2004年 (平成16年)	2月3日	指令課が西消防署松尾分遣所から新消防庁舎に移転、同時に指令課から指令情報課に改称。
	2月10日	新消防庁舎のお披露目式を開催、同時に消防緊急通信指令システムが本稼働。
	3月20日	首里出張所に高規格救急車を配備、那覇市の全救急隊が高規格救急車の運用となる。
	4月1日	18人増員、定数275人。
	4月1日	那覇市の消防吏員の階級に「消防副士長」制を採用。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数28人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
	9月1日	次長を「副消防長」に職名を変更。
		11月2日
2005年 (平成17年)	1月1日	牧志3丁目で大火 (全焼5棟、半焼2棟、ぼや2棟、焼損面積1,170㎡)
	1月28日	社団法人 日本損害保険協会より高規格救急自動車1台の寄贈を受け、松尾出張所へ配備。
	2月22日	平成16年度防衛補助で、高規格救急自動車を国場出張所へ配備
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数33人。
	4月9日	第47回 I D B (米州開発銀行) 年次総会が沖縄県で開催 (4/10~4/12) されるにあたり、消防警備にあたる。

	6月10日	第3回全国緊急消防援助隊合同訓練が静岡県静岡市で実施され、那覇市から4人参加。
	11月22日	うるま市中城湾新港地区において、11月22日、23日の両日にわたり、沖縄県で初めての緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が実施された。那覇市は代表消防本部として参加
	12月20日	高度救助資器材（ファイバースコープ、サーチカム2000、地中音響探知機、熱画像直視装置、夜間暗視装置）を購入し、西消防署に配置する。
2006年 (平成18年)	2月24日	新西消防署庁舎完成
	2月28日	消防本部庁舎に仮配置されていた西消防署が新庁舎に移転し、中央消防署が消防本部庁舎に移転する。また、中央消防署移転後、真和志出張所に改称。
	2月28日	防衛庁補助で、高規格救急車（4輪駆動）を購入し、新西消防署に配置
	3月1日	消防本部に救急課を新設
	3月1日	西消防署に特別救助隊発足配置される。（総員18名）
	3月20日	水難救助資器材として、高度救助資器材（小型水中カラーテレビカメラ、水中スピーカーアンプセット）を購入する。
	3月20日	地震等で自動車での緊急対応が出来ない場合等の車両として、オフロードバイク（250cc）2台を購入し、中央消防署に配置する。
	3月24日	本市消防本部で初の水そう付消防ポンプ自動車（四輪駆動車）を購入し、首里出張所（世界遺産群特別警防隊）に配備する。 中央消防署に配置されている梯子車2号（30m）のオーバーホールが終了。
	3月30日	首里出張所に世界遺産群特別警防隊が発足する。（総員16名）
	4月1日	救急救命士資格者2人採用、救急救命士総数35人。
	4月7日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	5月11日	全国消防長会九州支部総会が、都ホテルで開催される。
	5月26日	第4回太平洋・島サミットが沖縄県で開催されるにあたり、消防警備にあたる。
	5月31日	松山の雑居ビルで放火により火災が発生（死者1人、負傷者5人）
	6月1日	消防法改正により、那覇市火災予防条例で新築住宅に住宅用火災警報器等の設置が義務づけされる。（既存住宅は、平成23年6月1日から義務化）
	6月12日	首里鳥堀町5丁目において、長雨による影響により地滑りが発生、建物が倒壊する恐れがあることから14世帯40人に避難指示、14世帯46人に避難勧告を発令（6月15日に災害救助法適用）
	11月17日	日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防車1台寄贈。
	12月25日	0時を起点に気管挿管、薬剤投与の業務開始（挿管4人、薬剤1人）
2007年 (平成19年)	3月19日	防衛庁交付金により指揮広報車（4輪駆動）1台購入。
	3月23日	防衛庁補助により救助工作車（4輪駆動）1台購入。
	3月31日	大田和人消防長 退任（在職期間4年）
	4月1日	第10代 消防長 宮平 智 就任
	4月1日	新規採用職員10人、うち救急救命士資格者3人。

		職員総数271人、救急救命士総数38人。
	4月1日	総務部総務課防災室の参事監に消防長、副参事監に副消防長が任命される。
	4月20日	第30回救急救命士国家試験に1人合格。5月7日登録誕生。救急救命士総数39人。
	6月1日	救助資機材及び潜水資機材等（チェーンソー(7台)、エンジンカッター（7台）、空気呼吸器一式(50器)、BC・レギュレーター（各40セット）をリース契約によりリース運用開始（5年リース）
	6月1日	指揮車及び各課事務連絡車等をリース契約によりリース運用開始(8台・6年リース)
	6月26日	情報番組「FMレキオへ ようこそ！」（毎週月曜日17時05分から17時20分）番組初出演各課・署が持ち回りで消防に関する様々な情報を提供する
	8月11日	8月10日から12日にかけての沖縄本島地方の大雨により蔡温橋一帯で、安里川が氾濫。道路冠水7件、建物等浸水12件、地盤沈下1件、土砂崩れ等2件、その他(広報警戒)4件の出動があり、消防車両延べ36台、延べ人員138人が出動する。 那覇市長田のマンション建設現場で地割れが発生し、建設現場に隣接するマンションや住宅の104世帯に避難指示、12世帯に避難勧告。消防車両延べ59台、延べ人員181人が警戒にあたる。
	8月20日	中華航空機火災が発生（負傷者5人）
	9月	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	10月1日	那覇市消防本部総務課内に次年度沖縄開催予定の九州地区消防救助技術指導会事務局を立ち上げる。
	10月14日	辻町2丁目風俗店で火災が発生(死者3人、負傷者6人)
	11月7日	全国消防長会九州支部役員会が那覇市(パシフィックホテル沖縄)で開催される。
	12月21日	第3回県民救急・災害フォーラム実行委員会からAED及び蘇生人形が贈呈される。
2008年 (平成20年)	4月1日	新規採用職員8人、うち救急救命士資格者3人。 職員総数270人、救急救命士総数42人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。
	4月10日	第31回救急救命士国家試験に1人合格。4月23日登録誕生。救急救命士総数43人。
	5月1日	非常勤職員1人採用。
	7月18日	第37回九州地区消防救助技術指導会が北谷町で開催。（事務局是那覇市消防本部総務課内に設置）
	8月24日	那覇市女性防火クラブ結成20周年記念式典を開催。
	8月25日	財団法人宝くじ協会防災関連整備事業の一環で「消火・通報訓練指導車」（通称：けすゾウくん）が那覇市消防本部予防課に配備。
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月13日	那覇市救急・防災フェアを新都心公園で開催。
	10月1日	防火衣等をメンテナンスリース事業契約により運用開始。
2009年	2月2日	消防大学校NBC特別高度救助コースへ職員派遣（1人）

(平成21年)	16日	東京消防庁へ研修派遣（救急隊員1人）
	23日	横浜市安全管理局へ研修派遣（予防課職員1人）
	4月1日	新規採用職員12人、うち救急救命士資格者4人。 職員総数271人、救急救命士総数47人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。 市町村消防の広域化に向けて、消防本部に広域対策準備室を設置。 3部制交替勤務を試行開始。
	4月14日	第32回救急救命士国家試験に1人合格。7月10登録誕生。救急救命士総数48人。
	5月15日	九州地区消防意見発表会へ沖縄県代表として出場。
	7月1日	中央消防署に特殊災害対応隊が配置される。（総員15人）
	8月19日	局地的な大雨により、ガープ川で鉄砲水が発生。 経済連付近の河川内で作業中の男性5人が暗渠内に流され、1人を救助。（死者4人）
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月12日	那覇市救急・防災フェアを消防本部で開催。
	10月1日	総務省消防庁へ研修派遣（1人）
2010年 (平成22年)	1月7日	那覇市消防本部予防課 臨時職員12人 那覇市西消防署1人・那覇市中央消防署1人採用。（緊急雇用創出事業による任用）
	2月8日	総務省消防庁へ派遣職員の間接報告会
	2月15日	横浜市安全管理局へ研修派遣（予防課職員1人・救急課職員1人）
	3月19日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業（公共施設緑のカーテン事業）で消防本部庁舎・西消防署庁舎に壁面緑化をする。
	3月30日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業でインフレーターボートを購入。
	4月1日	新規採用職員9人、うち救急救命士資格者2人 職員総数271人、救急救命士総数50人。非常勤職員3人、臨時職員15人採用。
	4月13日	第33回救急救命士国家試験に1人合格。4月21日登録誕生。救急救命士総数51人。
	6月4日	第4回緊急消防援助隊全国合同訓練に2隊7名参加。（愛知県開催）
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月11日	那覇市救急・防災フェアを那覇市消防本部で開催。
	10月15日	総務省消防庁より後方支援車の無償貸与をうける。
10月17日	首里鳥堀町4-76住宅建築工事現場にて米国製8インチ艦砲弾1発を現地爆破処理を行う。	
11月16日	日本損害保険協会より予防1号車の寄贈をうける。	
12月15日	石油補助貯蔵施設立地対策等交付金事業で地震警報器1器購入。	
2011年 (平成23年)	2月15日	高機能消防緊急通信指令システムを更新し運用を開始する。
	3月17日 ～20日	東日本大震災に伴い緊急消防援助隊（14人）を岩手県九戸郡野田村に派遣する。
	3月31日	第10代 消防長 宮平 智 退任（在職期間4年）

	3月31日	救命資格者1名退職。救急救命士総数50名。
	4月1日	救急救命士2名採用。救急救命士総数52名。 第11代 消防長 前原常雄 就任 西消防署に高度救助隊配置（西消防署に配置されていた特別救助隊は中央消防署へ）中央消防署に特別救助隊配置。
	4月12日	第34回救急救命士国家試験に合格。5月11日登録誕生。救急救命士総数53名。
	4月18日	救急救命九州研修所、薬剤追加講座へ職員派遣（1人）。
	6月1日	既存を含む一般住宅の住宅用火災警報器設置完全義務化。
	7月29日	第11代 消防長 前原常雄 参事監へ職名変更。
	8月3日	第12代 消防長 仲里仁公 就任。
	9月9日	救急救命士養成課程研修へ職員派遣（1人）。
	9月10日	那覇市救急・防災フェアをサンエー那覇メインプレイスで開催。
	9月5日 ～19日	ロープレスキューテクニシャンコース開催。 （在沖米海兵バトラー消防基地インストラクター宮城氏を招聘。救助隊8名が受講し、終了資格を得る。）
	11月4日 ～5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練宮崎県で開催。4隊14人派遣参加。
	11月7日	松尾出張所に日勤救急隊1隊運用。
	12月28日	緊急消防援助隊設備整備費補助金で高規格救急車を購入（中央救急隊へ配置）。
2012年 (平成24年)	2月9日 ～10日	沖縄県震災対応消防合同訓練へ5隊22名が参加。
		通信指令研修開催
	3月12日	特殊災害対応車を購入、中央消防署（特別救助隊）へ配置する。
	3月16日	沖縄県農業協同組合より高規格救急車（救急12号車）の寄贈を受ける（西救急隊へ配置）。
	4月1日	救急救命士2名採用 救急救命士総勢54名。 真和志出張所に日勤救急隊2隊目発足。
	5月21日	救急救命士国家試験に1名合格。救急救命士総勢55名。
	6月20日	総務省消防庁より緊急消防援助隊に伴う沖縄県指揮隊車の無償貸与を受ける。
	9月	第1回那覇市消防本部水難救助大会を実施。 那覇市救急・防災フェアをイオン那覇店で開催。
	10月1日	平成25年度に沖縄県で開催される緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練担当として沖縄県知事公室防災危機管理課へ職員1名を派遣。
	10月13日	日勤救急隊2隊を統廃合し正規の救急隊6隊目増隊（松尾出張所へ配置）。
10月23日	南部地区消防総合訓練を那覇市で開催（セルラースタジアム）。	
	10月	勤務取扱い等運用方針策定
2013年	1月	九州通信シンポジウムを那覇市で開催

(平成25年)	3月	重機搬送車と消防小型重機を総務省消防庁から無償貸与される。
	3月31日	第12代 消防長 仲里 仁公 退任 (在任期間1年7ヶ月)
	4月1日	第13代 消防長 玉城 則雄 就任 那覇市職員定数条例に定める消防職員の定数を346人へ変更 副署長の階級を消防司令長に引き上げる。 救急救命士2名採用 救急救命士総勢56名
	11月25日	東日本大震災の消防活動に貢献した功績として『消防団120年・自治体消防制度65周年』式典において内閣総理大臣賞を受賞する。
	11月26日 ～28日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が沖縄県にて開催される。
2014年 (平成26年)	2月13日	(仮称)樋川出張所建設に伴う住民説明会 (場所: 神原中学校武道場)
	3月	津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から無償貸与される。
	4月1日	那覇市消防本部から那覇市消防局へ改称 初代消防局長に玉城則雄が就任。
	5月8日	全国消防長会九州支部総会を那覇市で開催
	5月9日	九州地区消防職員意見発表会を那覇市で開催
	6月	天皇皇后行幸啓に伴う消防警備実施
	8月4日 ～5日	夏休みわくわく消防体験宿泊学習初開催
	8月	第1回那覇市消防局ポンプ車機関員養成プログラム実施
	12月11日	高規格救急車を購入 (松尾救急隊へ配置)。
2015年 (平成27年)	3月31日	初代 消防局長 (第13代消防長) 玉城 則雄 退任 (在任期間2年)
	4月1日	第2代 消防局長 (第14代消防長) 徳元 律夫 就任 予防課内に査察に特化した『機動査察係』が発足 中央署3名 西署3名 職員総数270人 (出向者は除く)、うち新規採用職員6人。
	6月5日	那覇市消防局消防車両お披露目式を実施 ※平成26年度購入車両3台 高規格救急車・災害対応多目的車・Ⅲ型救助工作車
	6月15日	第2回那覇市消防局ポンプ車機関員養成プログラム実施
	7月31日	全国消防長会九州支部総務関係実務研修会を那覇市で開催
	8月6日 ～7日	第2回夏休みわくわく消防体験宿泊学習を開催 那覇市内の小学生43名が参加
	11月13日 ～14日	第5回全国緊急消防援助隊合同訓練に3隊18名が参加 (千葉県市原市)
	11月24日	派遣型救急ワークステーション試行運用開始 南部医療センター・沖縄赤十字病院・沖縄協同病院・大浜第一病院
2016年 (平成28年)	3月31日	第2代 消防局長 (第14代消防長) 徳元 律夫 退任 (在任期間1年) 松尾出張所及び真和志出張所を廃止。

4月1日	第3代 消防局長（第15代消防長） 平良 真徳 就任 神原出張所運用開始 配置職員 総員30名
4月16日 ～23日	平成28年熊本地震に伴い緊急消防援助隊を熊本県に派遣する。 ・4月16日（土）から21日（木） 第1次派遣隊 26名 活動地区：熊本市内、益城町 （内訳：指揮隊 1隊 5名、消火隊 1隊 5名、救助小隊 1隊 5名、救急小隊 1隊 3名、後方支援小隊 1隊 6名、特殊装備小隊 1隊 2名） ・4月20日（水）から23日（土） 第2次派遣隊 12名 活動地区：熊本市内、南阿蘇村 （内訳：指揮隊 1隊 3名、救助小隊 1隊 5名、後方支援小隊 1隊 2名、特殊装備小隊 1隊 2名）
8月2日	沖縄県MC協議会から指導救命士の認定を受ける。 指導救命士 総数 1名
8月4日 ～5日	第3回夏休みわくわく消防体験宿泊学習を開催 那覇市内の小学生44名が参加
9月3日	沖縄県総合防災訓練を竹富町西表島にて開催 4隊 13名参加派遣
9月10日	那覇市制施行95周年記念 那覇市救急・防災フェアを消防局庁舎にて開催
11月5日 ～6日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が長崎県雲仙市で開催 5隊 20人参加派遣
11月7日	三原地区で木造平屋空き家からの出火により火災発生（全焼 3棟、部分焼 2棟）

## ■歴代消防隊長

代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	登川 正太郎	昭和49年12月14日	昭和32年7月5日	
2代	具志 清一	昭和32年7月6日	昭和34年11月17日	
3代	松本 吉英	昭和34年11月17日	昭和36年2月1日	
4代	宮平 栄治	昭和37年2月1日	昭和37年12月14日	

※昭和37年12月15日消防組織法の施行に伴い、消防隊長を消防長に改称

## ■歴代消防長

代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	宮平 栄治	昭和37年12月15日	昭和43年12月23日	
2代	具志 清一	昭和43年12月24日	昭和55年12月15日	
3代	西原 太郎	昭和55年12月15日	平成元年3月31日	定年退職
4代	安里 周昌	平成元年4月1日	平成6年3月31日	定年退職
5代	玉城 靖威	平成6年4月1日	平成8年3月31日	定年退職
6代	松田 進	平成8年4月1日	平成11年3月31日	定年退職
7代	中村 政敏	平成11年4月1日	平成14年3月31日	定年退職
8代	久田 友憲	平成14年4月1日	平成15年3月31日	定年退職
9代	大田 和人	平成15年4月1日	平成19年3月31日	定年退職
10代	宮平 智	平成19年4月1日	平成23年3月31日	定年退職
11代	前原 常雄	平成23年4月1日	平成23年7月29日	参事官へ職名変更
12代	仲里 仁公	平成23年8月3日	平成25年3月31日	定年退職
13代	玉城 則雄	平成25年4月1日	平成26年4月1日	

※平成26年4月1日消防本部から消防局へ名称変更に伴い、消防長を消防局長へ改称

## ■歴代消防局長

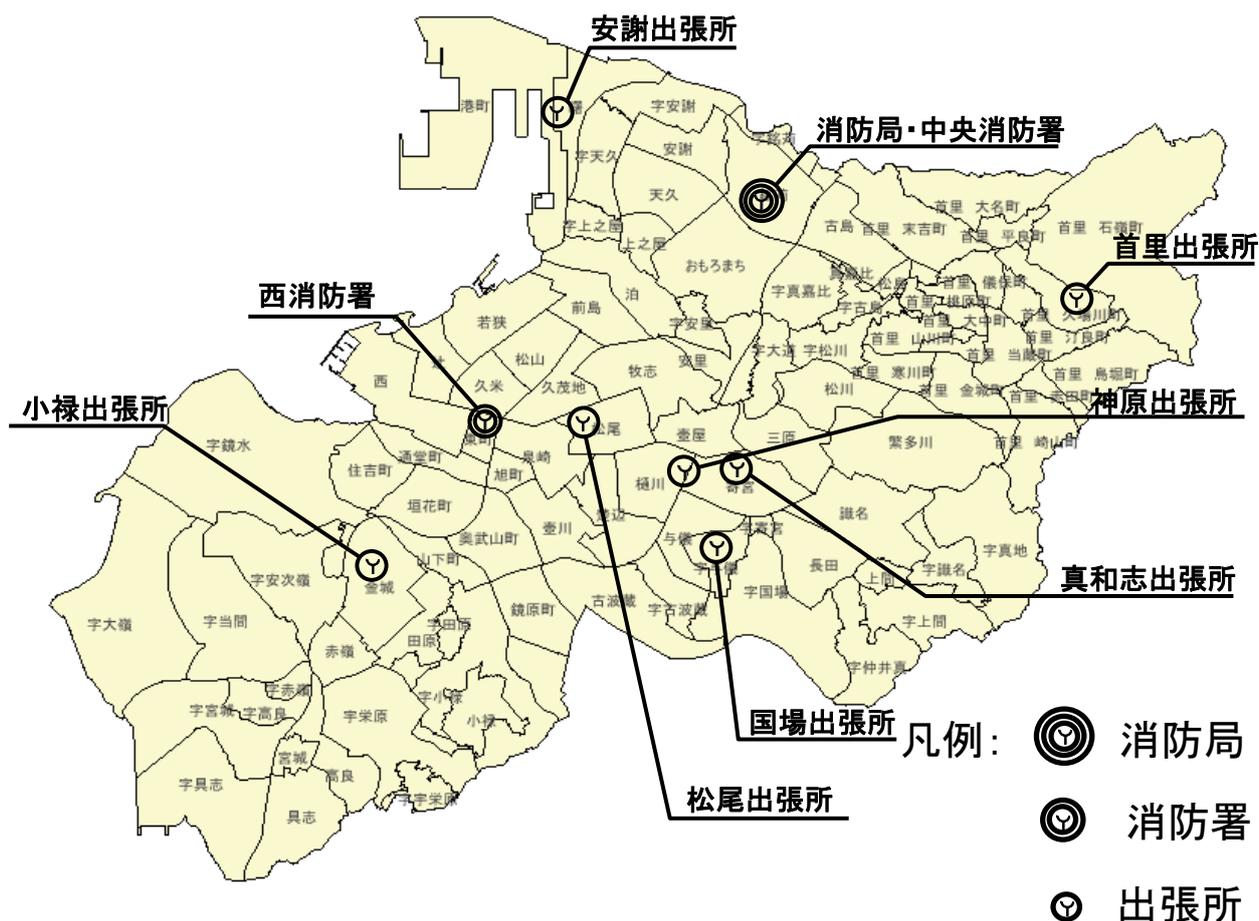
代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	玉城 則雄	平成26年4月1日	平成27年3月31日	定年退職
2代	徳元 律夫	平成27年4月1日	平成28年3月31日	定年退職
3代	平良 真徳	平成28年4月1日		

# 管 內 情 勢





## ■ 消防機関配置図



施設名称	住所	TEL	FAX
消防局	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-0119	098-869-1190
中央消防署	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-9915	098-869-1190
神原出張所	那覇市樋川2丁目8番9号	098-836-0119	098-832-3530
首里出張所	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4	098-885-0119	098-885-3944
国場出張所	那覇市字与儀378番地の7	098-855-0119	098-832-2594
西消防署	那覇市東町26番12号	098-866-0119	098-861-4198
小禄出張所	那覇市金城2丁目17番地の2	098-859-0119	098-857-0705
安謝出張所	那覇市港町1丁目13番12号	098-868-1793	098-868-1793
松尾出張所	那覇市松尾2丁目1番29号	098-863-0119	098-863-2050
真和志出張所	那覇市寄宮2丁目32番1号	098-836-0119	098-832-3530

※松尾出張所及び真和志出張所は平成28年3月31日までの運用。  
 神原出張所は平成28年4月1日から運用開始。

## ■消防庁舎の概要

那覇市消防局・中央消防署

所在地	那覇市銘苅2丁目3番8号	
郵便番号	〒900-0004	
電話	098-867-0119	
FAX	098-869-1190	
E-mail	<a href="mailto:f-sou001@neo.city.naha.okinawa.jp">f-sou001@neo.city.naha.okinawa.jp</a>	
構造	重量鉄骨造地上5階(訓練塔は6階)	
敷地面積	7,281.77m <sup>2</sup>	
建築面積	1,362.45m <sup>2</sup>	
延床面積	5,447.92m <sup>2</sup>	
建築年月日	平成15年11月4日	

神原出張所(平成28年4月1日から運用開始)

所在地	那覇市樋川2丁目8番9号	
郵便番号	〒900-0022	
電話	098-836-0119	
FAX	098-832-3530	
E-mail	—	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部プレストレスト鉄筋コンクリート造併用、鉄骨造5階	
敷地面積	1802.21m <sup>2</sup>	
建築面積	1145.40m <sup>2</sup>	
延床面積	2493.22m <sup>2</sup>	
建築年月日	平成28年3月25日	

首里出張所

所在地	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4	
郵便番号	〒903-0807	
電話	098-885-0119	
FAX	098-885-3944	
E-mail	—	
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階	
敷地面積	659.91m <sup>2</sup>	
建築面積	237.85m <sup>2</sup>	
延床面積	458.06m <sup>2</sup>	
建築年月日	昭和63年3月31日	

### 国場出張所

所在地	那覇市与儀378番地の7
郵便番号	〒902-0076
電話	098-855-0119
FAX	098-832-2594
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階
敷地面積	286㎡
建築面積	162.45㎡
延床面積	299.44㎡
建築年月日	昭和61年2月20日



### 西消防署

所在地	那覇市東町26番12号
郵便番号	〒900-0034
電話	098-866-0119 098-868-1230
FAX	098-861-4198
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリート4階
敷地面積	1,117.15㎡
建築面積	728.07㎡
延床面積	1975.77㎡
建築年月日	平成18年2月24日



### 小禄出張所

所在地	那覇市金城2丁目17番地の2
郵便番号	〒901-0155
電話	098-859-0119
FAX	098-857-0705
E-mail	—
構造	鉄骨鉄筋コンクリート3階
敷地面積	792.0㎡
建築面積	519.37㎡
延床面積	1,268.01㎡
建築年月日	平成8年5月31日



### 安謝出張所

所在地	那覇市港町1丁目13番12号
郵便番号	〒900-0001
電話	098-868-1793
FAX	098-868-1793
E-mail	—
構造	軽量鉄骨1階
敷地面積	484㎡
建築面積	391.9㎡
延床面積	386㎡
建築年月日	昭和59年2月28日



### 松尾出張所 (平成28年3月31日まで運用)

所在地	那覇市松尾2丁目1番29号
郵便番号	〒900-0014
電話	098-863-0119
FAX	098-863-2050
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリート造2階陸屋根
敷地面積	422㎡
建築面積	294.7㎡
延床面積	735.45㎡
建築年月日	昭和39年10月31日(S54.3.12 改築)



### 真和志出張所 (平成28年3月31日まで運用)

所在地	那覇市寄宮2丁目32番1号
郵便番号	〒902-0064
電話	098-863-0119
FAX	098-832-3530
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ5階
敷地面積	—
建築面積	—
延床面積	330.61㎡
建築年月日	昭和43年12月25日(真和志庁舎1階)





# 総務



## ■那覇市の管内別面積、人口、世帯数

平成28年12月末住民基本台帳抜粋

管内別 \ 区分	面積 (km <sup>2</sup> )	人 口	世 帯 数
全 体	39.23	324,157 (4,093)	149,274 (2,835)
本 庁		100,557	50,568
真和志支所		105,975	49,108
首里支所		57,376	23,621
小禄支所		60,249	25,977

※ ( ) は外国人の数です。

## ■消防の人口、世帯数、面積との比較

年度別 \ 区分	消防署 (所) 1 に対する			消防吏員1人に対する		消防ポンプ車1台に対する		
	面積	世帯数	人口	世帯数	人口	面積	世帯数	人口
平成24年	4.9	17,540	40,183	514	1,178	3.92	14,032	32,147
平成25年	4.9	17,771	40,311	525	1,190	3.92	14,032	32,147
平成26年	4.9	18,036	40,398	534	1,197	3.92	14,429	32,318
平成27年	4.9	18,412	40,411	545	1,197	3.92	14,729	32,329
平成28年	5.6	21,325	46,308	553	1,201	3.92	14,927	32,416

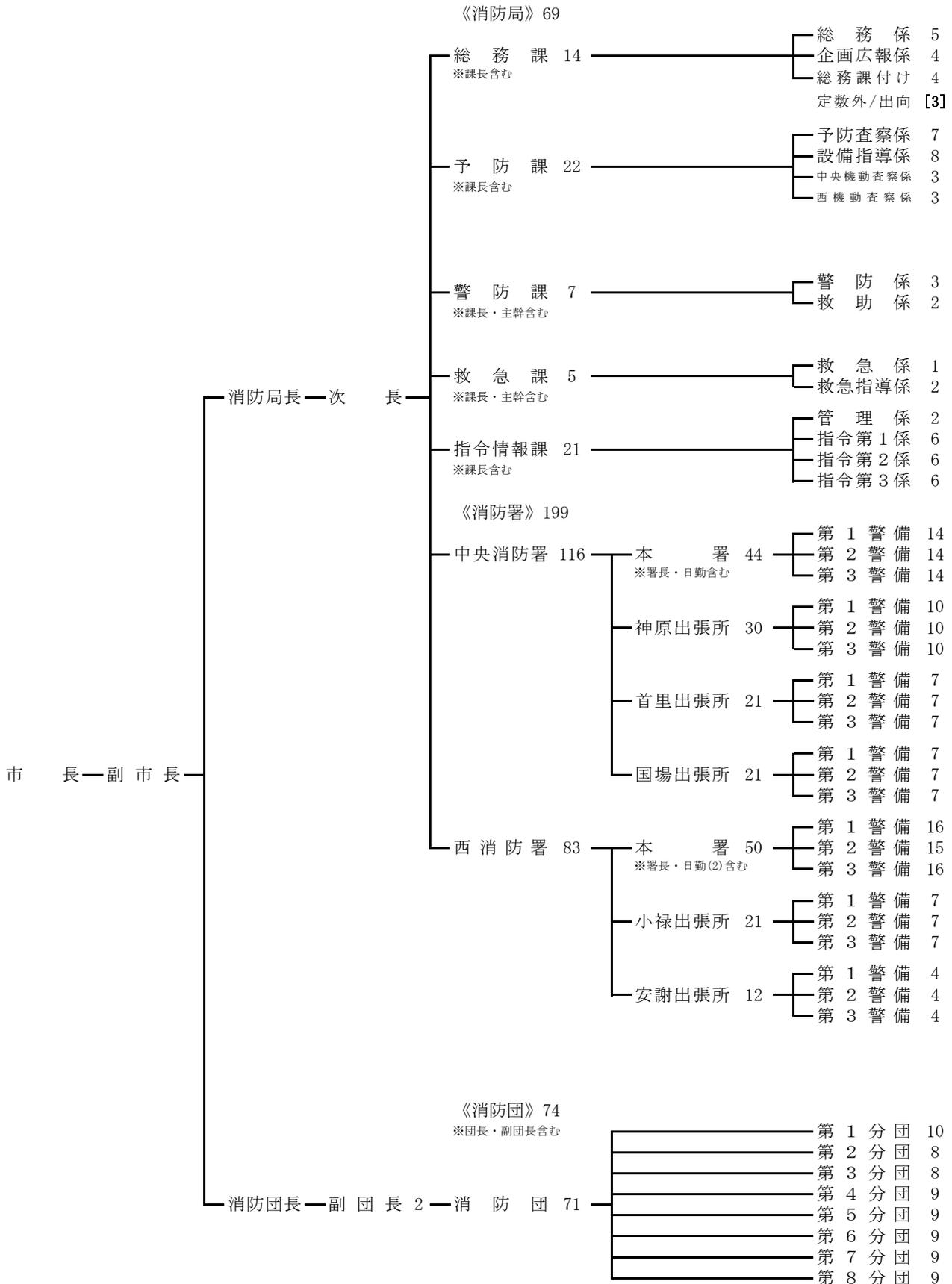
## ■市予算と消防予算

(単位：千円)

年度別 \ 区分	市一般会計	消防費	比 率	消 防 費 内 容			
				常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費
平成24年度当初	125,623,000	2,528,942	2.0%	2,405,797	20,834	69,751	32,560
平成25年度当初	128,088,000	2,817,218	2.2%	2,338,224	23,728	337,997	117,269
平成26年度当初	140,456,000	4,638,262	3.3%	2,242,064	22,797	319,347	2,054,054
平成27年度当初	134,470,000	3,826,534	2.8%	2,283,448	22,819	1,488,194	32,073
平成28年度当初	143,005,000	2,808,380	2.0%	2,311,260	21,029	444,400	31,691

# ■那覇市消防局組織図

(平成28年12月31日)



※職員定数346人 定数外職員3人 実員数270人

[ ] 内数字は定数外職員

内訳は、沖縄県消防学校派遣1人・那覇市市民防災室派遣2人

課長・署長・署日勤は、各課(署)総数内に含めて掲載

## ■各課、署の分掌事務

各 課	各 係	分 掌 事 務
総 務 課	総務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文書及び公印に関すること。</li> <li>・ 情報公開に関すること。</li> <li>・ 消防局訓令の制定に関すること。</li> <li>・ 職員の任免、分限、懲戒、表彰、服務その他身分に関すること。</li> <li>・ 職員の研修に関すること。</li> <li>・ 職員の勤務条件に関すること。</li> <li>・ 職員の公務災害補償及び福利厚生に関すること。</li> <li>・ 他課に属しないこと。</li> </ul>
	企画広報係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防業務企画に関すること。</li> <li>・ 消防予算及び決算に関すること。</li> <li>・ 消防機械器具の配置及び整備に関すること。</li> <li>・ 消防車両に関すること。</li> </ul>
予 防 課	予防査察係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災予防の企画立案に関すること。</li> <li>・ 火災及び災害の予防に関すること。</li> <li>・ 防火対象物の査察及び防火指導に関すること。</li> <li>・ 防火管理者の指導及び講習に関すること。</li> <li>・ 危険物製造所等の許認可及び査察指導に関すること。</li> <li>・ 火災統計及び損害調査に関すること。</li> </ul>
	設備指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築許可等についての同意に関すること。</li> <li>・ 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</li> </ul>
	機動査察係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 査察計画の企画立案に関すること。</li> <li>・ 査察計画に基づく防火対象物への査察。</li> <li>・ 消防法令適合通知申請に関すること。</li> </ul>
警 防 課	警防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水火災の警戒及び防御に関すること。</li> <li>・ 消防用水利の計画及び調査保全に関すること。</li> <li>・ 消防活動情報に関すること。</li> <li>・ 消防団の活動に関すること。</li> </ul>
	救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防訓練の計画及び実施に関すること。</li> <li>・ 救助業務に関すること。</li> <li>・ 緊急消防援助隊に関すること。</li> <li>・ 特殊災害に係る消防活動対策に関すること。</li> </ul>
指令 情報課	管理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防通信に関すること。</li> <li>・ 通信機器に関すること。</li> <li>・ 消防情報及び火災警報に関すること。</li> </ul>

救 急 課	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療及び救急資器材に関すること。</li> <li>・救急医療機関等との連絡調整に関すること。</li> <li>・その他救急に関すること。</li> </ul>
	救急指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急業務の計画及び調査に関すること。</li> <li>・救急統計に関すること。</li> <li>・市民に対する応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。</li> <li>・患者等搬送事業に対する指導及び認定に関すること。</li> </ul>
消 防 署	西消防署 中央消防署	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災及び災害等の予防、広報に関すること。</li> <li>・消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</li> <li>・防火対象物の査察に関すること。</li> <li>・法令等に基づく火災予防関係の諸届出に関すること。</li> <li>・火災の原因及び損害調査に関すること。</li> <li>・水火災害等の警戒、防御及び救護に関すること。</li> <li>・救助隊の運用に関すること。</li> <li>・救急隊の運用に関すること。</li> <li>・機械器具の管理に関すること。</li> <li>・自衛消防隊に関すること。</li> <li>・消防訓練に関すること。</li> <li>・職員の配置に関すること。</li> <li>・職員の福利厚生に関すること。</li> <li>・署内の庶務に関すること。</li> <li>・消防庁舎の維持管理に関すること。</li> <li>・備品の取扱いに関すること。</li> <li>・文書の収受、発送及び保管に関すること。</li> <li>・その他署に属すること。</li> <li>・道路、下水道工事等の届出に関すること。</li> </ul>

## ■消防職員配置状況

(平成28年12月31日現在)

局、署所別		階級別									
		消防正監	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他	計
消防局長		1									1
次長			1								1
総務課	課長			1							1
	総務係				1	1	2		1		5
	企画広報係				1	2	1				4
	臨時・非常勤									3	3
	総務課付け(定数外出向者・派遣者含)			2	1	1			3		7
予防課	課長			1							1
	予防査察係				2	3	2				7
	設備指導係				1	4	3				8
	中央機動査察係				1	2					3
	西機動査察係				1	1	1				3
	臨時・非常勤									1	1
警防課	課長			1							1
	主幹兼警防係長兼救助係長				1						1
	警防係					1	1	1			3
	救助係					1	1				2
救急課	課長			1							1
	主幹兼救急指導係長兼救急係長				1						1
	救急指導係					1	1				2
	救急係					1					1
	非常勤									4	4
指令情報課	課長			1							1
	管理係				1	1					2
	指令第1係				1	3	2				6
	指令第2係				1	3	2				6
	指令第3係				1	3	2				6
西消防署	本署日勤		1				1	1			3
	本署(救急隊含む)			3	3	9	17	5	10		47
	安謝出張所					3	4	2	3		12
	小祿出張所(救急隊含む)					6	7	4	4		21
中央消防署	本署日勤		1				1				2
	大隊指揮			3	3	3					9
	本署(救急隊含む)				3	9	10	8	3		33
	首里出張所(救急隊含む)					6	6	4	5		21
	国場出張所(救急隊含む)					6	7	2	6		21
	神原出張所(救急隊含む)				3	8	6	6	7		30
計		1	3	13	26	78	77	33	42	8	281

※出向者(3人)、臨時・非常勤職員(8人)を除く人員は270人。

## ■消防職員の年齢

(平成28年12月31日現在)

階級別 年齢別	合計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
平均年齢	39.14	58.00	59.33	55.25	52.48	45.60	35.57	30.97	25.86
18歳									
19歳									
20歳									1
21歳									
22歳									2
23歳									4
24歳									5
25歳									7
26歳									3
27歳									8
28歳								2	9
29歳								5	2
30歳							4	7	
31歳							3	9	1
32歳							6	4	
33歳							10	2	
34歳							7	2	
35歳							11	2	
36歳							7		
37歳						2	11		
38歳						4	5		
39歳						9	7		
40歳						4	2		
41歳						3			
42歳						3	1		
43歳						8	1		
44歳						8			
45歳						5			
46歳						3	1		
47歳					1	2			
48歳					1	1	1		
49歳					6	4			
50歳				1	1	3			
51歳					1	4			
52歳					1	1			
53歳				4	5	2			
54歳					2	3			
55歳				2	3	2			
56歳				2	2	2			
57歳						1			
58歳		1				2			
59歳			2	1		1			
60歳			1	2	2				
合計	270	1	3	12	25	77	77	33	42

## ■消防職、団員の教養委託状況

委託先 年 別	消 防 大 学 校											消 防 学 校					その他						
	上級幹部科	新任消防長・学校長科	幹部科	本防科	予防科	警防科	火災調査科	危険物科	救助科	救急科	団長科	その他実務講習等計	福初任科	岡現任科	沖縄県初現任科	その他初現任科	小計	救急救命士関係	その他実務研修	小計			
昭和34年～59年	3			1	6	3			1	5	11		16		52	61	2	1	132				
昭和 60年						1			1						10	10			20				
昭和 61年			1							1					5	10			15				
昭和 62年				1	1										7	12			19				
昭和 63年	1					1									7	17			24				
平成 元年			1							1	1				7	15			22				
平成 2年	1								1						5	14		1	20				
平成 3年									1						6	15			21				
平成 4年	1				1				1						1	34			35				
平成 5年	1				1										9	15			24				
平成 6年	1		1		1								1	7	22			30	1		1		
平成 7年	1		1			1			1					5	23		1	29	1		1		
平成 8年	1								1	1				5	14			19	1		1		
平成 9年	1		1		1									2	22			24	1		1		
平成 10年			1										1	7	16			24	1		1		
平成 11年	1								1				1	12	13			26	1		1		
平成 12年													1	13	12			26	1		1		
平成 13年	1		1		1									11	12			23	1		1		
平成 14年							1		1		1			3	27			30	1		1		
平成 15年			1		1	1			1				1	9	31			41					
平成 16年				1		1			1				1	13	31			45					
平成 17年					1	1			1		1		1	12	40			53					
平成 18年			1			1			1			3	6	12	39			52	1	1	2		
平成 19年					1				1			1	3	10	15			26	3	1	4		
平成 20年	1		1		1				1		1	2	7	8	18			27	3	3	6		
平成 21年			1				1					1	3	12	23			37	4	3	7		
平成 22年			1						1			1	3	9	28			39	2	2	4		
平成 23年		1				1		1				3	1	12	24			37	2	1	3		
平成 24年		1	1			1						1	4	14	16			30	2	4	6		
平成 25年			1		1							1	3	11	11			24	1		1		
平成 26年						1						3	4	5	20			26			0		
平成 27年			1									1	1	6	11			18	3	3	6		
平成 28年									1			1	2	4	13			19			0		
計	14	2	15	3	17	13	2	1	17	8	14	15	121	16	21	311	684	2	3	1037	30	18	48

※委託先その他の救急救命士関係の内訳は、救急救命士養成研修及び薬剤投与研修

# ■車 両 ・ 艇 現 有 表

課	NO	整理番号	登録番号	車名	初年度登録	車齢	水量/薬液
総務課	1	司令車	沖縄800す5317	トヨタ	H25.07	3	
	2	総務1号車	沖縄501ぬ1223	トヨタ	H25.07	3	
	3	総務2号車	沖縄581た6871	ワゴンR	H28.06	0	
	4	総務3号車	沖縄800す2827	トヨタ	H22.03	6	—
	5	指令課1号車	沖縄581か7282	ダイハツ	H14.02	14	—
予防課	6	予防1号車	沖縄880あ844	ダイハツ	H22.12	6	—
	7	予防2号車	沖縄880あ1269	スズキ	H25.07	3	
	8	予防3号車	沖縄880あ1270	スズキ	H25.07	3	
	9	予防4号車	沖縄800す5316	トヨタ	H25.07	3	
	10	予防5号車	沖縄800す5318	日産	H25.07	3	
	11	予防6号車	沖縄880あ1782	ダイハツ	H28.11	0	—
救急課	12	救急指揮支援車	沖縄800す5880	トヨタ	H26.03	2	—
	13	ピーポーくん	沖縄400ち882	マツダ	H21.03	7	—
警防課	14	指揮広報車	沖縄800す512	トヨタ	H19.03	9	—
	15	警防1号車	沖縄800さ4861	トヨタ	H13.01	15	—
	16	後方支援車	沖縄800は1191	日野	H22.10	6	—
	17	消防団ポンプ1号車	沖縄800す3158	いすゞ	H06.11	22	—
	18	消防団ポンプ2号車	沖縄800す6647	いすゞ	H27.2	1	—
	19	消防団1号車	沖縄800さ4075	トヨタ	H12.07	16	—
	20	赤バイ1号	1 沖縄く2224	ヤマハ	H18.03	10	—
	21	赤バイ2号	1 沖縄く2225	ヤマハ	H18.03	10	—
	22	軽損保号	沖縄880あ248	スバル	H18.11	10	—
	23	沖縄県指揮隊車	沖縄800す4521	トヨタ	H24.06	4	
	24	消防小型重機	PC30MR-3 37053号機	コマツ	H25.03	3	—
	25	重機搬送車	沖縄800は1319	日野	H25.03	3	—
	26	津波風水害対策車	沖縄800は1394	日野	H26.03	2	
	27	水陸両用車	2DGSSOBR4ENP35153JP	ARGO	H26.03	2	

# ■車 両 ・ 艇 現 有 表

中央消防署	28	那 覇 指 揮 車	沖 縄 8 0 0 す 5 8 7 9	ト ヨ タ	H26.03	2	—
	29	ポ ン プ 8 号 車	沖 縄 8 0 0 は 7 4 6	日 野	H18.03	10	2.0kl/—
	30	ポ ン プ 1 3 号 車	沖 縄 8 8 す 4 0 5 3	日 野	H07.02	21	2.0kl/—
	31	工 作 3 号 車	沖 縄 8 0 0 は 8 5 0	日 野	H19.03	9	—
	32	災 害 対 応 多 目 的 車	沖 縄 8 0 0 す 6 6 7 5	日 産	H27.02	1	—
	33	牽 引 2 号 車	沖 縄 8 0 0 す 4 0 3 1	三 菱	H23.11	5	—
	34	ト レ ー ラ ー 4	沖 縄 4 8 0 を 6	岡	H21.03	7	
	35	救 急 1 0 号 車	沖 縄 8 0 0 す 4 0 7 3	ト ヨ タ	H23.12	5	—
	36	梯 子 1 号 車	沖 縄 8 3 0 さ 7 8 2 4	日 野	H28.10	0	—
	37	工 作 2 号 車	沖 縄 8 8 め 1 1 8 6	い す ゞ	H08.03	20	—
	38	救 急 1 号 車	沖 縄 8 0 0 さ 9 6 2 5	日 産	H18.01	10	—
	39	救 急 2 号 車	沖 縄 8 0 0 さ 7 9 7 1	ト ヨ タ	H16.03	12	—
神原出張所	40	ポ ン プ 6 号 車	沖 縄 8 0 0 す 2 0 7 6	日 野	H21.03	7	0.6kl/—
	41	ポ ン プ 1 1 号 車	沖 縄 8 0 0 さ 4 8 5 3	い す ゞ	H13.01	15	2.0kl/—
	42	化 学 2 号 車	沖 縄 8 0 0 は 1 3 6 9	日 野	H25.11	3	1.3kl/1.2kl
	43	救 急 1 1 号 車	沖 縄 8 3 0 さ 9 9 1 1	ト ヨ タ	H26.11	2	—
	44	特 災 1 号	沖 縄 8 0 0 す 4 2 8 6	い す ゞ	H24.03	4	—
	45	資 機 材 搬 送 車 2 号	沖 縄 8 0 0 す 3 5 1 6	日 野	H23.01	5	
	46	ポ ン プ 4 号 車	沖 縄 8 8 す 4 8 1 5	い す ゞ	H08.03	20	2.0kl/—
国場出張所	47	ポ ン プ 1 9 号 車	沖 縄 8 0 0 は 1 3 1 4	日 野	H25.02	3	2.0kl/—
	48	救 急 6 号 車	沖 縄 8 0 0 さ 9 9 0 6	ト ヨ タ	H28.09	0	—
	49	ポ ン プ 1 2 号 車	沖 縄 8 8 す 1 1 8 2	日 産 D	H02.02	26	2.0kl/—
首里出張所	50	ポ ン プ 2 号 車	沖 縄 8 3 0 ほ ・ 1 1 9	い す ゞ	H14.01	14	2.0kl/—
	51	大 型 水 槽 1 号	沖 縄 8 3 0 つ ・ 1 1 9	三 菱	H12.01	16	10.0kl/—
	52	救 急 8 号 車	沖 縄 8 3 0 さ 9 9 0 8	ト ヨ タ	H28.01	0	—
	53	ポ ン プ 1 8 号 車	沖 縄 8 8 す 1 7 3 4	日 野	H03.02	25	2.0kl/—

# ■車 両 ・ 艇 現 有 表

西消防署	54	ポンプ1号車	沖縄830ふ 119	いすゞ	H14.01	14	2.0kl/-
	55	ポンプ16号車	沖縄830さ7816	日野	H28.03	0	2.0kl/-
	56	工作1号車	沖縄830さ7809	日野	H27.03	1	-
	57	梯子2号車	沖縄830さ7833	日野	H27.10	1	-
	58	資機材搬送車	沖縄100す 635	トヨタ	H17.03	11	
	59	水難救助車	沖縄800さ8851	日産	H17.03	11	
	60	牽引1号車	沖縄800す5012	三菱	H25.02	3	-
	61	牽引3号車	沖縄800さ3134	トヨタ	H11.12	17	-
	62	ホンダカブ号	那覇市・ね5330	ホンダ	H03.01	25	-
	63	トレーラー2	沖縄880を . . 3	ワイズ ギア製	H17.03	11	-
	64	トレーラー5	沖縄800る . . 91	国	H22.03	6	-
	65	救急12号車	沖縄831ほ119	トヨタ	H24.03	4	-
	66	水上バイク	第296-22818	ヤマハ	H17.03	11	-
	67	水難救助艇1	第230-53518	アキレス マリン	H25.12	3	
68	水難救助艇2	第296-24581	アキレス マリン	H22.03	6	-	
69	水難救助艇3	PP-110PX3RC、25767	(株)ホープ	H25.12	3		
70	救急7号車	沖縄800さ8748	トヨタ	H17.02	11	-	
安謝出張所	71	ポンプ15号車	沖縄800さ3245	いすゞ	H12.01	16	2.0kl/-
	72	高発泡車	沖縄88す1212	三菱	H02.03	26	-/3.0kl
	73	けすゾウくん	沖縄100す7183	マツダ	H20.08	8	
	74	ポンプ17号車	沖縄88す2723	いすゞ	H05.01	23	2.0kl/-
小禄出張所	75	ポンプ10号車	沖縄800さ3244	いすゞ	H12.01	16	2.0kl/-
	76	大型水槽2号	沖縄88め・884	三菱	H06.01	22	10.0kl/-
	77	化学1号車	沖縄800は1331	日野	H25.03	3	1.3kl/1.2kl
	78	救急3号車	沖縄800さ8700	トヨタ	H17.01	11	-
	79	ポンプ14号車	沖縄88す3392	いすゞ	H06.02	22	2.0kl/-

梯子車2台/大型水槽2台/化学車2台/ポンプ車15台/軽ポンプ2台/工作車3台/高発泡車1台/  
 特殊災害車1台/重機搬送車1台/重機1台/津波・大規模水害対策車両1台/水陸両用車1台/  
 救急車9台/水難救助車1台/資機材搬送車2台/災害対応多目的車1台/支援車1台/指揮車3台/  
 指揮広報車1台/牽引車3台/連絡車16台(消防団3、リース7台、指導車2台含む)/艇4隻/  
 トレーラー3台/赤バイ2台/原付1台 **※塗リつぶしは非常用**

# 指令管制



## ■指令管制

### 1 指令業務の概要

那覇市消防局では、複雑・多様化するあらゆる災害に対応するために、平成16年2月より高機能消防指令センターを導入し、迅速・的確な災害現場の状況把握と円滑な消防隊・救急隊の部隊運用を行っています。この緊急通報指令システムでは、通報の段階で災害場所、救急要請のある場所の特定をする発信地表示システム（統合型）を導入し、正確な位置情報を取得することができます。

また、場所の特定ができた段階で出動編成区分にあらかじめ設定された出動車両の配置先への予告指令を一報し、迅速な出動体制を取っています。さらに本指令では署所端末に災害現場情報や地図データを指令書として出力し、出動車両へ正確な出動指令を行っています。

平成24年12月から市民サービスの更なる向上を図るため、災害時における避難支援制度が「那覇市災害ユイマール登録制度」から「那覇市避難支援希望者名簿取扱要綱」へ移行され、消防のみではなく那覇市全体で身体に障害を持っている者・その他緊急時において、避難、救護等の支援が必要と想定される者など、各種災害時に自力避難の困難な市民を災害弱者と位置づけ、要綱に該当する市民の自己申請又は親族等の希望により登録された個人情報が高機能消防指令センターに登録し、災害発生時には迅速的確な安全確保を図るため、出動隊への支援情報として活用しています。

### 2 119番受信状況

(平成28年)

種別 月別	火災	救急 (PA連携)	救助	警戒	悪戯	誤報	試験	その他	転送	合計
1月	5	1,508 (132)	5	64	18	0	93	633	45	2,371
2月	6	1,467 (139)	5	43	29	0	57	618	47	2,272
3月	9	1,611 (142)	2	45	30	0	99	835	41	2,672
4月	4	1,459 (140)	5	57	10	11	154	617	33	2,350
5月	9	1,514 (105)	7	64	11	12	89	645	48	2,399
6月	7	1,529 (116)	7	66	7	12	97	703	44	2,472
7月	7	1,590 (121)	5	55	11	12	75	646	58	2,459
8月	7	1,588 (119)	10	49	20	3	81	705	49	2,512
9月	8	1,440 (102)	4	61	14	9	70	704	49	2,359
10月	12	1,520 (105)	7	61	16	7	97	832	66	2,618
11月	12	1,392 (99)	4	36	31	4	117	809	55	2,460
12月	12	1,626 (146)	4	46	14	4	86	922	45	2,759
合計	98	18,244	65	647	211	74	1,115	8,669	580	29,703

※救急のカッコ内の数字は、救急件数内におけるPA連携の件数を表す。

※「PA連携」とは、消防ポンプ自動車(Pumper)が、救急要請の内容により出動し、救急車(Ambulance)の活動を支援する連携活動のことで、双方の頭文字から「PA」と呼ばれています。

※「その他」には、病院問合せ・調査・通報訓練等が含まれる。

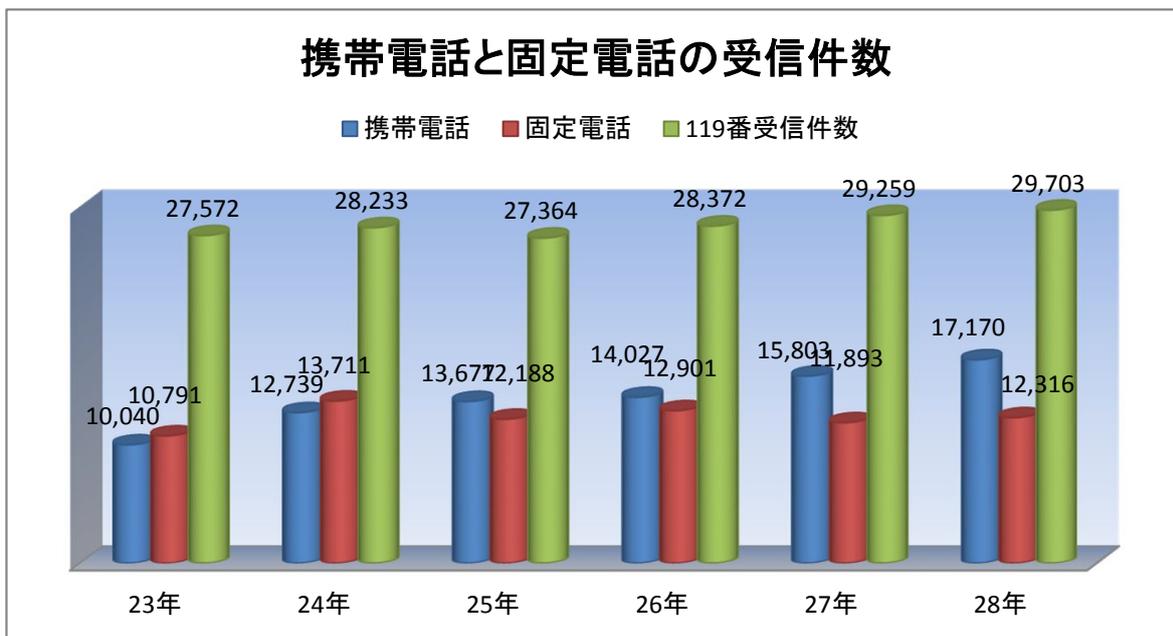
### 3 119番受信件数の推移

種別 \ 年別	23年	24年	25年	26年	27年	28年
火災	123	125	129	112	110	98
救急	17,050	16,723	16,412	16,230	17,741	18,244
救助	99	96	111	114	108	65
警戒	915	879	457	846	624	647
その他	7,718	8,658	8,352	7,926	8,801	8,669
総受信件数	27,572	28,233	27,364	28,372	29,259	29,703

※数値は受信件数を記載したもので、実際の災害件数とは異なります。

### 4 携帯電話からの119番通報

那覇市内で、携帯電話から119番通報をした場合、通常は那覇市消防局の指令室につながりますが、市町村境界等でかけた場合、他の消防本部へつながってしまう場合があります。その場合は、消防本部同士で転送します。



年 \ 件数別	23年	24年	25年	26年	27年	28年
携帯電話	10,040	12,739	13,677	14,027	15,803	17,170
固定電話	10,791	13,711	12,188	12,901	11,893	12,316
受信件数	27,572	28,233	27,364	28,372	29,259	29,703
携帯の比率 (%)	36.4%	45.1%	50.0%	49.4%	54.0%	57.8%

※固定電話には、IP電話も含む。



## ■通信施設状況

種 別		数 量	種 別	数 量
緊 急 通 信 シ ス テ ム	指令装置		出動車両運用管理装置	
	指令台	3台	管理装置(携帯電話回線及び無線LAN)	1式
	自動出動指定装置	1式	車両運用端末装置(AVMナビ一体型)	32台
	地図等検索装置	3台	カーナビゲーション(全国道路地図)	5式
	長時間録音装置	1台	車外設定端末装置	22組
	非常用指令設備	1台	地図データ(住宅地図)	1式
	指令制御装置(完全二重化)	1式	システム監視装置	1式
	複合機(コピー・メール送信等機能付)	1台	電源設備	
	署所端末装置	8式	無停電電源装置(本部用)	1式
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1式	無停電電源装置(署所用)	8式
	無線指令受付装置	8式	直流電源装置(12V系)	2式
	駆込通報装置	8式	直流電源装置(48V系)	1式
	指揮台(指令台同等・2事案対応)	1台	位置情報受信システム(統合型)	1式
	表示盤		メール指令装置	1式
	多目的表示盤(46インチ液晶)	16面マルチ	支援情報端末(指令台併設型)	5式
	署所及び本部用情報表示盤(52インチ)	9面	通信指令室入室管理システム	
	映像制御装置	1式	管理装置(静脈認証及び指令台解除)	1式
	重要着信事案表示灯	5式	照合装置	3式
	高度無線統制台		119補助受付装置	7式
	高度無線統制台(指令台同等・2事案対応)	1台	無線設備等	
無線拡張台	1台	基地局無線装置	2式	
指令電送装置		高性能遠隔制御器	2式	
指令情報送信装置	1式	空中線	1式	
指令情報出力装置	8式	空中線柱	1式	
気象情報収集装置		高所監視カメラ	2基	
発信器(風向・風速・温度・湿度等)	1式	署所監視カメラ	7式	
変換器	1式	現場映像伝送装置	1式	
地震計	1式	携帯情報端末装置	7式	
災害状況等自動案内装置	1式	情報表示盤(作戦会議室)	1面	
順次指令装置	1式	消防情報支援システム	1式	
音声合成装置	1式	消防OA端末	30台	

## ■無線設備

種 別	出力(W)	本部	中央消防署	西消防署	その他	合計
基地局	20	6				6
基地局	10				2	2
陸上移動局	デジタル	5	26	20	22	68
	アナログ	10	3			3
陸上移動局	デジタル	2	29	18	23	70
	アナログ	5	1	1	1	3
陸上移動局	可搬型	5	7	1	1	9
	卓上型可搬	5		3	3	6
携帯電話	-	2	8	7		17
署活動系無線機	1	52	28	33		113

予 防



## ■用途別防火対象物件数

(平成28年12月31日現在)

用途別 (項)		区分	防火対象物数 (件)
合 計			17,812
(1)	イ 劇場 ・ 映画館		13
	ロ 公会堂 ・ 集会場		81
(2)	イ キャバレー ・ ナイトクラブ		32
	ロ 遊技場 ・ ダンスホール		21
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等		3
	ニ カラオケボックス ・ 個室ビデオ等		11
(3)	イ 待合 ・ 料理店		10
	ロ 飲食店		313
(4)	百貨店 ・ マーケット		551
(5)	イ 旅館 ・ ホテル		248
	ロ 寄宿舎 ・ 共同住宅		7,587
(6)	イ 病院 ・ 診療所		149
	ロ 老人福祉施設等(要介護者入居)		110
	ハ 老人福祉施設等(要介護者入居以外)		248
	ニ 幼稚園 ・ 盲学校		43
(7)	学校(小・中・高・大学、専修学校等)		287
(8)	図書館 ・ 博物館		10
(9)	イ 蒸気 ・ 熱気浴場		53
	ロ 上記以外の公衆浴場		0
(10)	車両の停車場		16
(11)	神社 ・ 寺院 ・ 教会		98
(12)	イ 工場 ・ 作業所		200
	ロ 映画 ・ テレビスタジオ		0
(13)	イ 自動車車庫 ・ 駐車場		147
	ロ 飛行機等の格納庫		23
(14)	倉庫		215
(15)	前各項以外の事業所		1596
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物		3,545
	ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物		2,177
(16の2)	地下街		0
(16の3)	準地下街		0
(17)	重要文化財建造物		19
(18)	延長50メートル以上のアーケード		6
(19)	市町村長の定める山林		0
(20)	総務省令で定める舟車		0

## ■ 予防査察・違反処理等件数

(平成28年1月1日～12月31日)

用途別 (項)		区分	査察数	勸告	警告	命令
合 計			1,572	1,026	2	0
(1)	イ	劇場・映画館	1	1		
	ロ	公会堂・集会場	15	10		
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	3	0		
	ロ	遊技場・ダンスホール	11	9		
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0	0		
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等	4	3		
(3)	イ	待合・料理店	1	1		
	ロ	飲食店	170	126		
(4)		百貨店・マーケット	182	146	1	
(5)	イ	旅館・ホテル	97	60		
	ロ	寄宿舎・共同住宅	219	125		
(6)	イ	病院・診療所	35	29		
	ロ	老人福祉施設等(要介護者入居)	70	20		
	ハ	老人福祉施設等(要介護者入居以外)	71	46		
	ニ	幼稚園・盲学校	5	4		
(7)		学校(小・中・高・大学、専修学校等)	11	8		
(8)		図書館・博物館	1	1		
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	23	16		
	ロ	上記以外の公衆浴場	0	0		
(10)		車両の停車場	0	0		
(11)		神社・寺院・教会	3	2		
(12)	イ	工場・作業所	9	4		
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0		
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	7	6		
	ロ	飛行機等の格納庫	4	1		
(14)		倉庫	4	2		
(15)		前各項以外の事業所	42	27		
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	520	335	1	
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	59	42		
(17)		重要文化財建造物	0	0		
(18)		延長50メートル以上のアーケード	0	0		
		その他(空家・独居・住宅)	5	2		

## ■予防査察月別件数

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

用途別(項)		月別												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
合 計		109	59	59	108	161	205	174	163	129	133	107	165	1,572
(1)	イ 劇場・映画館									1				1
	ロ 公会堂・集会場				1	1		2	2	1	1	1	6	15
(2)	イ キャバレー・ナイトクラブ			1	2									3
	ロ 遊技場・ダンスホール	1	1			2	1	3		1		1	1	11
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													0
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ等		1				1	1			1			4
(3)	イ 待合・料理店												1	1
	ロ 飲食店	3	1	4	2	18	34	18	23	22	12	11	22	170
(4)	百貨店・マーケット	2	3	3	7	25	34	27	20	15	16	14	16	182
(5)	イ 旅館・ホテル	9	8	7	8	4	9	16	5	9	4	5	13	97
	ロ 寄宿舎・共同住宅	49	7	14	17	12	30	19	18	17	10	13	13	219
(6)	イ 病院・診療所			2		3	2	2	2	5	6	3	10	35
	ロ 老人福祉施設等(要介護者入居)	2			13	13	2	7		9	8	6	10	70
	ハ 老人福祉施設等(要介護者入居以外)	3	6	1	1	4	13	9	11	4	8	4	7	71
	ニ 幼稚園・特別支援学校	1		1						1	1	1		5
(7)	学校(小・中・高・大学、専修学校等)					3	2		6					11
(8)	図書館・博物館								1					1
(9)	イ 蒸気・熱気浴場		1			8	3	1	8	1			1	23
	ロ 上記以外の公衆浴場													0
(10)	車両の停車場船舶又は航空機の発着場													0
(11)	神社・寺院・教会							1	1		1			3
(12)	イ 工場・作業所				6				2	1				9
	ロ 映画・テレビスタジオ													0
(13)	イ 自動車車庫・駐車場	1			1			2		1	1	1		7
	ロ 飛行機等の格納庫				4									4
(14)	倉庫			2		2								4
(15)	前各項以外の事業所	1		2	10	6	4	4	4	3	3	3	2	42
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物	34	28	21	33	60	68	54	50	34	47	39	52	520
	ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物	3	3	1	3			8	8	2	14	6	11	59
(17)	重要文化財建造物													0
(18)	延長50メートル以上のアーケード													0
	その他(空家・独居・住宅)						2		1	2				5

## ■用途別防火管理業務関係届出件数

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

用途別(項)		区分	防火管理者 選任(解任)届出	消防計画 作成(変更)届出	統括防火管理者 選任(解任)届出	建物全体に係る 消防計画 作成(変更)届出	消防訓練実施届出	
							消防 立会い	自主 訓練
合 計			719	618	59	0	80	1227
(1)	イ	劇場・映画館等	0	1	0	0	0	4
	ロ	公会堂・集会場	12	6	0	0	2	9
(2)	イ	キャバレー等	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	13	10	0	0	0	25
	ハ	性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	0	0	0	15
(3)	イ	待合・料理店	1	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	55	33	1	0	3	40
(4)		百貨店・マーケット等	50	45	0	0	5	81
(5)	イ	旅館・ホテル	38	42	0	0	18	120
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	77	63	3	0	8	49
(6)	イ	病院・診療所	9	14	1	0	1	46
	ロ	老人福祉施設等	24	19	1	0	5	118
	ハ	老人デイサービスセンター 保育所	30	48	0	0	8	155
	ニ	幼稚園・盲学校	3	3	0	0	2	7
(7)		学校・各種学校	14	14	0	0	1	32
(8)		図書館・博物館	2	3	0	0	0	3
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	15	16	0	0	0	14
	ロ	上記以外の公衆浴場	0	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場等	0	1	0	0	0	0
(11)		神社・寺院・教会	0	0	0	0	0	3
(12)	イ	工場・作業所	1	0	0	0	0	1
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	0	0	0	0	0	1
	ロ	飛行機等の格納庫	1	1	0	0	0	0
(14)		倉庫	0	1	0	0	0	0
(15)		前各項までに含まれない 事業所	50	38	1	0	8	69
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	302	247	50	0	18	420
	ロ	イ以外の複合用途 防火対象物	21	10	2	0	0	13
(17)		重要文化財	0	2	0	0	1	2
(18)		延長50メートル以上の アーケード	0	0	0	0	0	0

## ■用途別防災管理業務関係届出件数

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

用途別(項)		区分	防災管理者選任 (解任)届出	消防計画作成 (変更)届出	自衛消防組織 設置(変更) 届出	統括防災管理者 選任(解任)届出	建物全体に係る 消防計画作成 (変更)届出	消防訓練 実施届出	
								消防 立会い	自主 訓練
合計			26	21	7	0	0	4	25
(1)	イ	劇場・映画館等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公会堂・集会場	0	0	0	0	0	0	0
(2)	イ	キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	0	0	0	0	0	0	0
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	0	0	0	0	0	0	0
(4)		百貨店・マーケット等	0	0	0	0	0	0	0
(5)	イ	旅館・ホテル	3	3	0	0	0	2	1
(6)	イ	病院・診療所	0	0	0	0	0	0	2
	ロ	老人福祉施設等	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	老人デイサービスセンター 保育所	0	0	0	0	0	0	3
	ニ	幼稚園・盲学校	0	0	0	0	0	0	0
(7)		学校・各種学校	0	0	0	0	0	0	3
(8)		図書館・博物館	0	0	0	0	0	0	0
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	上記以外の公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0
(11)		神社・寺院・教会	0	0	0	0	0	0	0
(12)	イ	工場・作業所	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	0	0	0	0	0	0	0
(15)		前各項までに含まれない 事業所	4	3	5	0	0	1	3
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	19	15	1	0	0	1	13
	ロ	イ以外の複合用途 防火対象物	0	0	1	0	0	0	0
(17)		重要文化財	0	0	0	0	0	0	0
(18)		延長50メートル以上の アーケード	0	0	0	0	0	0	0

■各種点検結果報告書 届出件数

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

用途別(項)		区分	消防用設備等 点検結果報告	防火対象物 点検結果報告	防災管理 点検結果報告
合 計			1,803	143	30
(1)	イ	劇場・映画館	3	2	0
	ロ	公会堂・集会場	22	4	0
(2)	イ	キヤバレー ナイトクラブ	2	1	0
	ロ	遊技場 ダンスホール	9	14	0
	ハ	性風俗関連 特殊営業店舗等	0	0	0
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ等	4	2	0
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0
	ロ	飲食店	50	2	0
(4)		百貨店・マーケット	91	13	0
(5)	イ	旅館・ホテル	95	40	9
	ロ	寄宿舎・共同住宅	303		
(6)	イ	病院・診療所	98	7	3
	ロ	老人福祉施設等 (要介護者入居)	103	1	0
	ハ	老人福祉施設等 (要介護者入居以外)	181	2	0
	ニ	幼稚園 特別支援学校	23	0	0
(7)		学校 (小・中・高・大学・専修学校)	93		0
(8)		図書館・博物館	2		0
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	18	0	0
	ロ	上記以外の公衆浴場	0		0
(10)		車両の停車場 船舶又は航空機の発着場	15		0
(11)		神社・寺院・教会	11		0
(12)	イ	工場・作業所	16		0
	ロ	映画・テレビスタジオ	0		0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	28		0
	ロ	飛行機等の格納庫	2		
(14)		倉庫	14		
(15)		前各項以外の事業所	129	2	5
(16)	イ	特定用途を含む 複合用途防火対象物	428	53	13
	ロ	(16)項イ以外の 複合用途防火対象物	60		0
(17)		重要文化財建造物	3		0

## ■那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

関 連 条 文	届 出 種 別	件 数
条例第23条	禁止行為の解除承認申請書	16
条例第56条	防火教育担当者選任（解任）届出書	1
条例第56条	防災教育担当者選任（解任）届出書	1
条例第57条	防火対象物使用開始（変更）届出書	379
条例第58条（1）	炉設備設置届出書	2
〃（2）	厨房設備設置届出書	0
〃（3）	温風暖房機設備設置届出書	0
〃（4）	ボイラー、給湯湯沸設備届出書	7
〃（5）	乾燥設備設置届出書	5
〃（6）	サウナ設備設置届出書	0
〃（7）	燃料電池発電設備設置届出書	0
〃（8）	ヒートポンプ冷暖房設備設置届出書	0
〃（9）	火花を生ずる設備設置届出書	0
〃（10）	放電加工機設備設置届出書	0
〃（11）	変電設備設置届出書	42
〃（12）	急速充電設備設置届出書	0
〃（13）	発電設備設置届出書	24
〃（14）	蓄電池設備設置届出書	20
〃（15）	ネオン管灯設備設置届出書	0
〃（16）	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例第59条（1）	火災と紛らわしい又は煙を発するおそれのある行為の届出書	30
〃（2）	煙火打ち上げ・仕掛け届出書	12
〃（3）	催物開催届出書	16
〃（4）	水道断・減水届出書	44
〃（5）	道路工事届出書	160
	道路使用届出書	28
〃（6）	催物に伴う露店開設届出書	41
条例第60条	指定洞道等届出書（新規・変更）	1
条例第61条	核燃料物質等貯蔵・取扱（新規・変更・廃止）届出書	2
条例第62条	少量危険物、指定可燃物貯蔵・取扱（変更）届出書	22
条例第63条	少量危険物・指定可燃物タンク検査届出書	2
合 計		855

## ■広報活動状況

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

報道機関	内容	実施回数又は部数
新聞	情報・資料提供	0回
テレビ	情報・資料提供	0回
ラジオ	情報・資料提供	0回
署内新聞等	発行回数	0回
刊行物 (市民のとも)	掲載	0回
防火講話等		5回
消防署見学	西消防署	23回
	中央消防署	40回

## ■法令に基づく講習実施状況

講習種別	実施年月	講習修了者数
甲種防火管理新規講習	1月、2月、3月、4月、6月、8月、10月	447人
防火管理再講習	12月	9人
防災管理新規講習	2月(防火管理併催)、5月、12月	88人
防災管理再講習会		0人
自衛消防業務新規講習	7月、9月、11月	137人
自衛消防業務再講習	1月、8月	24人

## ■少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況

少量危険物届出状況

平成28年12月31日現在

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
63 件	90 件	35 件	72 件	26 件	164 件	450 件

平成28年少量危険物届出状況

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
1件 (1件)	2件 (0件)	1件 (0件)	7件 (3件)	1件 (0件)	0件 (0件)	12件 (4件)

( ) は、廃止届け件数

平成28年 指定可燃物届出状況

わら類	再生資 源燃料	可燃性 固体類	石炭・ 木炭類	可燃性 液体類	合成樹脂類	合計
1 件	0 件	0 件	1 件	1 件	0 件	3 件

平成28年 少量危険物・指定可燃物タンク検査届出状況

検査種別	施設	屋内・屋外タンク	地下タンク	その他	合計
	水 張 検 査		2 件	0 件	0 件
水 圧 検 査		0 件	0 件	0 件	0 件

平成28年 少量危険物・指定可燃物タンク検査手数料

区 分		件数	手数料
水 張 検 査		2件	12,000 円
水 圧 検 査	タンクの容量が600リットル以下	0件	0 円
	タンクの容量が600リットルを超え 10,000リットル以下のもの	0件	0 円
合 計		0件	0 円

## ■危険物施設状況

合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
503	0	361	53	8	36	42	74	148	0	142	92	4	44	2

## ■管轄別施設状況

製造所等の別 署所の別		小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
西 消 防 署	本 署	82		4	2	12	7	17	18		11		11	
	安謝出張所	72		4	4	3	2	5	35		12	4	3	
	小禄出張所	251		40	2	11	33	15	89		40		19	2
	小 計	405		48	8	26	42	37	142	0	63	4	33	2
中 央 消 防 署	本 署	53		4		4		25	3		10		7	
	首里出張所	13				3		3	1		4		2	
	神原出張所	20		1		3		7	1		7		1	
	国場出張所	12						2	1		8		1	
	小 計	98	0	5	0	10	0	37	6	0	29	0	11	0
合 計		503	0	53	8	36	42	74	148	0	92	4	44	2

## ■危険物施設許認可事務処理状況

製造所等の別 申請書の別		小計	製造所	貯蔵所						取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所
設置許可		14		3	1				8		1		1	
変更許可		42			1		3		9		26		2	1
完成検査	設置	13		2					8		1	1	1	
	変更	43			1		5	2	9		23		2	1
仮使用承認		20			1						18		1	
完成検査前検査	水張	1					1							
	水圧	0												
	基礎・地盤	0												
	溶接	1					1							
合計		134	0	5	4	0	10	2	34	0	69	1	7	2

仮貯蔵仮取扱承認	26
----------	----

## ■危険物関係手数料収入状況

区分	件数	金額 (円)	区分	件数	金額 (円)		
設置許可	14	463,000	完成検査前検査	水張	1	630,000	
変更許可	42	934,900		水圧			
完成検査	設置	13		231,500	基礎地盤		
	変更	43		471,250	溶接	1	37,000
仮使用承認	20	108,000	合計				
仮貯蔵取扱承認	26	140,400			160	3,016,050	

## ■ 類別危険物施設の状況

種 別 製造所等の別		小 計	単 独						混 在
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
製 造 所		0							
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	53				53			
	屋 外 貯 蔵 所	8				8			
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	36				36			
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	42				42			
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	74				74			
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	148				148			
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	0							
	小 計	361				361			
取 扱 所	給 油 取 扱 所	92				92			
	販 売 取 扱 所	4				4			
	一 般 取 扱 所	44				44			
	移 送 取 扱 所	2				2			
	小 計	142				142			
合 計		503	0	0	0	503	0	0	0

## ■倍数別危険物施設の状況

数量別 製造所等の別		小計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下	1000倍を超え5000倍以下	5000倍を超え1万倍以下	1万以上
		製造所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵所	屋内貯蔵所	53	23	16	12	2						
	屋外貯蔵所	8	3	2	3							
	屋内タンク貯蔵所	36	30	6								
	屋外タンク貯蔵所	42	11	5	11		1		4			10
	地下タンク貯蔵所	74	37	14	22				1			
	移動タンク貯蔵所	148	40	14	68	26						
	簡易タンク貯蔵所	0										
	小計	361	144	57	116	28	1	0	5	0	0	10
取扱所	給油取扱所	92	9	3	14	7	3	16	39	1		
	販売取扱所	4			4							
	一般取扱所	44	22	9	7			1	2	3		
	移送取扱所	2								1		1
	小計	142	31	12	25	7	3	17	41	5	0	1
合計	503	175	69	141	35	4	17	46	5	0	11	

## ■容量別屋外タンク貯蔵所の数

種別 タンクの容量	小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
100KL 以下	27				27		
100KL ～ 500KL	2				2		
500KL ～ 1000KL	3				3		
1000KL ～ 5000KL	8				8		
5000KL 以上	2				2		
合 計	42	0	0	0	42	0	0

## ■危険物施設別各種届出状況

製造所等の別 届出書の別	小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
変 更 届	39					5				30		1	3
危険作業施工届	8					4				3			1
名称等変更届	63					7	4	18		30		3	1
譲渡引渡届	8						2	5		1			
工事変更届	0												
使用休止届	0												
廃 止 届	14		1			1	1	10		1			
品名、数量又は指定数量の倍数変更届	53		2			9		26		8		7	1
保安監督者選任・解任届	72		16	1		9	5			35		5	1
合 計	257	0	19	1	0	35	12	59	0	108	0	16	7

## ■製造所等の立入検査状況

査察件数(延べ)	製造所等の別	合計	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所
36	0	18	0	0	0	0	0	0	18	0	18	0	0	0	

## ■危険物施設等に対する消防法違反処理事項

違反処理の別	製造所等の別	小計	製造所	貯蔵所								取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所		
															0	0
口頭指示	0															
指示書	14								1		13					
警告書	1										1					
命令書	0															
告発	0															
合計	15	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14	0	0	0		

## ■階層別防火対象物件数(延べ面積150㎡以上)

用途別(項)		階層別																			
		一階	二階	三階	四階	五階	六階	七階	八階	九階	十階	十一階	十二階	十三階	十四階	十五階	十六階～二十階	二十一階～二十五階	二十六階～三十階	三十一階以上	
合計		15,311	741	2,626	5,396	3,659	1,155	638	325	246	146	171	52	52	39	41	14	7	2	1	0
(1)	イ 劇場・映画館等	14	2	4	7	1															
	ロ 公会堂・集会場	60	14	37	8	1															
(2)	イ キャバレー等	26		9	3	4	6	3	1												
	ロ 遊技場・ダンスホール	22	2	8	2	3	2	3	1	1											
	ハ 性風俗関連店舗等	2		1	1																
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ等	9	2	3	1	1		2													
(3)	イ 待合・料理店	6			4	2															
	ロ 飲食店	168	47	75	31	6	3	1	5												
(4)	百貨店・マーケット	340	135	128	52	17	3	4	1												
(5)	イ 旅館・ホテル	222		6	39	40	26	22	17	8	14	17	9	11	3	6	2	2			
	ロ 寄宿舎・共同住宅	7,001	14	712	2,946	1,969	495	284	156	124	73	106	27	26	29	25	9	3	2	1	
(6)	イ 病院・診療所	141	6	36	50	26	8	10	2	3											
	ロ 老人福祉施設等(要介護者入居)	95	10	30	25	13	9	5		2	1										
	ハ 老人福祉施設等(要介護者入居以外)	192	28	87	43	26	5	2	1												
	ニ 幼稚園・特別支援学校	42	21	14	7																
(7)	学校・各種学校	253	15	58	68	71	20	9	4	5	3										
(8)	図書館・博物館	7	1	3	2	1															
(9)	イ 蒸気・熱気浴場	49		6	25	11	6	1													
	ロ 公衆浴場	0																			
(10)	車両の停車場等	16	1	2	13																
(11)	神社・寺院・教会	77	13	31	22	8	3														
(12)	イ 工場・作業所	156	58	66	21	8	3														
	ロ 映画・テレビスタジオ	0																			
(13)	イ 自動車車庫・駐車場	118	55	35	7	13	5	1	1	1											
	ロ 飛行機の格納庫	23	16	7																	
(14)	倉庫	163	85	47	20	6	2	3													
(15)	前各項以外の事業所	1,049	171	404	229	101	48	39	10	15	16	10	2	2	1	1					
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物	3,150	26	477	1,044	816	343	191	98	64	28	29	10	8	5	8	1	2			
	ロ (16)項以外 の複合用途防火対象物	1,894	10	336	724	515	167	58	28	24	10	9	4	5	1	1	2				
(17)	重要文化財建造物	10	6	3	1																
(18)	延長50m以上のアーケード	6	3	1	1	1															

# ■用途別建築同意事務処理状況

用途別(項)		種別	通知別			工事別							処理		
			確認申請	計画通知	許可申請	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替え	用途変更	その他	同意	不同意
合計		合計	481			417							441		
			417	23	41	355	27	1	0	0	0	34	0	441	0
(1)	イ	劇場・映画館等	0												
	ロ	公会堂・集会場	0												
(2)	イ	キャパレー等	0												
	ロ	遊技場・ダンスホール	0												
	ハ	性風俗関連店舗等	0												
(3)	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	8	8		7						1		8	
(4)		百貨店・マーケット	16	16		9	5					2		16	
(5)	イ	旅館・ホテル	18	18		9	2					7		18	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	212	208	2	209	1							210	
(6)	イ	病院・診療所	1	1		1								1	
	ロ	老人福祉施設等 (要介護者入居)	6	6		4	1					1		6	
	ハ	老人福祉施設等 (要介護者入居以外)	12	10	2	8	1					1		10	
ニ	幼稚園・特別支援学校	0													
(7)		学校・各種学校	17	7	4	6	4	1						11	
(8)		図書館・博物館	0												
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	0												
	ロ	公衆浴場	0												
(10)		車両の停車場等	0												
(11)		神社・寺院・教会	3	3		2	1							3	
(12)	イ	工場・作業所	1	1		1								1	
	ロ	映画・テレビスタジオ	0												
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	1	1			1							1	
	ロ	飛行機の格納庫	1	1			1							1	
(14)		倉庫	3	2		1	2							2	
(15)		前各項以外の事業所	64	32	10	22	41	1						42	
(16)	イ	特定用途を含む 複合用途防火対象物	68	60	4	4	38	4				22		64	
	ロ	(16)項イ以外の 複合用途防火対象物	23	19	2	2	17	4						21	
(17)		重要文化財建造物	3	1	1	1	1	1						2	
(18)		延長50m以上のアーケード	0												
		一般住宅(重層長屋)	24	23		1								24	

# ■用途別消防用設備等着工届出件数

種 別 用 途 別	消 火 設 備					警 報 設 備					避 難 設 備		消 火 活 動 上 必 要 な 設 備					そ の 他	
	消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス ブ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等 (泡・ガス・ハロゲン・粉末含む)	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	総 合 操 作 盤	防 火 安 全 性 能 設 備	
合 計	1,024	45	25	58	21	3	420	0	73	58	166	105	0	2	0	43	4	1	0
(1) イ 劇場・映画館等	0																		
ロ 公会堂・集会場	0																		
(2) イ キャパレー等	4						2				1	1							
ロ 遊技場・ダンスホール	3						3												
ハ 性風俗関連店舗等	0																		
ニ カラオケ・個室ビデオ店・インターネットカフェ等	0																		
(3) イ 待合・料理店	0																		
ロ 飲食店	18	2					7			2	2	5							
(4) 百貨店・マーケット	26	2			2		13			1	1	7							
(5) イ 旅館・ホテル	77	1	2	4	3		30			12	6	8	10						1
ロ 寄宿舎・共同住宅	293	5	1	1	2		141			3		100	5						33
(6) イ 病院・診療所	23			4			8			3	3	2	3						
ロ 老人福祉施設等(要介護者入居)	40			11	1		4			19	2		3						
ハ 老人福祉施設等(要介護者入居以外)	44	3					13			12	2	6	8						
ニ 幼稚園・特別支援学校	1									1									
(7) 学校・各種学校	13		3				5				2	2	1						
(8) 図書館・博物館	0																		
(9) イ 蒸気・熱気浴場	0																		
ロ 公衆浴場	0																		
(10) 車両の停車場等	1		1																
(11) 神社・寺院・教会	3						2				1								
(12) イ 工場・作業所	9	2		1			3				1		2						
ロ 映画・テレビスタジオ	0																		
(13) イ 自動車車庫・駐車場	2						1						1						
ロ 飛行機の格納庫	0																		
(14) 倉庫	16	1	2		1	1	8												1
(15) 前各項以外の事業所	50	4	4	1	6		19			5	4	6							1
(16) イ 特定用途を含む複合用途防火対象物	366	23	12	34	6		146			22	31	33	50		2				4
ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物	29	1		2			13			1	2	7							3
(17) 重要文化財建造物	6	1					2	2											
(18) 延長50m以上のアーケード	0																		

# ■用途別消防用設備等設置届出件数

種 別 用途別		消 火 設 備					警 報 設 備				避 難 設 備		消 火 活 動 上 必 要 な 設 備					総 合	防 火 安 全 性 能 設 備	
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等 (泡・ガス・ハロゲン・粉末含む)	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備			
合 計		1,622	363	33	73	36	1	448	0	64	110	148	292	0	4	1	42	6	1	0
(1)	イ 劇 場 ・ 映 画 館 等	2											2							
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	8	1		1			2			1		3							
(2)	イ キ ャ バ レ ー 等	9	1					3			1	1	3							
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	3			1			1					1							
	ハ 性 風 俗 関 連 店 舗 等	0																		
	ニ カ ラ オ ケ ・ 個 室 ビ デ オ 店 ・ イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ 等	0																		
(3)	イ 待 合 ・ 料 理 店	0																		
	ロ 飲 食 店	45	11					9			6	2	17							
(4)	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	67	16	1		1		18			8	2	21							
(5)	イ 旅 館 ・ ホ テ ル	126	15	5	4	2		35			16	7	10	25				6	1	
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	381	147	5	2	4		103			1		74	13			1	26	5	
(6)	イ 病 院 ・ 診 療 所	35	2		5			11			4	5	1	7						
	ロ 老 人 福 祉 施 設 等 ( 要 介 護 者 入 居 )	48	3		11	1		6			17	3		6						1
	ハ 老 人 福 祉 施 設 等 ( 要 介 護 者 入 居 以 外 )	61	14					10			9	6	5	17						
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	6	1					1			1			3						
(7)	学 校 ・ 各 種 学 校	36	4	4				12			1	9	3	3						
(8)	図 書 館 ・ 博 物 館	2						1				1								
(9)	イ 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	7	3					3						1						
	ロ 公 衆 浴 場	0																		
(10)	車 両 の 停 車 場 等	5	1					4												
(11)	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	3	1								1		1							
(12)	イ 工 場 ・ 作 業 所	18	4	2		2		5						5						
	ロ 映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	0																		
(13)	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	32	9			9		9						4					1	
	ロ 飛 行 機 の 格 納 庫	11	2	2		3		2						2						
(14)	倉 庫	20	4	2				8						6						
(15)	前 各 項 以 外 の 事 業 所	108	18	4	1	6		33			16	3	27							
(16)	イ 特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象	526	89	8	48	7		155			15	41	42	109		4			8	
	ロ (16) 項 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象	56	16			1		14			5	5	14						1	
(17)	重 要 文 化 財 建 造 物	7	1					1	3					2						
(18)	延 長 50m 以 上 の ア ー ケ ード	0																		

# ■用途別消防用設備等検査済証交付件数

種 別	用 途 別	消 火 設 備					警 報 設 備				避 難 設 備		消 火 活 動 上 必 要 な 設 備					合 計	防 火 安 全 性 能 設 備	
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等 (泡・ガス・ハロゲン・粉末含む)	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備			
合 計		1,536	375	30	56	25	2	383	0	63	94	157	286	3	0	0	48	8	0	5
(1)	イ 劇 場 ・ 映 画 館 等	2											2							
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	8	2				1			2			3							
(2)	イ キ ャ バ レ ー 等	4	1				1				1	1								
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	1			1															
	ハ 性 風 俗 関 連 店 舗 等	0																		
	ニ カ ラ オ ケ ・ 個 室 ビ デ オ 店 ・ イン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ 等	0																		
(3)	イ 待 合 ・ 料 理 店	0																		
	ロ 飲 食 店	43	10				7			8	2	16								
(4)	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	75	19	1	1	2	14			10	2	25								1
(5)	イ 旅 館 ・ ホ テ ル	114	12	5	3	2	28			15	7	9	26				6	1		
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	446	169	6	2	3	113			2	1	85	26				32	7		
(6)	イ 病 院 ・ 診 療 所	40	4		5		11			5	5	3	5							2
	ロ 老 人 福 祉 施 設 等 (要 介 護 者 入 居)	49	5		11	1	5			18	3		6							
	ハ 老 人 福 祉 施 設 等 (要 介 護 者 入 居 以 外)	62	15				11			9	5	3	19							
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	7	1				1					1	4							
(7)	学 校 ・ 各 種 学 校	24	4	4			5			4	2	4					1			
(8)	図 書 館 ・ 博 物 館	3					1			1		1								
(9)	イ 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	6	3				2					1								
	ロ 公 衆 浴 場	0																		
(10)	車 両 の 停 車 場 等	2	1				1													
(11)	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	4					1			2		1								
(12)	イ 工 場 ・ 作 業 所	15	4	2		1	4					3								1
	ロ 映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	0																		
(13)	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	33	8		1	5	10				3		4				2			
	ロ 飛 行 機 の 格 納 庫	1				1														
(14)	倉 庫	9	2	2			2					3								
(15)	前 各 項 以 外 の 事 業 所	87	19	1		5	27			10	3	22								
(16)	イ 特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	426	75	7	32	2	124			14	27	41	94	3			6			1
	ロ (16) 項 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	67	19	2		3	13			5	5	19					1			
(17)	重 要 文 化 財 建 造 物	7	2				2	1		1		1								
(18)	延 長 50 m 以 上 の ア ー ケ ード	0																		

# 女性防火クラブ



## ■那覇市女性防火クラブ

那覇市において、戦前戦後を通じて初の婦人による自主防災組織として那覇市婦人防火クラブが昭和63年8月19日に8支部、総員173人で結成されました。

(平成14年7月1日に名称を女性防火クラブに変更)

家庭から火災の発生を防止するため、火災予防の知識を習得するとともに、地域における連帯意識を強め防火思想の高揚を図り、もって安全で快適な生活環境づくりを目的として活動しています。

### 那覇市女性防火クラブ 支部数・人員 (平成28年12月31日現在)

役員 会長1人 副会長2人 監事2人 会計1人		
	支 部 名	支 部 人 数
1	沖 縄 県 農 協 首 里 支 部	20 人
2	沖 縄 県 農 協 真 和 志 支 部	29 人
3	安 謝 支 部	11 人
4	古 波 蔵 支 部	20 人
5	山 下 町 支 部	20 人
6	鏡 水 支 部	155 人
7	大 嶺 支 部	21 人
8	宇 栄 原 支 部	45 人
9	曙 支 部	18 人
10	山 川 支 部	54 人
11	真 地 団 地 支 部	14 人
12	住 吉 支 部	21 人
13	樋 川 支 部	16 人
14	松 尾 支 部	21 人
15	真 嘉 比 支 部	20 人
16	宇 栄 原 団 地 支 部	21 人
17	栄 町 支 部	43 人
支 部 数 17支部		総 員 549 人

## ■那覇市女性防火クラブ 平成28年事業報告

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

実施時期	事業内容	参加人数
1月	AED・応急手当講習(首里農協支部・山川支部)	17名
〃	平成28年 那覇市消防出初式(会場:沖縄セルラースタジアム)	54名
2月	防災講演会(首里農協支部・山川支部)	17名
〃	防災勉強会(山川支部)	15名
3月	平成27年度 第4回 評議委員会	11名
〃	AED実技・住宅用火災警報器・消火器説明(大嶺支部)	25名
〃	平成27年度 視察研修(研修地:読谷村 ドクターヘリ発着基地)	27名
〃	会計監査(場所:那覇市消防局)／平成27年度 第5回 評議委員会	12名
〃	平成27年度 女性防火クラブ総会	-
4月	那覇市協働によるまちづくり推進協議会(主催:那覇市)	2名
5月	那覇市制95周年大会(主催:那覇市)	4名
〃	平成28年度 第1回評議委員会	12名
6月	沖縄県農協真和志支部 消火器取扱い訓練	6名
〃	三役会(熊本地震災害義援金募金について)	3名
7月	心肺蘇生法・AED講習(宇栄原支部)	25名
〃	熊本地震災害義援金募金活動	16名
8月	熊本地震災害義援金贈呈市長表敬(三役)	3名
〃	防災探検マップコンクール作成指導(山川支部)	2名
9月	救急フェア(会長)	1名
〃	平成28年度 第2回 評議委員会	9名
10月	応急手当(AED)講習会(沖縄県農協真和志支部)	40名
〃	心肺蘇生法・AED講習(首里農協支部・山川支部合同)	30名
〃	国頭地区女性防火クラブ30周年記念式典	10名
〃	平成28年度九州・沖縄ブロック女性防火クラブ連絡協議会 幹部地域研修会	2名
〃	平成28年度 第3回評議委員会	11名
11月	視察研修(津波避難ビル・那覇市緑化センター備蓄庫)	18名
〃	第19回沖縄県消防大会(3役)	3名
12月	平成28年度 第4回評議委員会	9名
〃	女性防火クラブAED講習(古波蔵支部)	35名
〃	平成28年度 那覇市総合防災訓練	34名

# 火災統計



## ■火災統計のあらまし

### 1 火災概要

那覇市では、平成28年中に 91件の火災が発生し、建物火災による焼損棟数 70棟（出火建物 59棟・延焼建物 11棟）、焼損床面積 626㎡、損害額 43,809千円となっており、死者 2人、負傷者 8人となっている。

平成27年中は87件の火災が発生し、建物火災による焼損棟数は57棟（出火建物 56棟・延焼建物1棟）、焼損床面積328㎡、損害額24,766千円、死者1人、負傷者6人である。

前年に比べ、火災件数は 4件増加、死者は 1人増加、負傷者2人増加となっている。

### 2 火災件数

平成28年中の火災件数は91件で、発生した火災件数を火災種別ごとにみると、建物火災 59件（65%）・車両火災 7件（8%）・その他火災 25件（27%）となっている。

### 3 火災による損害額

平成28年中の火災による損害額は、全体で43,809千円。前年は24,766千円で、19,043千円増加している。

損害額の内訳は、建物火災 41,108千円・車両火災 2,693千円・その他火災 8千円となっている。

### 4 出火原因

平成28年中の出火原因としては、たばこ 18件、こんろ 17件、放火・放火の疑い 16件（放火 4件・放火の疑い 12件）、の順となっている。

### 5 その他

#### (1) 建物用途別発生状況

建物火災 59件中、共同住宅（23件）及び住宅（16件）、料理及び飲食店（9件）の割合となっている。

#### (2) 初期消火実施状況

出火件数 91件中、初期消火を実施したのは69件で、その内46件が初期消火に成功している。

#### (3) 時間帯別発生状況

火災発生の最も多い時間帯は、20時台に9件発生しており、少ない時間帯は、3時台の 0件となっている。

## ■火災概況

1	出火件数	91件（建物 59件・車両 7件・船舶 0件 ・航空機 0件・その他 25件）
2	焼損棟数 （延焼11棟含む）	70棟（全焼 7棟・半焼 棟・部分焼 20棟・ぼや 43棟）
3	焼損床面積	626 m <sup>2</sup>
4	焼損表面積	316 m <sup>2</sup>
5	り災世帯数	37世帯（全損 6世帯・半損 世帯・小損 31世帯）
6	り災人員	69人
7	死傷者	死者 2人 負傷者 8人
8	損害額	建物 33,981 千円 収容物 7,127 千円 車両 2,693 千円 船舶 千円 航空機 千円 その他 8 千円 合計 43,809 千円
9	建物火災1件当たりの 建物焼損床面積	10.6 m <sup>2</sup>
10	出火率 （人口1万人当たりの出火件数、人口は平成28年12月末現在）	2.8 件/万人

## ■出火原因別

原因別 \ 月	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9
たばこ	18			1	2					3	5	3	4
こんろ	17		2	2		3	1		1	3	2	1	2
かまど	0												
風呂かまど	0												
炉	0												
焼却炉	0												
ストーブ	0												
こたつ	0												
ボイラー	1	1											
煙突・煙道	0												
排気管	3									1	1	1	
電気機器	3				1			1		1			
電気装置	2						1	1					
電灯・電話等の配線	2	1				1							
内燃機関	0												
配線器具	5		2		1					1			1
火あそび	0												
マッチ・ライター	1							1					
たき火	0												
溶接機・溶断機	0												
灯火	2					1						1	
衝突の火花	0												
取灰	0												
火入れ	0												
放火	4						1		1	1		1	
放火の疑い	12		1	2		1	3		1	2	1		1
その他	13	1	2	2		1	2		1	1	1	1	1
不明・調査中	8			1	1		1	1	1			3	

## ■建物用途別出火件数

(単位:件)

	件数	比率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	59	100.0	2	5	3	5	6	5	1	3	9	5	8	7
住宅	16	27.1		1		1	3	2	1	2	1	2	2	1
共同住宅	23	39.0	1	2	2	3	2	1		1	3	1	2	5
複合用途(特定)	4	6.8									3		1	
小・中・高等学校	0	0.0												
複合用途(非特定)	2	3.4									2			
料理及び飲食店	9	15.3		2	1		1	1				2	2	
遊技場	0	0.0												
事務所	1	1.7						1						
旅館及びホテル	2	3.4	1											1
物品販売店	0	0.0												
特殊浴場	0	0.0												
倉庫	0	0.0												
神社・寺	0	0.0												
その他	2	3.4				1							1	

## ■建物構造別火災発生状況(延焼建物含む)

(損害額単位:千円)

区分	全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や		合計
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	
木造	6	10,464			1	86	4	5	11
防火造					1	113			1
準耐火(木造)									0
準耐火(非木造)									0
耐火造	1	9,343			18	20,574	39	2,823	58
その他									0
合計	7	19,807	0	0	20	20,773	43	2,828	70

## ■初期消火実施状況

(単位:件)

区分	初期消火の実施 (75.8%)		実施せず (24.2%)
	成功 (66.7%)	不成功 (33.3%)	
各種消火器	16	12	22
簡易消火器具			
水をかけた	24	9	
寝具類・衣類	2	1	
もみ消した			
その他	3	1	
スプリンクラー			
その他の消防設備	1		22
合計	46	23	
	69		
	91		

## ■昼夜間別出火状況及び損害額

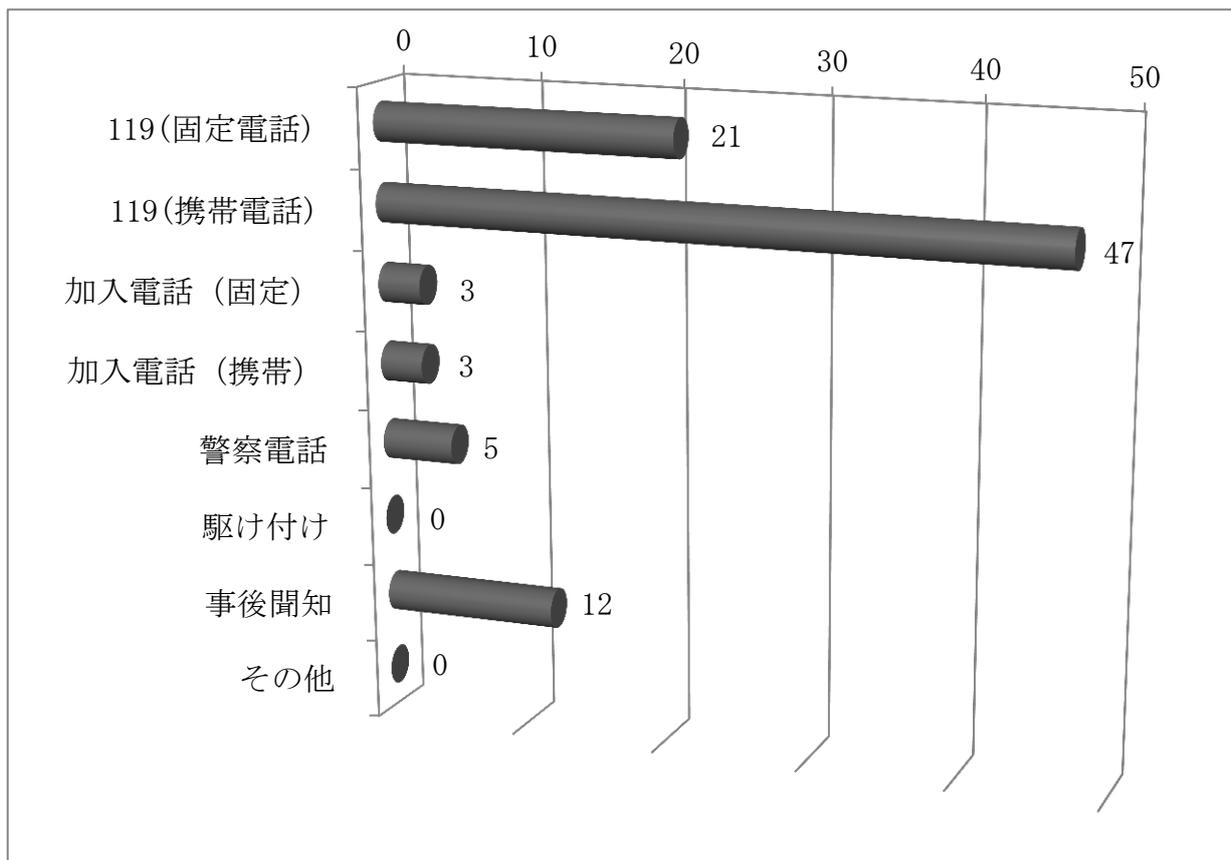
(単位:千円)

昼 間			夜 間		
時 間 帯	件 数	損 害 額	時 間 帯	件 数	損 害 額
06時台	2	0	18時台	3	0
07 "	3	1	19 "	4	160
08 "	2	0	20 "	9	9,407
09 "	1	120	21 "	2	1,156
10 "	3	3,720	22 "	2	24
11 "	6	9,515	23 "	7	265
12 "	2	5	00 "	6	1,967
13 "	5	4,893	01 "	2	0
14 "	4	43	02 "	1	9,343
15 "	7	1,077	03 "	0	0
16 "	5	979	04 "	3	733
17 "	3	397	05 "	3	4
合 計	43	20,750	合 計	42	23,059

時分不明 6件 損害額 0

損害額合計 43,809

## ■覚知別出火件数



## ■町字別出火件数及び損害額

(西署管内)

単位:千円

西消防署			安謝出張所			小祿出張所			松尾出張所 (1月～3月)		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
旭町			曙	2	3,409	山下町			安里		
泉崎			港町	1	0	奥武山町	1	0	樋川		
久米	1	0	安謝	1	0	垣花町			牧志		
久茂地	2	60	天久	2	0	住吉町			松尾		
古波蔵			上之屋			赤嶺	1	0	久茂地		
楚辺	1	0	泊	1	2	宇栄原	2	82	楚辺		
辻	2	0				鏡水			壺屋		
壺川	2	214				鏡原町	2	68			
通堂町	1	0				小祿	3	0			
西	3	830				具志					
牧志	2	0				当間					
東町	1	30				高良	2	4,891			
前島	3	6,988				田原					
松山	1	0				宮城					
若狭	4	681				安次嶺					
						大嶺					
						金城	2	100			
合計	23	8,803	合計	7	3,411	合計	13	5,141	合計	0	0

(中央署管内)

単位:千円

中央消防署			首里出張所			神原出張所 (4月～12月)			国場出張所 (4月～12月)			真和志出張所 (1月～3月)		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
安謝	2	13	赤田町			識名	1	0	上間			上間	1	0
天久			赤平町			壺屋			仲井真	1	132	識名		
上之屋			大名町	1	65	真地			長田	2	0	壺屋		
おもろまち	2	0	儀保町			繁多川			古波蔵			真地		
泊	1	13	石嶺町	6	9,343	松川			国場	3	2,300	国場		
銘苅	3	397	寒川町			三原	3	7,167	寄宮			仲井真		
安里	2	36	金城町	2	3,306	寄宮			与儀	2	2	繁多川		
大道			久場川町			安里	2	0				松川		
古島	2	1	平良町			樋川	2	3				三原		
真嘉比			汀良町			牧志	1	0				寄宮		
松島			当蔵町			松尾						長田	1	1
松川	2	1,153	真和志町			楚辺						古波蔵	2	270
末吉			鳥堀町	2	125	与儀	1	0				与儀	1	2,127
			崎山町											
合計	14	1,613	合計	11	12,839	合計	10	7,170	合計	8	2,434	合計	5	2,398

## ■過去5年間の火災統計

(単位:千円 面積:m<sup>2</sup>)

区分 年別	火災 件数	火災種別						爆 発	焼 損 棟 数	り 災 世 帯
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			
平成24年	83	49	0	9	0	0	25	0	50	25
平成25年	98	57	0	13	0	0	28	0	60	22
平成26年	87	57	0	8	0	0	22	0	64	29
平成27年	87	56	0	11	1	0	19	0	57	22
平成28年	91	59	0	7	0	0	25	1	70	37
合計	446	278	0	48	1	0	119	1	301	135
平均	89	56	0	10	0	0	24	0	60	27

## ■火災による死傷者数及び焼損面積の推移

区分 年別	死傷者		焼損面積 ( m <sup>2</sup> )			損害見積額 ( 千円 )						
	死 者	負 傷 者	建 物		林 野	( 収 容 物 を 含 む )	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計
			床 面 積	表 面 積								
平成24年	2	4	372	60	0	34,367	0	1,355	0	0	270	35,992
平成25年	2	9	875	392	0	243,801	0	532	0	0	212	244,545
平成26年	2	6	649	44	0	59,229	0	350	0	0	57	59,636
平成27年	1	6	328	59	0	24,766	0	2,419	0	0	497	27,682
平成28年	2	8	626	316	0	41,108	0	2,693	0	0	8	43,809
合計	9	33	2,850	871	0	403,271	0	7,349	0	0	1,044	411,664
平均	2	7	570	174	0	80,654	0	1,470	0	0	209	82,333

# ■過去5年間の月別火災発生状況

(単位:千円、面積:m<sup>2</sup>)

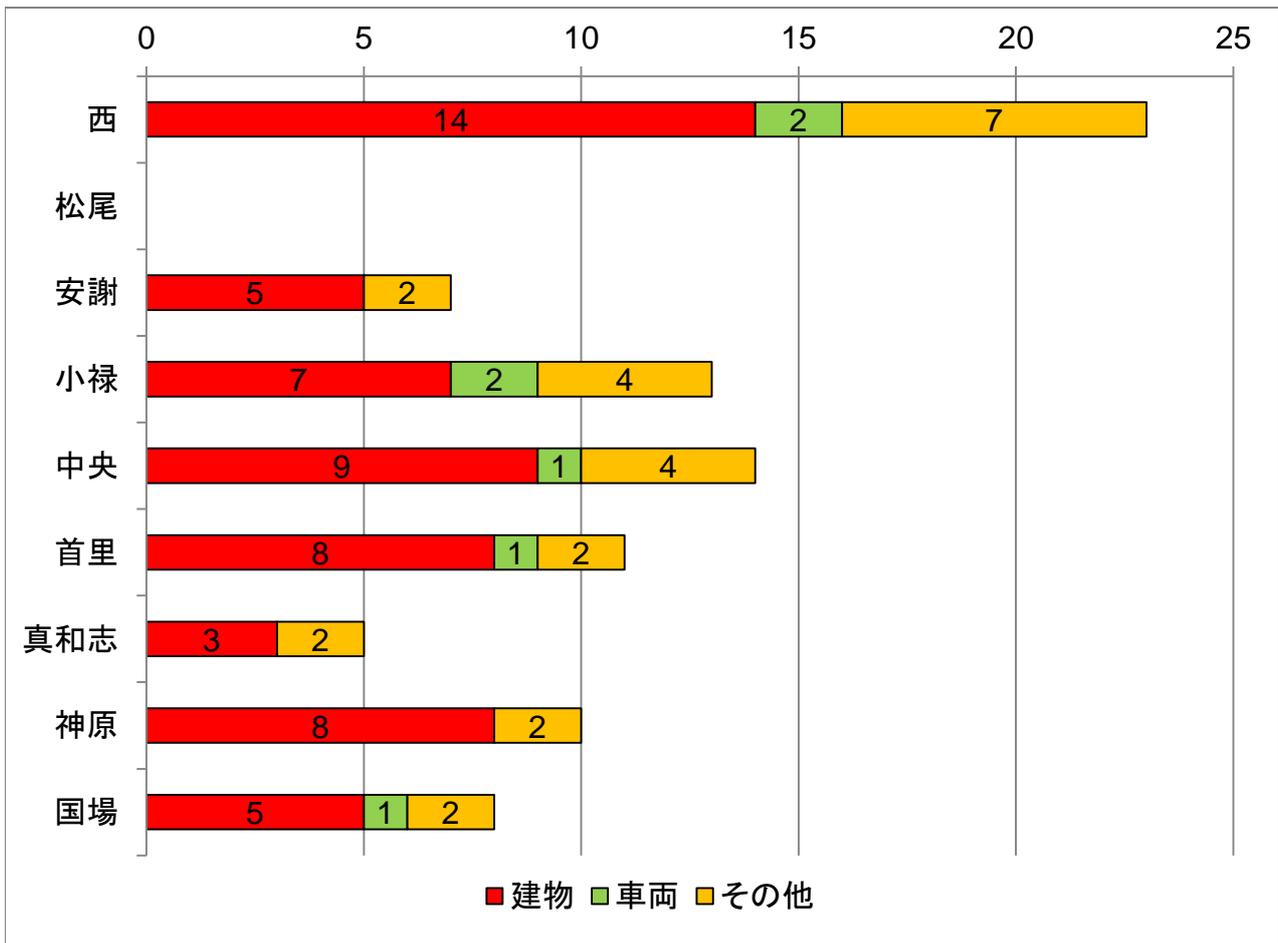
年 区分 月別	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年					
	件数	損害見積額	焼損建物		件数	損害見積額	焼損建物		件数	損害見積額	焼損建物		件数	損害見積額	焼損建物		件数	損害見積額	焼損建物			
			床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積		
1月	8	418	3	25	12	6,970	278	0	11	6,996	84	2	14	6,293	79	8	3	0	1	1		
2月	5	28	0	0	8	7,776	97	0	2	160	48	0	5	1,922	5	1	7	3,317	63	52		
3月	7	601	1	2	8	848	33	0	9	1,687	21	14	8	6,470	64	8	8	2,161	1	2		
4月	6	716	68	0	9	123	2	1	8	12	0	2	11	813	5	19	5	5,892	70	1		
5月	4	122	1	17	6	3,672	71	0	12	12,128	74	3	4	39	0	16	7	599	2	0		
6月	4	300	1	1	10	7,742	91	6	4	3,231	0	0	6	1,844	30	0	9	6,471	112	30		
7月	7	1,883	19	1	7	86	60	1	7	1,233	8	13	7	956	0	0	4	180	0	0		
8月	6	11,776	65	0	12	22	62	9	5	2	0	0	2	0	0	0	5	832	12	1		
9月	10	11,890	146	8	6	206,199	30	357	2	39	0	1	9	1,519	7	1	13	7,710	124	154		
10月	6	5,244	42	1	6	23	1	5	8	18,337	149	0	9	7,572	133	75	10	9,676	98	0		
11月	10	2,897	26	5	6	7,834	56	0	6	57	0	7	5	232	0	75	11	6,236	73	8		
12月	10	117	0	0	8	3,250	94	13	13	15,754	265	2	7	22	0	1	9	735	22	1		
合計	83	35,992	372	60	98	244,545	875	392	87	59,636	649	44	87	27,682	323	204	91	43,809	578	250		
1日平均	件数	0.23				0.27				0.24				0.24				0.25				
	損害額	99				670				163				76				120				
1件平均	建物焼損	床面積	7.6				15.4				11.4				5.8				10.5			
		表面積	1.2				6.9				0.8				3.6				4.5			
	総損害額	433.6				2495.4				685.5				318.2				481.4				

## ■過去5年間の管轄別火災発生状況

(単位:件)

署所別	年別					合 計	百分比
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		
西消防署	15	17	18	14	23	87	20%
松尾出張所	10	15	11	10	0	46	10%
安謝出張所	4	9	3	6	7	29	7%
小禄出張所	14	13	8	11	13	59	13%
中央消防署	16	7	14	15	14	66	15%
首里出張所	9	6	6	10	11	42	10%
真和志出張所	15	25	27	21	5	93	21%
神原出張所					10	10	2%
国場出張所					8	8	2%
合 計	83	92	87	87	91	440	100%

## ■平成28年中の管轄別火災件数

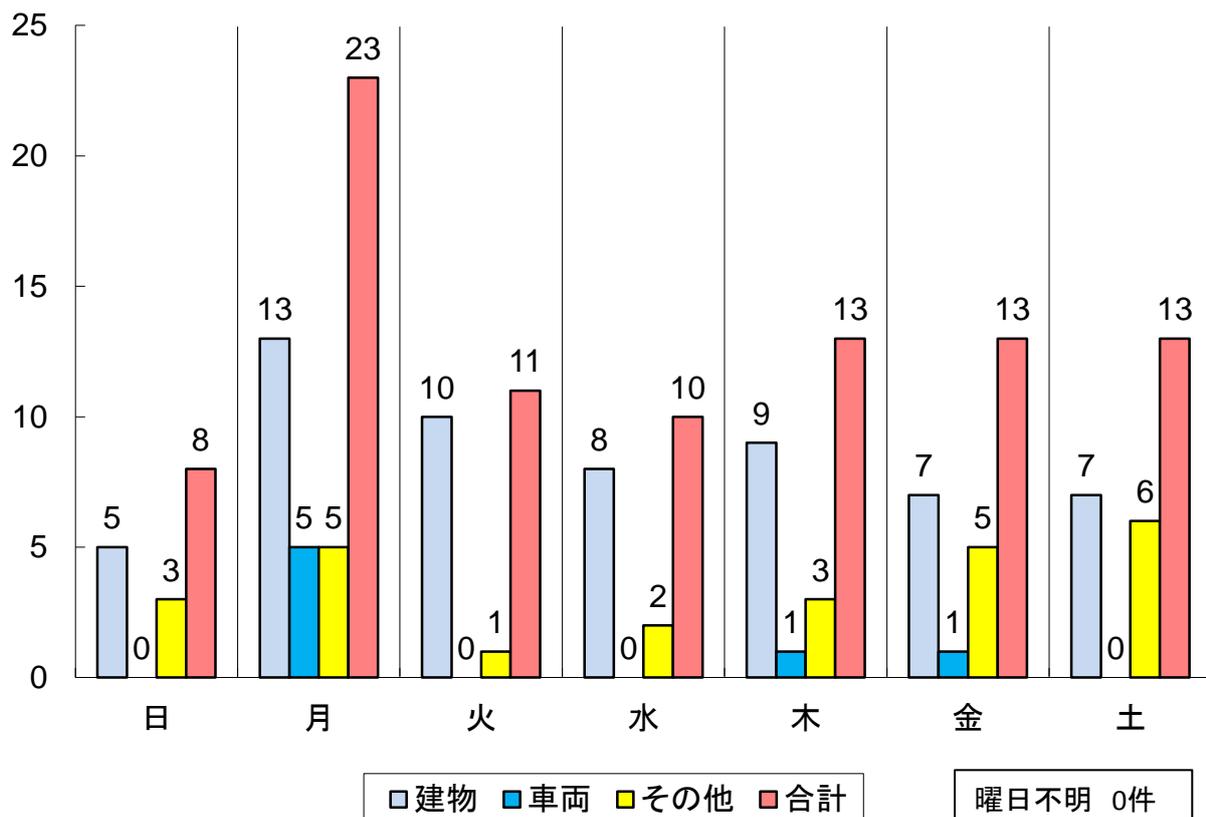


# ■月別・曜日別・時間別・火災発生状況

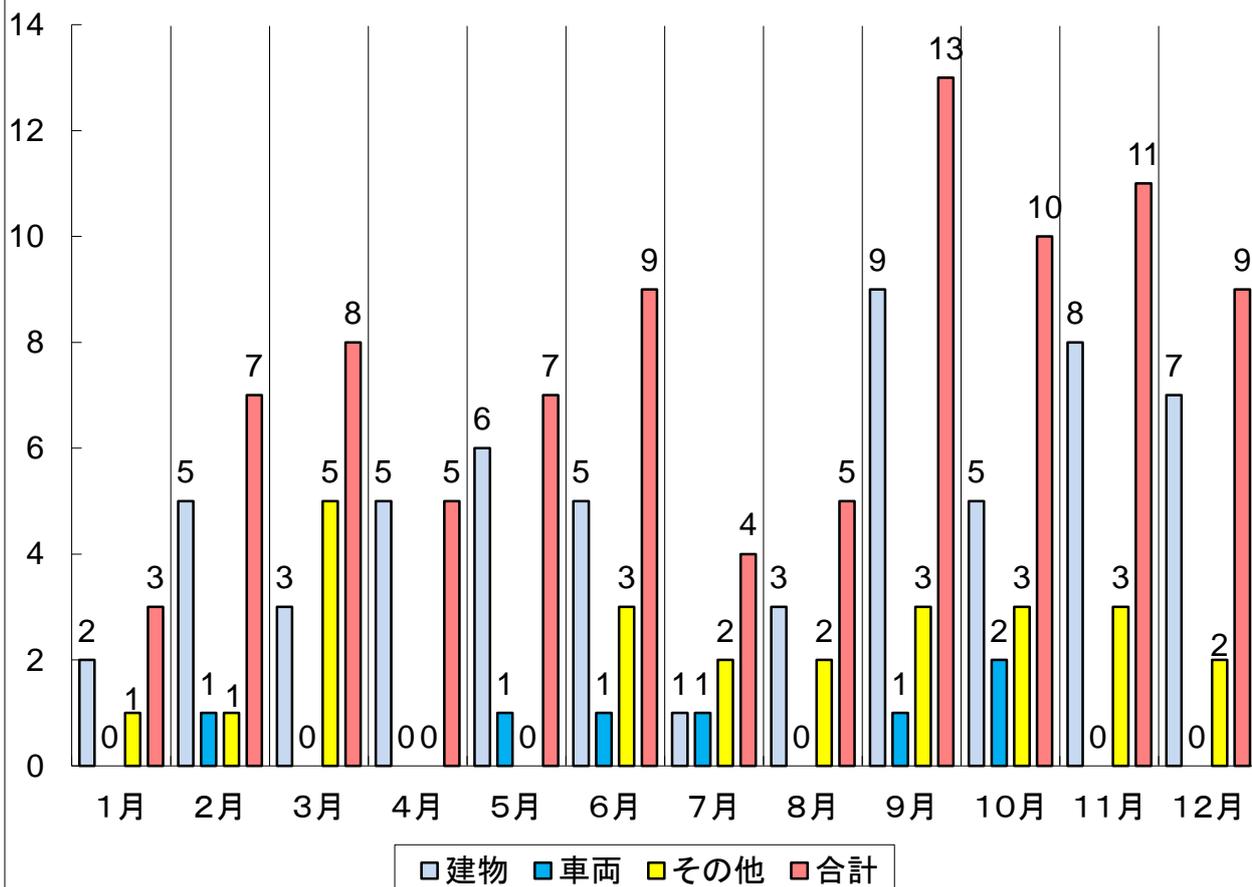
(単位:件)

月別・曜日別 時間帯	月 別												合 計	曜 日 別							合 計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	土		
06時台		1										1	2	1		1						2
07 "												2	1	3		1			1	1		3
08 "												1	1	2		1	1					2
09 "								1						1		1						1
10 "		1				1			1					3			1		2			3
11 "	1						1			2	1	1		6		1		1	1	1	2	6
12 "					1					1				2	1			1				2
13 "	1		1	1					1		1			5	2	1			1	1		5
14 "				1		1	1		1					4			2	1		1		4
15 "				1		2	1		1	1	1			7	1	4		1		1		7
16 "			1							3	1			5		1	1	1	1		1	5
17 "					1				1			1		3		1	1	1				3
18 "						1				1	1			3					1		2	3
19 "		2								1		1		4		2				2		4
20 "		1	3	2					1	2				9	1	3	1			2	2	9
21 "						1			1					2		1		1				2
22 "		1										1		2	1	1						2
23 "	1	1	1		2						1	1		7		1	2		2	1	1	7
00 "					1	1	1	1			1	1		6	1	1				2	2	6
01 "											1		1	2		1					1	2
02 "												1		1							1	1
03 "														0								0
04 "											2		1	3		1			1	1		3
05 "			1								1	1		3		1		1	1			3
時分不明			1		1	2		1				1		6			3	1	1	1		6
合 計	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	91	8	23	11	10	13	13	13	13	91
建 物	2	5	3	5	6	5	1	3	9	5	8	7	59	5	13	10	8	9	7	7		59
林 野													0									0
車 両		1			1	1	1		1	2			7		5			1	1			7
船 舶													0									0
航空機													0									0
その他	1	1	5			3	2	2	3	3	3	2	25	3	5	1	2	3	5	6		25
爆 発													0									0
合 計	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	91	8	23	11	10	13	13	13	13	91

### ■曜日別火災発生状況



### ■月別火災発生状況



## ■ 気象別火災発生状況

月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区分														
天 気	快晴	0												
	晴	24	1	1	1			3	3	5	6	3	1	
	曇	56	1	5	6	5	5	4	1		4	6	10	9
	雨	11	1	1	1		2	2			3	1		
	雷雨	0												
	小計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9
風 向	静穏	0												
	北	13		1			1			1	1	2	6	1
	北〃東	12			3		1			1	1	1	2	3
	北東	8	1	1						1	1		2	2
	東北東	8			1	1	2		1		2	1		
	東	8			1		2		1		4			
	東南東	5			1						1	2		1
	南東	4		1							2		1	
	南〃東	7	2		1	1		3						
	南	4				1		2	1					
	南〃西	4						3				1		
	南西	2									1	1		
	西南西	0												
	西	1								1				
	西北西	2		1					1					
	北西	6		2				1		1				2
北〃西	7		1	1	2	1					2			
小計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	
風 速 m/s	2未満	3							1				1	1
	2以上	41	2	1	4	4	4	4	2	2	4	4	6	4
	4〃	32	1	1	3	1	2	5	1	3	6	5	1	3
	6〃	11		3	1		1				2	1	3	
	8〃	4		2							1			1
	10〃	0												
	15〃	0												
小計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	
気 温 ℃	10未満	0												
	10以上	5	1	4										
	15以上	14	1	2	4								1	6
	20以上	21	1	1	4	2	3						7	3
	25以上	34				3	4	5	1	2	7	9	3	
	30以上	17						4	3	3	6	1		
	35以上	0												
小計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	
湿 度 %	40未満	0												
	40以上	0												
	50以上	1											1	
	60以上	6		3		1				1			1	
	70以上	20	1	2	3				1	1	1		4	7
	80以上	28	1	1	3	2		3	2		7	3	4	2
	90以上	36	1	1	2	2	7	6	1	3	5	7	1	
小計	91	3	7	8	5	7	9	4	5	13	10	11	9	

## ■平成28年の主な火災

	出火時分	出火場所	死傷者数	用途	出火原因	焼損状況	死者の発生状況及び損害の概要	焼損面積 (㎡)
1	12月8日	台所	死者1名	共同住宅	こんろ	ぼや	コンロの火が衣服に着火。死者1名。	0
	4時50分							
2	12月10日	居室	死者1名	共同住宅	配線器具	部分焼	居室内の延長コードから出火。死者1名。	21
	4時57分							
3	10月15日	台所		住宅	火の不始末	全焼	鉄筋コンクリート造2階建て住宅から出火し全焼。隣接する建物2棟部分焼。	97
	2時00分							
4	11月7日	空き家		住宅	不明	全焼	木造平屋空き家から出火し全焼。隣接する建物3棟全焼、2棟部分焼。	222
	11時55分							
5	10月6日	車両			排気管		路線バスのエンジンルームから出火。死傷者なし。	
	16時43分							

## ■食用油火災(天ぷら油鍋火災)発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損 (㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住宅・共同住宅 複合用途(特定)	8			1	7	102	101			8	14	1	2
合計	8	0	0	1	7	102	101	0	0	8	14	1	2

## ■たばこ火による建物火災の発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損 (㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住宅	2				2	1	1			2	6		
共同住宅	8				8	0	1			8	14		
合計	10	0	0	0	10	1	2	0	0	10	20	0	0



警 防・救 助



# ■火災防御活動

平成28年

災害種別 件数 台数 人数 月別 署所別	建 物			林 野			車 両			船 舶			その他火災			航 空 機			爆 発			合 計		
	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
1月	2	25	88									1	11	40							3	36	128	
2月	5	31	110				1	3	12			1	3	7							7	37	129	
3月	3	24	91									5	18	69							8	42	160	
4月	5	27	114																		5	27	114	
5月	6	33	149				1	8	30												7	41	179	
6月	5	23	83				1	3	12			3	3	14							9	29	109	
7月	1	3	12				1	1	4			2	2	8							4	6	24	
8月	3	21	84									2	3	11							5	24	95	
9月	9	29	135				1	3	12			3	10	41							13	42	188	
10月	5	38	117				2	8	27			3	3	12							10	49	156	
11月	8	50	187									3	10	34							11	60	221	
12月	7	56	188									2	12	40							9	68	228	
合 計	59	360	1358	0	0	0	7	26	97	0	0	0	25	75	276	0	0	0	0	0	91	461	1731	
西消防署管轄	西消防署	14	91	331				2	4	16			7	24	88						23	119	435	
	松尾出張所																				0	0	0	
	安謝出張所	5	36	116									2	2	8						7	38	124	
	小緑出張所	7	58	192				2	6	24			4	6	19						13	70	235	
中央消防署管轄	中央消防署	9	34	128				1	1	4			4	23	81						14	58	213	
	真和志出張所	3	12	77									2	4	17						5	16	94	
	首里出張所	8	37	132				1	8	30			2	2	8						11	47	170	
	国場出張所	5	40	139				1	7	23			2	4	15						8	51	177	
	神原出張所	8	52	243									2	10	40						10	62	283	

# ■救助活動件数

平成28年

種別 件数 人数	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故		合計						
	建物	建物以外								件数	要救助者	件数	要救助者					
	月別 署所別	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者					
1月				1		1	2			2		6	0					
2月			1	1	2		2	1				5	2					
3月			2		1		1			1		5	0					
4月							1			1		2	0					
5月			1		1		2			3		7	0					
6月			2				1	2		3	2	8	2					
7月			1		3		1			1		6	0					
8月	2	1	1		3		2	2	2		2	1	12	4				
9月			1	1	1			1	1			3	2					
10月	1		2		1			1	1		3		8	1				
11月			2		1		1	1	1		1	1	6	2				
12月	1	1	3		2								6	1				
合計	4	2		16	2	16	0		7	0	14	6	0	0	17	4	74	14
西消防署管轄	西消防署	1			6		7		3		3	1			4	1	24	2
	松尾出張所				1	1	2										3	1
	安謝出張所	1	1		1		7		2		4	4			1		16	5
	小祿出張所								1								1	0
中央消防署管轄	中央消防署	1	1		3	1			1		3	1			3	2	11	5
	真和志出張所										1				1		2	0
	首里出張所														2		2	0
	国場出張所				2										1		3	0
	神原出張所	1			3						3				5	1	12	1

# ■水防活動

平成28年

災害種別 件数 台数 人数		風 水 害			波 浪			浸 水			崖 崩 れ			合 計		
		件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
月別 署所別		件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
1月		1	3	9										1	3	9
2月														0	0	0
3月														0	0	0
4月														0	0	0
5月														0	0	0
6月														0	0	0
7月														0	0	0
8月														0	0	0
9月		3	6	23										3	6	23
10月		6	6	24										6	6	24
11月														0	0	0
12月														0	0	0
合 計		10	15	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	15	56
西 消 防 署 管 轄	西消防署	1	2	7										1	2	7
	松尾出張所													0	0	0
	安謝出張所													0	0	0
	小祿出張所	4	6	21										4	6	21
中 央 消 防 署 管 轄	中央消防署	2	4	16										2	4	16
	真和志出張所													0	0	0
	首里出張所													0	0	0
	国場出張所	2	2	8										2	2	8
	神原出張所	1	1	4										1	1	4

# ■その他活動

平成28年

項目別 署所別 月別	特 別 警 戒								各種 警防調査	誤 報			誤 認	虚 報	風 水 害 等	そ の 他			合 計
	警 戒				広 報					チ リ 焼 き	害 虫 駆 除 ( パ ル サ ン 等 )	鍋 の 空 炊 き				P A 連 携	ベ ル 鳴 動	そ の 他	
	各 種 警 報	不 発 弾	危 険 排 除	そ の 他	各 種 警 報	不 発 弾	年 末 ・ 年 始 ・ 旧 盆	火 災 予 防 運 動											
1月	1		1	5			10		6		2			1	129	39	16	210	
2月				1		3			6			3		3		134	26	15	191
3月				1				27	7	1		6	1	1		146	22	16	228
4月	1		1		1	3			5			3				137	26	28	205
5月		1			7	1			9			10		1		103	44	16	192
6月									11	7		5				115	45	16	199
7月									6	3		4				123	38	12	186
8月				9			13		1			13	2	1		120	28	20	207
9月		1	1	4	5	1			11			6	1		3	100	26	66	225
10月	3			2	15				5	3		10	1		6	106	31	28	210
11月				1				43	9	3		1	1			97	20	50	225
12月				11		2	12		16			9		1		136	28	24	239
合 計	5	2	3	34	28	10	35	70	92	17	0	72	6	7	10	1446	373	307	2517
西 消 防 署 管 轄	西消防署	1		1	5	10	2	8	15	24	3	13	2	1	1	283	113	38	520
	松尾出張所				1			2	2	3				1		33	5	6	56
	安謝出張所				2	4	1	5	9	22	2		4	1		89	18	11	168
	小祿出張所		1		8	4	1	4	15	10			15	2	1	4	191	46	26
中 央 消 防 署 管 轄	中央消防署				5	2		5	6	9	3	11			2	221	95	75	434
	真和志出張所				1			3	10	5	1	3				107	15	7	152
	首里出張所	2	1	1	7	3	3		5	12	3	4		2		196	26	82	347
	国場出張所	1			4	4	3	3	5	1		4		2	2	116	16	10	171
	神原出張所	1		1	1	1		5	3	6	5		15	1		1	210	39	52

# ■訓練統計

平成28年

月別・署所別	訓練種別	ロープ基本・応用訓練	体力錬成訓練	各種救助器具取扱い訓練	検索・救助訓練	各種救助事象想定訓練	その他の訓練(集計)	その他の訓練						合計	
								機関員養成訓練	車両操作訓練	都市型救助訓練	火災想定訓練	救急関係訓練	水難救助訓練		その他の訓練
1月	9	1	17	10	16	145	20	16	7	39	8	4	51	198	
2月	5	4	16	23	28	108	8	13	13	39	8	2	25	184	
3月	7	5	9	9	15	78	15	8	15	21	2	0	17	123	
4月	8	9	26	27	13	125	25	22	0	51	5	5	17	208	
5月	3	16	37	32	16	143	17	33	0	33	8	0	52	247	
6月	5	17	15	25	27	140	33	26	10	27	7	0	37	229	
7月	5	36	22	9	20	172	21	33	18	29	7	1	63	264	
8月	3	38	19	21	17	160	27	24	16	43	4	3	43	258	
9月	5	31	7	3	7	208	11	10	13	126	4	19	25	261	
10月	4	78	10	7	22	140	19	19	28	26	8	0	40	261	
11月	4	53	8	8	9	138	23	36	15	26	4	4	30	220	
12月	9	96	8	15	19	135	30	12	8	20	4	3	58	282	
合計	67	384	194	189	209	1692	249	252	143	480	69	41	458	2735	
西消防署管轄	西消防署	10	87	38	60	68	477	15	106	109	106	7	16	118	740
	松尾出張所	3	0	0	4	1	29	9	1	0	6	2	0	11	37
	安謝出張所	14	98	4	22	10	169	51	9	0	57	13	10	29	317
	小祿出張所	7	50	3	34	8	201	39	34	0	62	18	1	47	303
中央消防署管轄	中央消防署	15	7	103	31	91	340	43	65	34	82	8	3	105	587
	真和志出張所	0	0	14	5	4	33	5	6	0	9	0	0	13	56
	首里出張所	9	48	9	22	18	141	37	7	0	57	16	2	22	247
	国場出張所	6	7	15	8	3	128	36	3	0	37	1	5	46	167
	神原出張所	3	87	8	3	6	174	14	21	0	64	4	4	67	281

## ■火災防御訓練等実施状況

月	日	警備	出動 職員数	出動 団員数	出動 台数	訓練実施場所
3	7	警防課	15	0	4	旅客船事故対応合同訓練
						那覇泊埠頭
7	20	1	25	0	6	美ら島レスキュー2016
						陸上自衛隊那覇駐屯地
7	27	1	26	0	6	那覇うみそらトンネル防災訓練
						那覇うみそらトンネル
9	3	3	13	0	4	沖縄県総合防災訓練
						竹富町
11	5	警防課 救急課	6	0	0	災害時避難所運営訓練
						那覇市津波避難ビル
11	5	2	20	0	4	緊急消防援助隊 九州ブロック訓練
						長崎県雲仙市
11	10	2	46	0	7	那覇空港航空機事故対応訓練
						那覇空港西側
11	22	1	7	0	1	南部消防総合訓練
						イオン南風原店
12	17	2	43	3	6	那覇市総合防災訓練
						消防局庁舎及び新都心公園
計			201人	3人	38台	

# ■月別使用水量(m<sup>3</sup>)

平成28年

災害種別 月別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	火事騒ぎ	訓練	防火水槽補給	その他	合計
1月	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	54.70	0.00	14.80	69.70
2月	10.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.20	0.00	15.70	41.60
3月	0.46	0.00	0.00	0.00	0.00	0.60	0.00	9.40	0.00	5.00	15.46
4月	21.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	22.10	1.40	6.10	51.80
5月	1.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29.20	0.00	4.00	34.60
6月	47.40	0.00	0.00	0.00	0.00	1.40	0.00	33.80	0.00	37.10	119.70
7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	50.20	0.00	19.70	70.00
8月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	44.70	0.00	61.70	107.00
9月	13.40	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	45.80	10.00	23.20	93.40
10月	22.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.40	0.00	10.90	0.00	9.00	42.80
11月	26.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	34.40	4.00	4.00	69.30
12月	1.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	70.60	0.00	11.60	86.00
合計	146.56	0.00	1.50	0.00	0.00	5.00	0.00	421.00	15.40	211.90	801.36
西消防署	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	53.30	0.00	8.50	71.90
松尾出張所	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	3.00	4.20
安謝出張所	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	37.10	0.00	6.00	43.40
小祿出張所	3.70	0.00	1.00	0.00	0.00	4.00	0.00	56.00	0.00	34.90	99.60
中央消防署	5.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	133.20	0.00	119.00	257.90
真和志出張所	0.26	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	6.10	9.36
首里出張所	43.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.80	0.00	36.30	0.00	12.10	92.20
国場出張所	29.40	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	27.60	0.00	4.30	61.80
神原出張所	54.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	73.50	15.40	18.00	161.00

# ■ 消防水利の状況(防火水槽)

平成28年

署所別	容量 (m <sup>3</sup> )									設置場所		
	11	20	23	40	50	60	80	その他	合計	道路	敷地	その他
西消防署	1		2	14		2			19	5	12	2
安謝出張所				7				2	9	1	7	1
小禄出張所				19		1			20	4	16	
中央消防署				21				1	22	3	15	4
神原出張所	3	3		35			1		42	13	21	8
首里出張所				45				1	46	3	39	4
国場出張所				24					24	3	21	
合計	4	3	2	165	0	3	1	4	182	32	131	19

# ■ 消防水利の状況(消火栓)

平成28年

署所別	管径 (mm)															
	75	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	800	1,000	1,100	1,200	合計
西消防署	2	131	148	91	71	26	1	7	0	6	17	0	0	0	0	500
安謝出張所	3	84	46	36	30	7	3	0	7	0	0	0	0	0	0	216
小禄出張所	18	286	213	100	53	30	12	11	8	0	2	0	0	0	0	733
中央消防署	14	328	176	118	34	28	11	4	5	0	0	2	0	2	0	722
首里出張所	13	183	151	76	37	14	3	4	9	0	3	0	0	0	0	493
国場出張所	2	62	55	8	14	1	6	0	0	5	0	0	0	0	0	153
神原出張署	10	357	300	64	88	30	15	0	6	6	5	0	0	0	1	882
合計	62	1,431	1,089	493	327	136	51	26	35	17	27	2	0	2	1	3,699



救 急



## ■救急業務のあらまし

那覇市では、西・小禄・中央・神原(旧松尾)・首里・国場の6署所に高度な救急資器材を載せた高規格救急自動車を配置し、救急隊6隊、専任救急隊54人(うち救急救命士39人)で市民の救急要請に24時間体制で対応しています。

平成28年中の救急出場件数は18,585件(うち不搬送1,944件)、搬送人員16,697人で前年と比較すると出場件数464件(▲2.6%)、搬送人員が861人(▲5.4%)の増加となっており、何れも過去最多を更新しております。

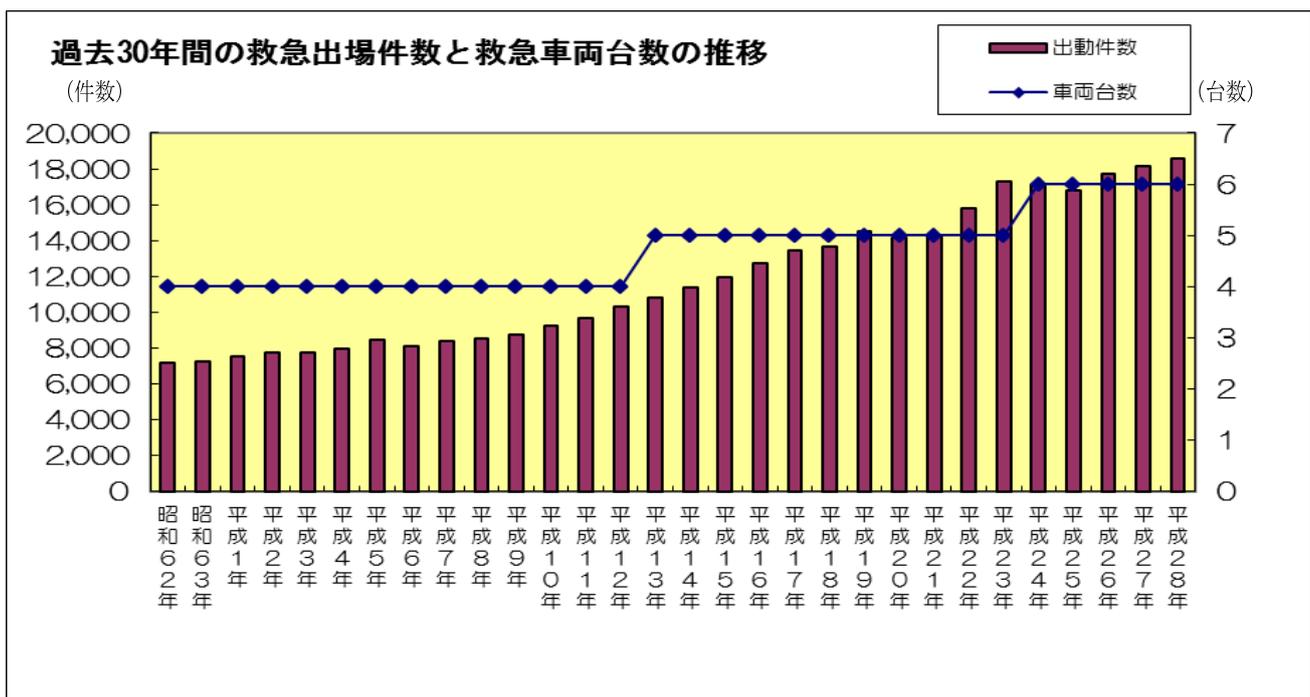
救急出場件数の一日平均は約51件で、約28分に一回の割合で那覇市内の救急車が出場したことになります。また通報から現場到着までの所要時間は、平均で約9.9分(前年約8.9分)となっており、年々、遅延傾向となっております。

事故種別出場件数は、急病12,417件(66.8%)、次に一般負傷2,702件(14.5%)、転院搬送等1,582件(8.5%)、交通事故1,220件(約6.6%)、自損行為256件(約1.4%)の順となっております。傷病程度別搬送人員は、死亡251人(1.5%)、重症609人(3.7%)、中等症6,367人(38.1%)、軽症9,470人(56.7%)となっております。

平成24年8月から、「救命講座普及啓発推進事業」を開始して約5年が経過しました。当該事業は、非常勤職員4名を中心に、受講しやすい・分かりやすい救命講習会を開催することで、応急手当の重要性を再認識する場となっております。近年、AEDの普及により講習会を受ける方が増え、毎年約6,000名の一般市民の方が救命講習を受講したことになります。

また、平成25年3月から「那覇市コンビニAEDステーション設置事業」を開始し、那覇市内24時間営業のコンビニ全店舗にAEDを設置いたしました。24時間誰でもAEDが利用できる体制を整備したことで、安心・安全な暮らしができる那覇のまちを目指しております。

さらに、平成28年4月からは、各医療機関協力の下、救急隊員の知識及び技術の向上を図り、救急サービスの更なる向上を目指した「派遣型救急ワークステーション」の本格運用を開始いたしました。



## ■過去10年間の救急出場件数、搬送人員件数

年別	災害種別 出動搬送	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
		害	害	難	事	災	競	負		行		他	
		害	害	難	故	害	技	傷		為		他	
平成19年	出場件数	104	2	22	1,272	54	69	1,903	187	327	9,298	1,274	14,512
	搬送人員	20	2	8	1,230	52	68	1,748	156	257	8,496	1,127	13,164
平成20年	出場件数	98	0	13	1,317	46	63	1,958	180	302	9,009	1,194	14,180
	搬送人員	20	0	11	1,256	44	63	1,805	148	241	8,287	1,026	12,901
平成21年	出場件数	89	1	18	1,279	55	65	1,841	177	296	9,198	1,253	14,272
	搬送人員	12	0	10	1,245	52	63	1,707	149	226	8,446	1,116	13,026
平成22年	出場件数	66	3	16	1,341	37	65	2,027	151	319	10,426	1,311	15,762
	搬送人員	16	4	9	1,269	36	66	1,850	122	250	9,619	1,141	14,382
平成23年	出場件数	89	15	23	1,351	56	54	2,283	153	310	11,525	1,448	17,307
	搬送人員	14	13	13	1,268	51	59	2,094	122	260	10,376	1,267	15,537
平成24年	出場件数	84	20	16	1,375	47	42	2,249	184	269	11,379	1,420	17,085
	搬送人員	21	19	7	1,269	47	42	1,998	146	214	10,200	1,191	15,154
平成25年	出場件数	106	1	19	1,285	40	57	2,478	156	291	10,875	1,479	16,787
	搬送人員	27	1	10	1,149	40	55	2,196	122	231	9,698	1,156	14,685
平成26年	出場件数	87	4	20	1,341	51	64	2,633	132	272	11,594	1,503	17,701
	搬送人員	17	2	9	1,178	49	65	2,334	94	211	10,230	1,220	15,409
平成27年	出場件数	86	1	11	1,292	50	46	2,761	164	278	11,916	1,516	18,121
	搬送人員	22	1	7	1,166	47	46	2,441	125	206	10,550	1,225	15,836
平成28年	出場件数	92	0	16	1,220	54	79	2,702	167	256	12,417	1,582	18,585
	搬送人員	18	0	11	1,143	50	78	2,463	134	193	11,252	1,355	16,697

## ■月別救急出場件数

月別	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
1月	出場件数	5	0	1	96	0	2	248	13	26	995	118	0	0	27	1,531
	搬送件数	1	0	1	86	0	2	217	11	20	884	117	0	0	0	1,339
	搬送人員	1	0	1	91	0	2	219	11	20	885	117	0	0	0	1,347
2月	出場件数	10	0	1	78	3	2	232	15	13	995	115	0	0	22	1,486
	搬送件数	2	0	1	64	3	2	209	10	10	912	115	0	0	0	1,328
	搬送人員	2	0	1	66	3	2	209	10	10	912	115	0	0	0	1,330
3月	出場件数	8	0	0	87	4	4	224	14	24	1,115	138	0	1	20	1,639
	搬送件数	2	0	0	83	4	4	209	12	16	987	138	0	0	0	1,455
	搬送人員	3	0	0	84	4	4	209	12	16	988	138	0	0	0	1,458
4月	出場件数	7	0	0	100	6	5	219	15	25	980	111	0	0	15	1,483
	搬送件数	2	0	0	95	6	5	205	13	19	889	110	0	0	0	1,344
	搬送人員	2	0	0	99	6	5	205	13	19	889	110	0	0	0	1,348
5月	出場件数	7	0	2	108	2	9	200	15	26	1,025	125	0	0	21	1,540
	搬送件数	2	0	1	99	2	9	176	14	19	926	124	0	0	0	1,372
	搬送人員	2	0	1	101	2	9	176	14	19	926	124	0	0	0	1,374
6月	出場件数	6	0	0	110	10	5	204	21	15	1,046	116	0	0	23	1,556
	搬送件数	1	0	0	99	9	5	176	19	14	947	115	0	0	0	1,385
	搬送人員	1	0	0	105	9	5	176	20	14	949	115	0	0	0	1,394
7月	出場件数	2	0	3	104	3	7	180	10	23	1,145	108	0	1	23	1,609
	搬送件数	0	0	1	96	3	7	165	6	15	1,032	108	0	1	0	1,434
	搬送人員	0	0	1	97	3	7	165	7	15	1,033	108	0	0	0	1,436
8月	出場件数	5	0	3	104	8	4	225	10	26	1,104	111	0	0	14	1,614
	搬送件数	0	0	1	92	8	4	203	9	20	1,010	111	0	0	0	1,458
	搬送人員	0	0	1	96	8	4	203	9	20	1,011	111	0	0	0	1,463
9月	出場件数	6	0	2	121	6	4	206	18	30	967	94	0	0	14	1,468
	搬送件数	0	0	2	111	5	4	197	11	21	885	94	0	0	0	1,330
	搬送人員	0	0	2	117	5	4	198	11	21	886	94	0	0	0	1,338
10月	出場件数	11	0	2	105	4	6	250	12	15	1,039	98	0	0	13	1,555
	搬送件数	3	0	2	91	4	6	227	12	10	941	98	0	0	0	1,394
	搬送人員	4	0	2	95	4	6	228	12	10	942	98	0	0	0	1,401
11月	出場件数	11	0	0	94	4	7	256	11	21	908	101	0	0	9	1,422
	搬送件数	0	0	0	83	3	6	231	7	18	838	101	0	0	0	1,287
	搬送人員	0	0	0	84	3	6	231	7	18	838	101	0	0	0	1,288
12月	出場件数	14	0	2	113	4	24	258	13	12	1,098	125	0	0	19	1,682
	搬送件数	3	0	2	105	3	24	244	8	11	991	124	0	0	0	1,515
	搬送人員	3	0	2	108	3	24	244	8	11	993	124	0	0	0	1,520
合計	出場件数	92	0	16	1,220	54	79	2,702	167	256	12,417	1,360	0	2	220	18,585
	搬送件数	16	0	11	1,104	50	78	2,459	132	193	11,242	1,355	0	1	0	16,641
	搬送人員	18	0	11	1,143	50	78	2,463	134	193	11,252	1,355	0	0	0	16,697

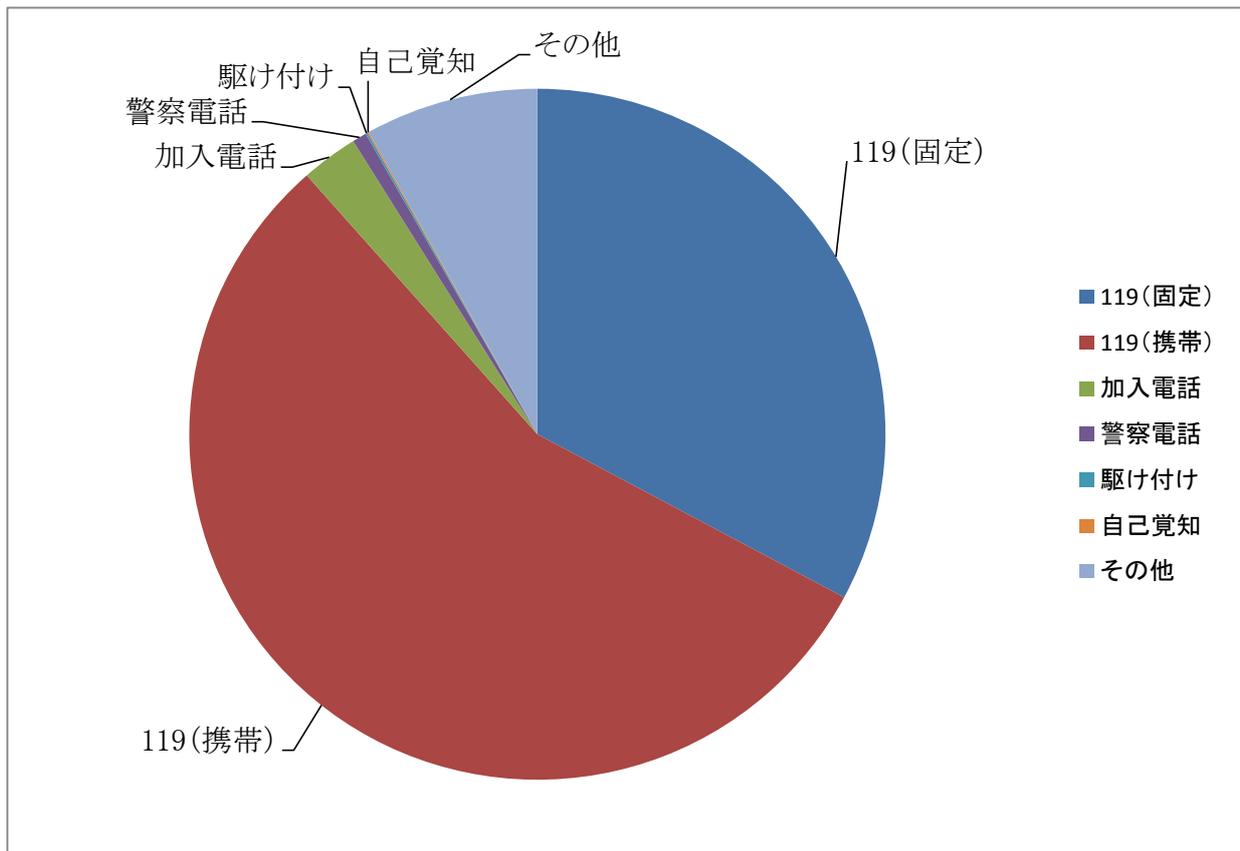
## ■時間帯別出場件数

事故種別 時間帯	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
0～1	8	0	0	29	2	0	118	14	6	435	14	0	0	5	631
1～2	2	0	2	27	1	0	94	13	10	375	13	0	0	9	546
2～3	3	0	1	22	0	0	71	10	10	349	12	0	0	12	490
3～4	0	0	0	15	0	0	72	13	3	329	11	0	0	5	448
4～5	2	0	1	21	0	0	60	15	15	303	5	0	0	4	426
5～6	4	0	0	28	0	0	56	9	5	293	10	0	0	10	415
6～7	0	0	1	42	1	0	72	4	5	379	11	0	0	7	522
7～8	3	0	0	85	1	1	88	9	9	468	9	0	0	7	680
8～9	2	0	1	76	3	4	117	1	14	601	31	0	1	10	861
9～10	1	0	1	51	8	3	138	2	12	668	73	0	0	7	964
10～11	9	0	0	54	8	12	156	1	10	628	140	0	1	8	1,027
11～12	1	0	2	64	6	9	114	0	18	604	139	0	0	10	967
12～13	4	0	2	61	3	5	114	3	12	585	142	0	0	8	939
13～14	5	0	0	47	2	7	111	0	15	561	99	0	0	11	858
14～15	1	0	0	51	5	8	113	2	13	571	97	0	0	14	875
15～16	5	0	2	49	4	11	113	3	5	540	95	0	0	6	833
16～17	7	0	0	74	3	6	125	5	6	556	105	0	0	8	895
17～18	6	0	1	83	3	5	165	6	16	603	100	0	0	11	999
18～19	8	0	1	90	2	2	153	2	10	631	57	0	0	14	970
19～20	4	0	0	75	0	4	130	6	12	619	51	0	0	10	911
20～21	8	0	1	47	0	2	133	6	14	660	44	0	0	8	923
21～22	1	0	0	44	1	0	138	8	10	616	47	0	0	15	880
22～23	3	0	0	42	0	0	131	16	16	553	31	0	0	11	803
23～24	5	0	0	43	1	0	120	19	10	490	24	0	0	10	722
合 計	92	0	16	1,220	54	79	2,702	167	256	12,417	1,360	0	2	220	18,585

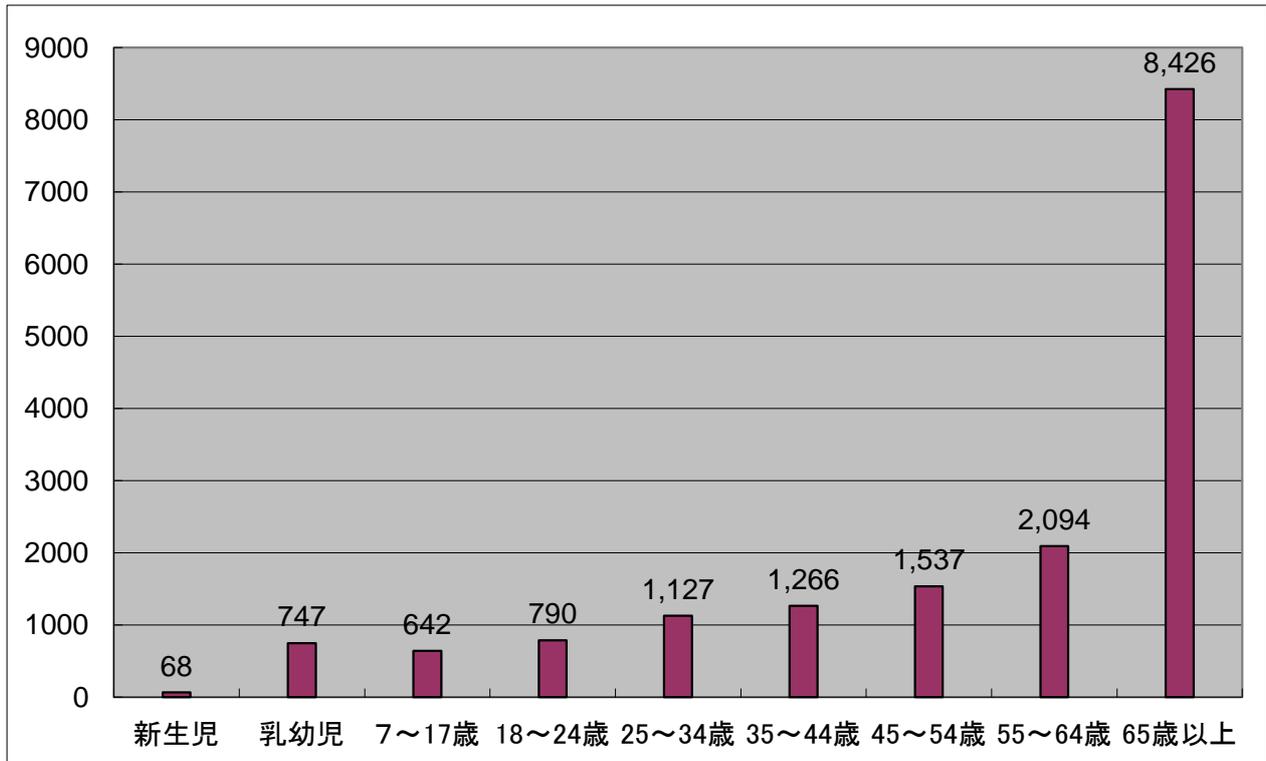
## ■曜日別出場件数

事故種別 曜日別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月曜日	19	0	3	177	11	5	348	28	34	1836	255	2,716
火曜日	12	0	0	188	11	3	371	20	45	1672	265	2,587
水曜日	7	0	4	181	6	10	404	13	32	1742	236	2,635
木曜日	12	0	5	189	10	2	378	15	43	1689	220	2,563
金曜日	17	0	1	185	6	7	389	21	36	1780	252	2,694
土曜日	16	0	0	165	7	21	401	28	33	1848	222	2,741
日曜日	9	0	3	135	3	31	411	42	33	1850	132	2,649
合計	92	0	16	1,220	54	79	2,702	167	256	12,417	1,582	18,585

## ■覚知別出場件数

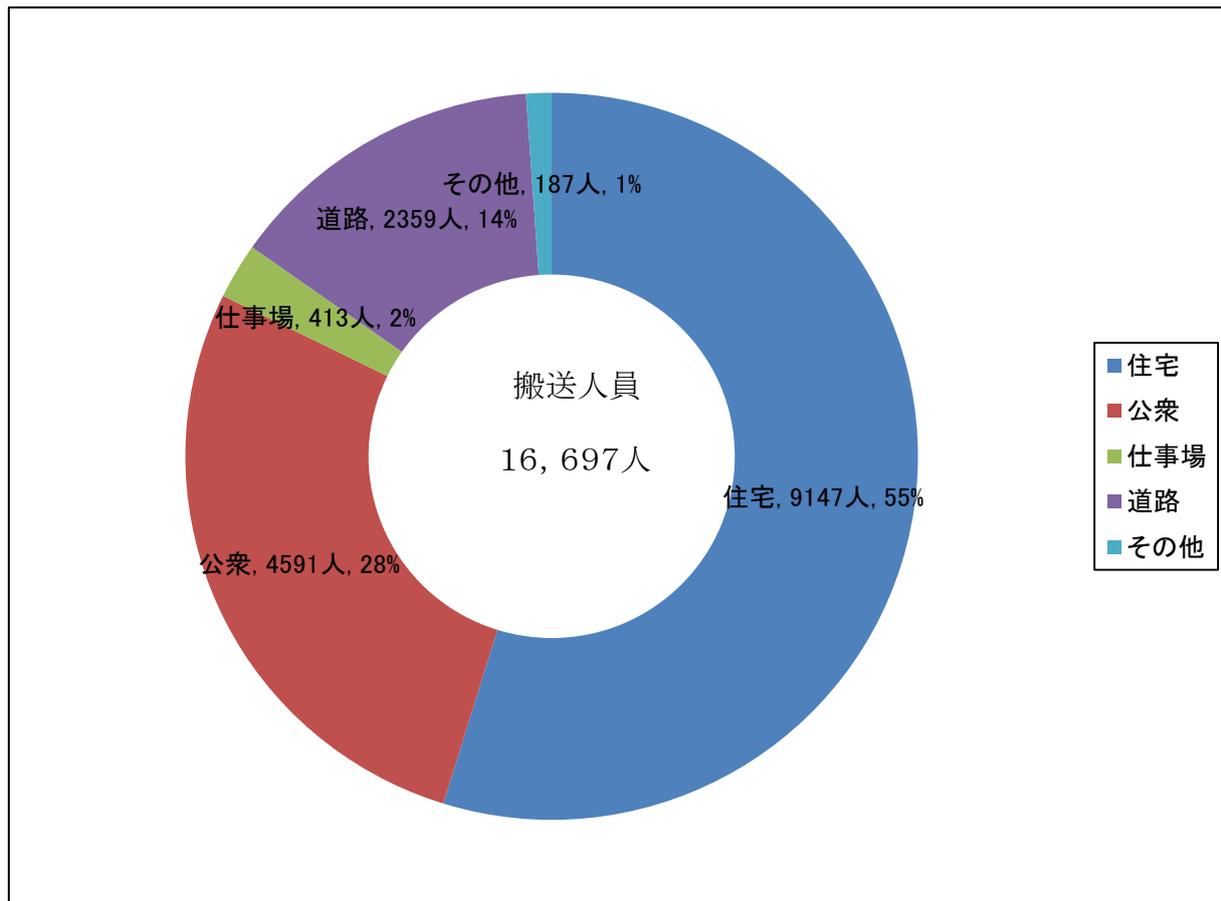


## ■年 齢 別 搬 送 状 況



事故種別 年 齢	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		合 計
											転 院 搬 送	そ の 他	
新生児	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	62	0	68
乳幼児	0	0	0	27	0	0	135	0	0	532	53	0	747
7～17歳	0	0	0	123	1	45	101	7	7	329	29	0	642
18～24歳	0	0	0	188	9	10	55	15	26	446	41	0	790
25～34歳	3	0	1	173	5	6	90	26	32	662	129	0	1,127
35～44歳	0	0	0	158	15	6	134	24	43	787	99	0	1,266
45～54歳	1	0	3	146	11	5	218	30	39	997	87	0	1,537
55～64歳	5	0	5	128	7	5	309	12	26	1,450	147	0	2,094
65歳以上	9	0	2	200	2	1	1,420	20	20	6,044	708	0	8,426
合 計	18	0	11	1,143	50	78	2,463	134	193	11,252	1,355	0	16,697

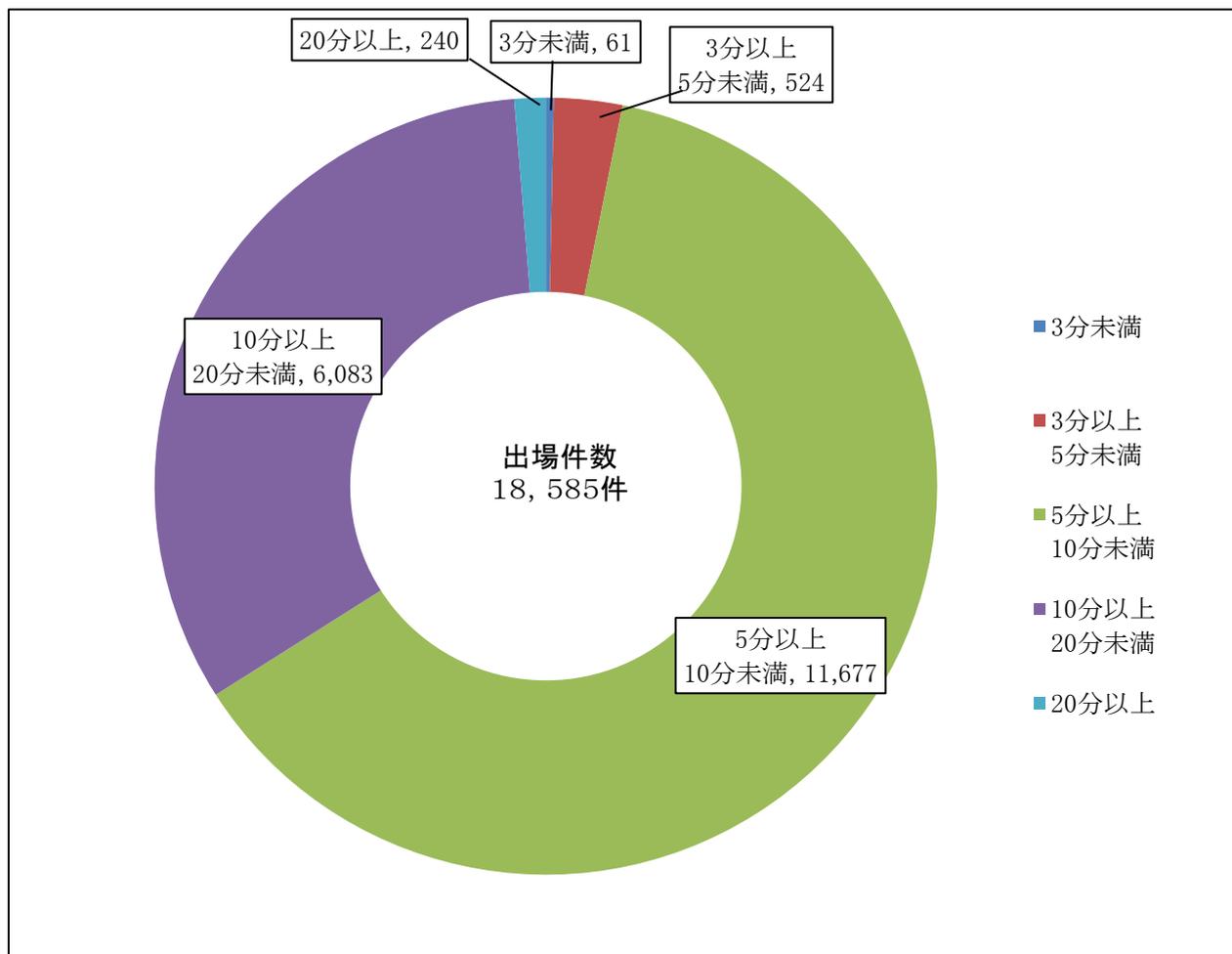
## ■発生場所別搬送人員



## ■発生場所別事故種別搬送人員

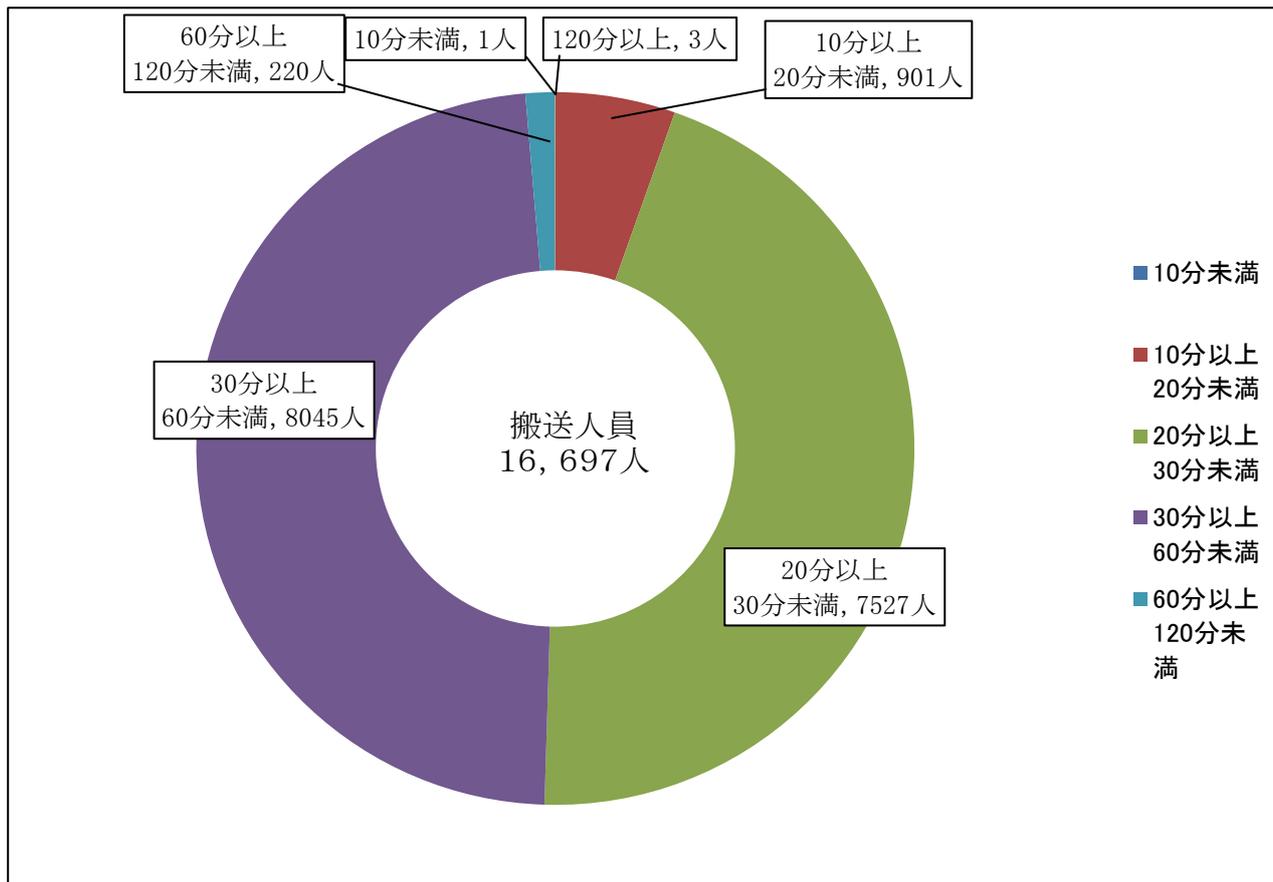
発生場所 事故種別		住	公	仕	道	そ	合
		宅	衆	事	路	他	
火 災		14	3	1	0	0	18
自然災害		0	0	0	0	0	0
水難事故		0	0	1	0	10	11
交通事故		10	28	2	1,101	2	1,143
労働災害		0	7	41	2	0	50
運動競技		0	64	1	10	3	78
一般負傷		1,231	544	53	577	58	2,463
加 害		41	46	0	42	5	134
自損行為		160	19	1	6	7	193
急 病		7,687	2,537	312	619	97	11,252
その他	転院搬送	4	1,343	1	2	5	1,355
	その他	0	0	0	0	0	0
合 計		9,147	4,591	413	2,359	187	16,697

## ■現場到着所要時間



事故種別 所要時間	事故種別				合 計
	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	
3分未満	25	10	8	18	61
3分以上 5分未満	327	34	74	89	524
5分以上 10分未満	7,872	734	1,706	1,365	11,677
10分以上 20分未満	4,072	404	889	718	6,083
20分以上	121	38	25	56	240
合 計	12,417	1,220	2,702	2,246	18,585
現場到着 所要時間(分)	9.9	10.7	9.0	10.0	

## ■病院收容所要時間

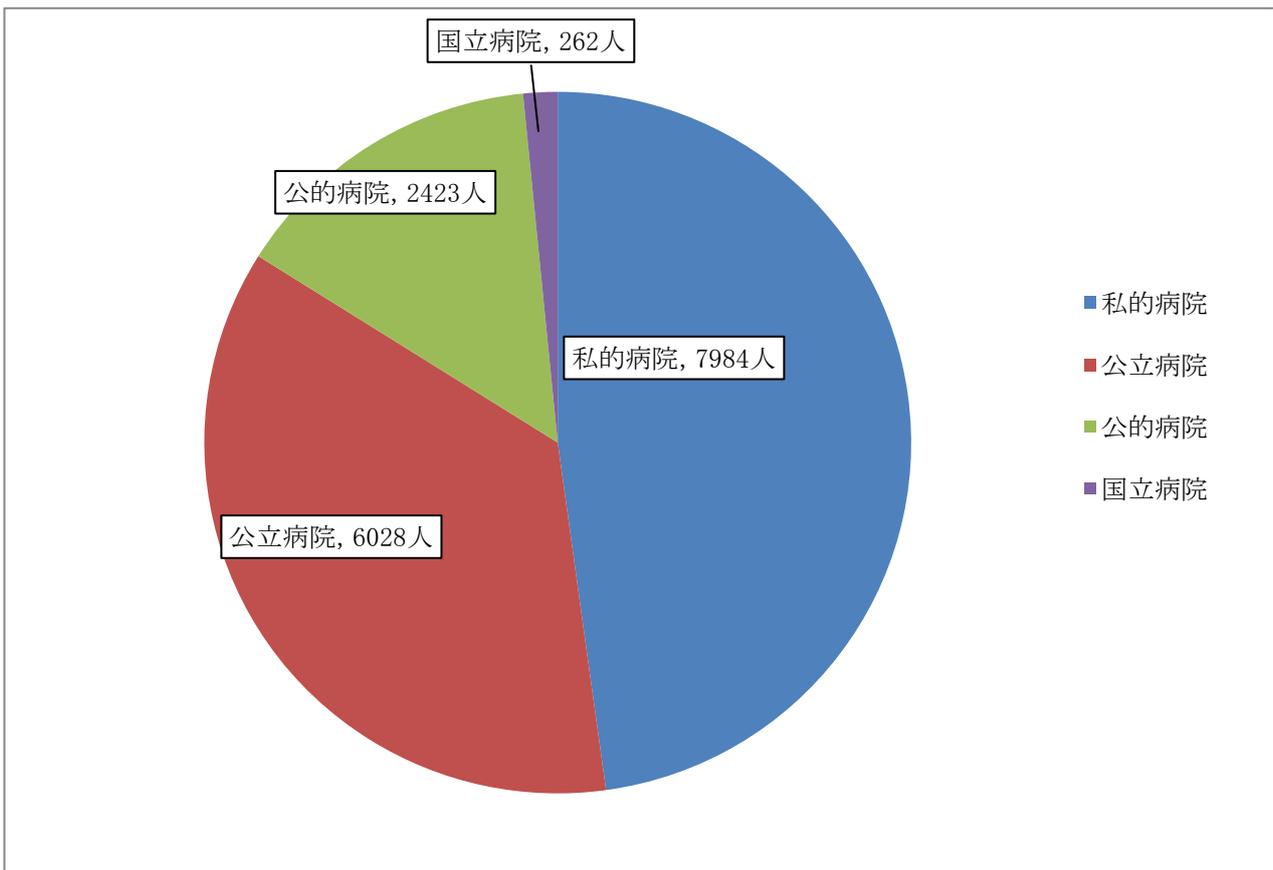


事故種別 所要時間	事故種別				合 計
	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	
10分未満	1	0	0	0	1
10分以上 20分未満	571	36	86	208	901
20分以上 30分未満	5,253	429	998	847	7,527
30分以上 60分未満	5,296	658	1,351	740	8,045
60分以上 120分未満	128	20	28	44	220
120分以上	3	0	0	0	3
合 計	11,252	1,143	2,463	1,839	16,697
病院收容 所要時間(分)	30.6	32.5	31.9	30.3	

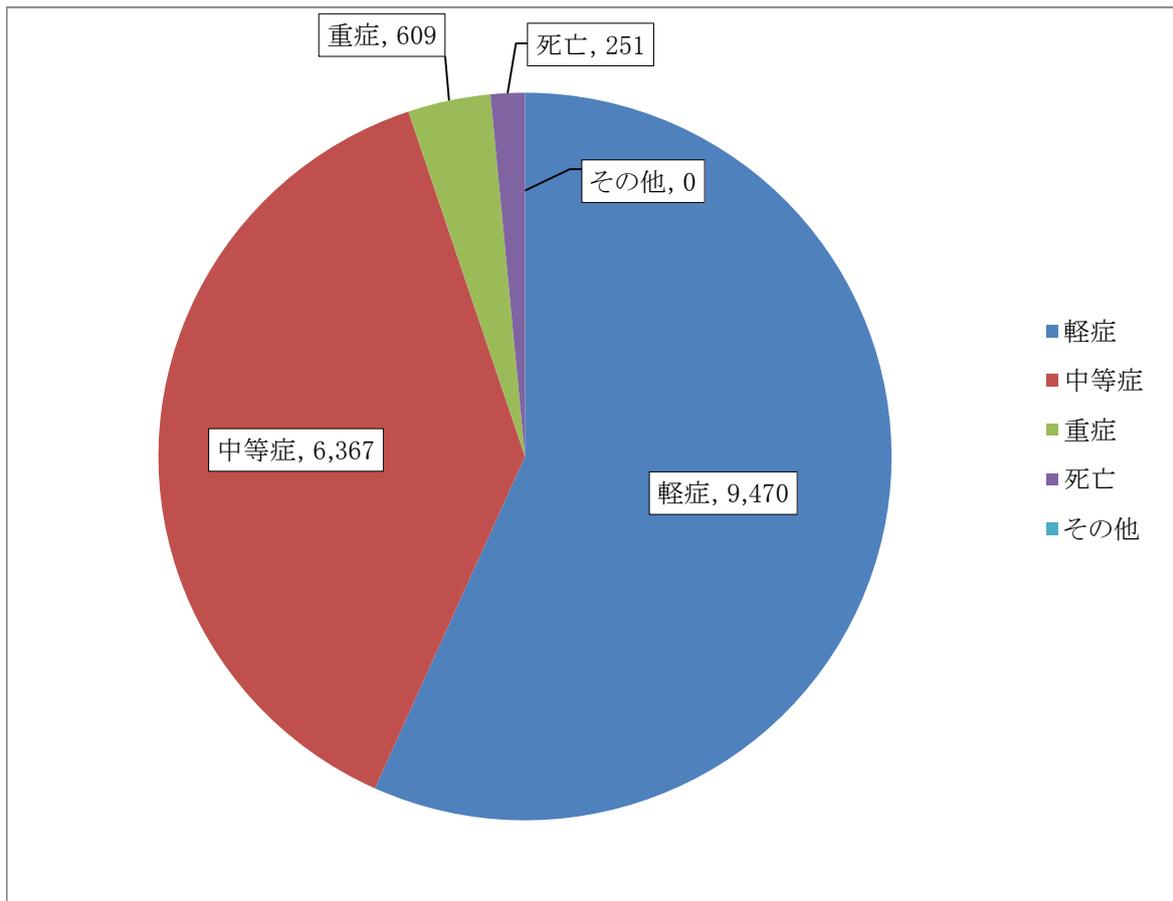
## ■救急隊別出場件数



## ■医療機関別搬送人員

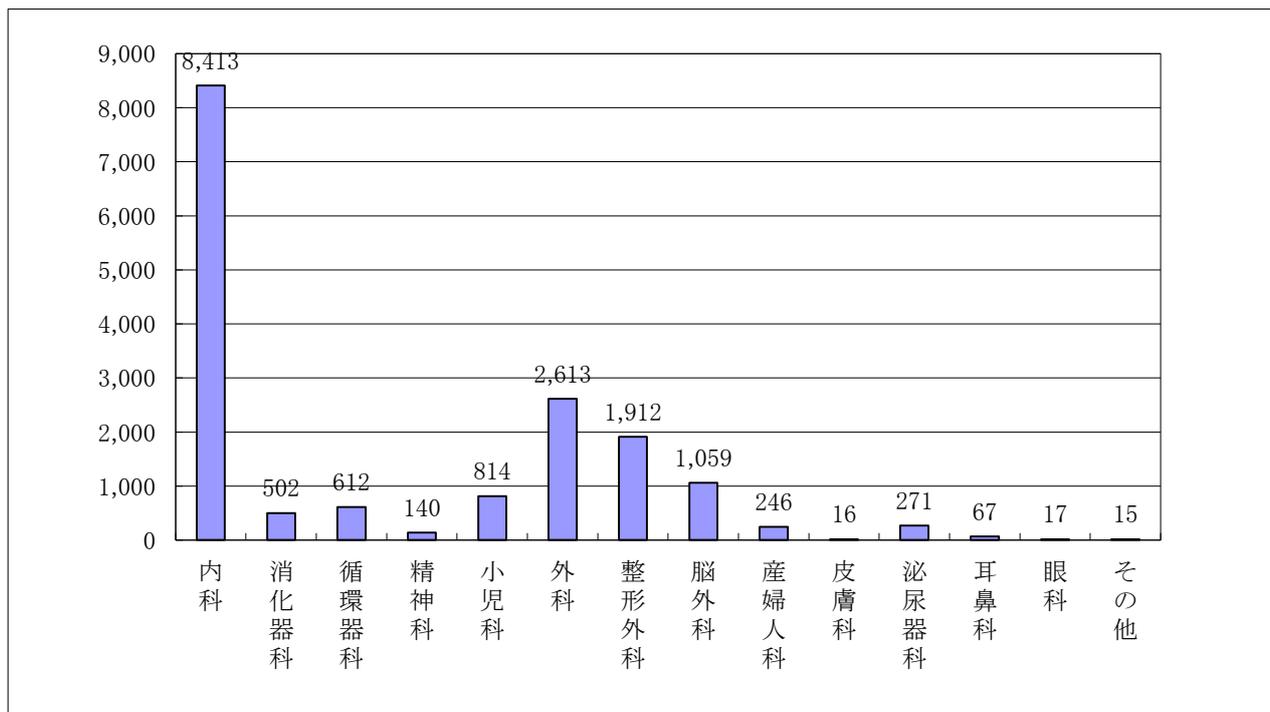


## ■傷病程度別搬送状況



傷病程度別	年齢区分					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
軽症	4	613	519	4,654	3,680	9,470
中等症	53	125	113	1,851	4,225	6,367
重症	11	6	9	225	358	609
死亡	0	3	1	84	163	251
その他	0	0	0	0	0	0
合計	68	747	642	6,814	8,426	16,697

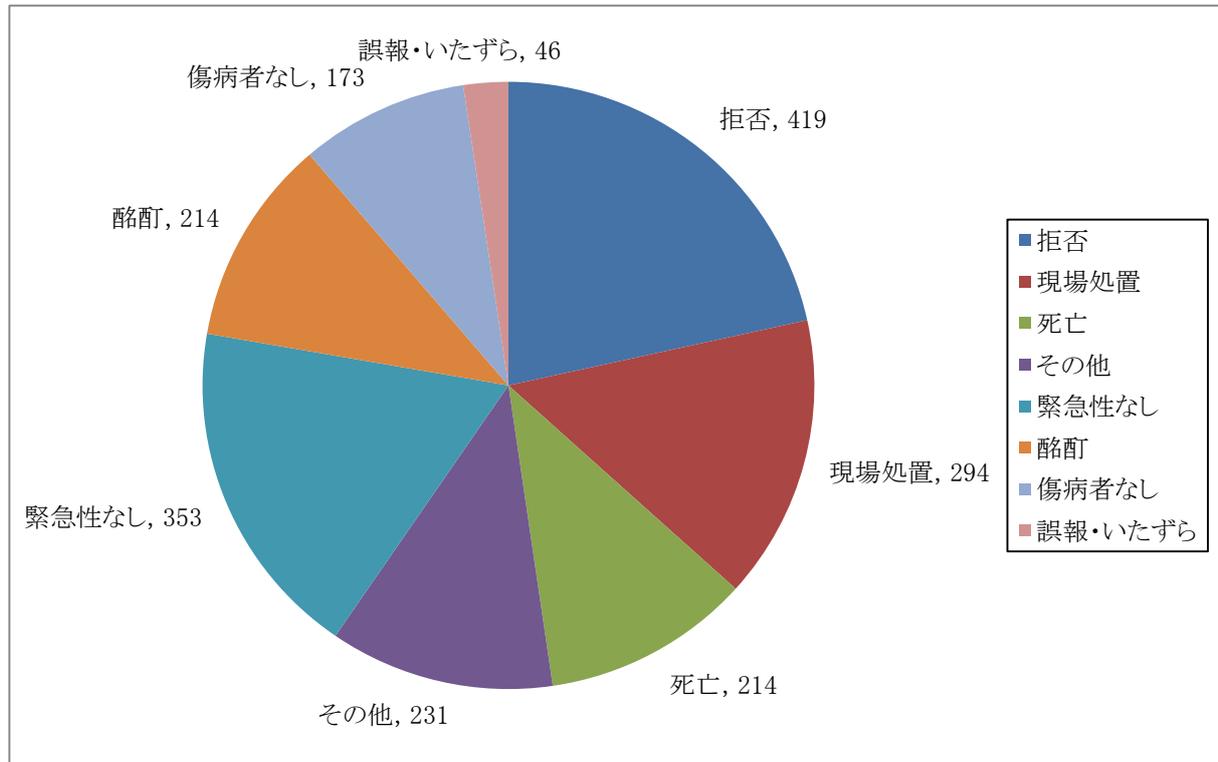
## ■診療科目別搬送人員



## ■診療科目月別搬送人員

科目別	月別												合計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
内科	658	676	694	630	715	709	789	788	654	736	614	750	8,413
消化器科	33	34	50	33	47	42	52	43	32	39	39	58	502
循環器科	60	54	71	45	46	52	45	39	46	50	50	54	612
精神科	8	6	10	16	8	11	14	7	5	17	22	16	140
小児科	60	82	75	78	65	73	61	63	71	65	62	59	814
外科	208	212	231	232	190	210	203	203	259	203	208	254	2,613
整形外科	184	143	176	160	154	148	144	165	134	178	159	167	1,912
脳外科	87	75	93	91	95	94	72	98	87	78	84	105	1,059
産婦人科	15	18	27	29	23	21	21	27	15	11	20	19	246
皮膚科	1	2	1	0	1	2	1	2	2	1	2	1	16
泌尿器科	25	18	20	24	19	24	24	25	23	16	24	29	271
耳鼻科	5	7	8	5	8	2	8	3	7	5	3	6	67
眼科	2	0	1	5	2	2	1	0	1	2	0	1	17
その他	1	3	1	0	1	4	1	0	2	0	1	1	15
合計	1,347	1,330	1,458	1,348	1,374	1,394	1,436	1,463	1,338	1,401	1,288	1,520	16,697

## ■不搬送理由別



事故種別 理由別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
緊急性なし	3	0	0	15	0	0	45	6	9	237	0	0	0	38	353
傷病者なし	56	0	2	17	0	0	12	3	3	47	0	0	0	33	173
拒否	4	0	0	48	0	0	84	14	10	242	0	0	0	17	419
酩酊	0	0	0	1	0	0	30	5	0	153	0	0	0	25	214
死亡	0	0	3	0	0	0	0	0	28	133	0	0	0	50	214
現場処置	5	0	0	22	1	1	52	4	4	198	0	0	0	7	294
誤報いたずら	1	0	0	0	0	0	1	2	0	19	0	0	0	23	46
その他	7	0	0	13	3	0	19	1	9	146	5	0	1	27	231
合計	76	0	5	116	4	1	243	35	63	1,175	5	0	1	220	1,944

## ■救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	傷病程度	応急処置対象人員	処置項目												
			止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
						うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4			
急病	死亡	189	0	4	79	95	27	159	12	137	172	18	0	11	9
	重症	391	0	3	33	32	9	57	4	233	73	7	0	5	6
	中等症	4,135	11	26	10	1	0	2	0	1,424	39	7	0	0	2
	軽症	6,475	44	51	1	0	0	0	0	592	5	0	0	0	1
	その他	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	11,193	55	84	123	128	36	218	16	2,386	289	32	0	16	18
交通事故	死亡	8	0	8	4	3	0	5	0	5	5	1	0	0	0
	重症	18	3	16	0	0	0	0	0	14	2	1	0	0	0
	中等症	204	26	161	1	0	0	0	0	66	2	0	0	0	0
	軽症	908	34	530	0	0	0	0	0	25	1	0	0	0	0
	その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,139	63	716	5	3	0	5	0	110	10	2	0	0	0
一般負傷	死亡	14	0	5	7	7	2	12	0	9	12	1	2	0	0
	重症	52	3	12	1	2	1	4	0	15	5	1	0	0	1
	中等症	767	40	132	0	0	0	0	0	54	1	1	0	0	0
	軽症	1,612	247	393	0	0	0	0	0	22	1	0	0	0	0
	その他	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,448	291	542	8	9	3	16	0	100	19	3	2	0	1
上記以外	死亡	40	1	21	18	21	4	37	1	29	38	5	0	3	1
	重症	138	2	11	8	5	3	7	2	94	14	0	0	0	1
	中等症	1,224	20	29	1	1	0	2	0	467	5	1	0	0	1
	軽症	417	38	42	0	0	0	0	0	51	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,819	61	103	27	27	7	46	3	641	57	6	0	3	3
合計	死亡	251	1	38	108	126	33	213	13	180	227	25	2	14	10
	重症	599	8	42	42	39	13	68	6	356	94	9	0	5	8
	中等症	6,330	97	348	12	2	0	4	0	2,011	47	9	0	0	3
	軽症	9,412	363	1,016	1	0	0	0	0	690	7	0	0	0	1
	その他	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	16,599	470	1,445	163	167	46	285	19	3,237	375	43	2	19	22

注1 気道確保 ※1 経鼻エアウェイを使用し気道確保 ※4 気管挿管  
 ※2 喉頭鏡・鉗子等を使用し異物除去  
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保

保温	被覆	在宅療法継続			シヨックによる血圧保持	除細動	静脈路確保	薬剤投与	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	合計	
		※A	※B	※C											
5	0	0	0	0	0	36	86	45	18	34	96	49	164	1,179	
87	3	1	0	0	1	0	15	37	18	50	336	266	307	1,898	
1,037	22	17	1	4	13	0	6	5	0	546	4,085	3,130	4,119	2,063	16,543
1,454	47	2	0	1	1	0	1	2	0	808	6,190	4,486	6,451	2,116	22,250
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	3	1	8
2,583	72	20	1	5	15	0	58	130	63	1,422	10,648	7,979	10,969	4,651	41,878
2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	3	5	3	5	53
1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3	16	17	17	7	99
39	43	0	0	0	0	0	0	1	0	25	201	173	202	42	982
115	143	0	0	0	0	0	0	0	0	94	895	721	903	40	3,501
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4
157	188	0	0	0	0	0	0	4	1	124	1,116	917	1,126	94	4,639
0	0	0	0	0	0	0	2	5	2	4	2	5	2	10	84
10	5	0	0	0	0	0	1	2	0	6	48	37	49	17	217
172	79	0	0	0	0	0	0	0	0	95	757	475	763	93	2,661
269	531	1	0	0	1	0	0	0	0	199	1,540	1,001	1,599	146	5,949
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	3	0	9
451	616	1	0	0	1	0	3	7	2	304	2,350	1,519	2,416	266	8,920
3	1	0	0	0	0	0	3	15	8	4	2	16	5	37	259
19	1	0	0	0	0	0	1	4	2	9	114	87	129	73	580
304	26	0	0	0	0	0	1	2	1	157	1,122	880	1,208	330	4,556
63	73	0	0	0	0	0	0	0	0	68	406	258	416	56	1,471
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
389	101	0	0	0	0	0	5	21	11	238	1,644	1,241	1,758	496	6,866
10	1	0	0	0	0	0	41	108	56	28	41	122	59	216	1,575
117	11	1	0	0	1	0	17	44	20	68	514	407	542	404	2,794
1,552	170	17	1	4	13	0	7	8	1	823	6,165	4,658	6,292	2,528	24,742
1,901	794	3	0	1	2	0	1	2	0	1,169	9,031	6,466	9,369	2,358	33,171
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	7	1	21
3,580	977	21	1	5	16	0	66	162	77	2,088	15,758	11,656	16,269	5,507	62,303

注2 在宅療法継続 ※A 在宅中心静脈栄養管理在宅科学療法等の点滴  
 ※B 気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外瘻  
 ※C ※A、※B以外の在宅療法

## ■ 応急手当講習実施状況

講習別 月別	入門コース		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		普及員講習		その他講習	
	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員
1月	2	34	11	163	2	31	1	16	0	0	1	25
2月	6	203	8	76	0	0	0	0	1	19	6	115
3月	5	71	14	134	1	6	0	0	0	0	5	124
4月	4	100	8	184	0	0	0	0	0	0	6	182
5月	3	56	8	108	4	65	1	25	0	0	19	606
6月	6	110	9	82	0	0	0	0	1	30	12	288
7月	6	162	5	113	5	92	0	0	0	0	14	414
8月	8	306	9	101	1	8	0	0	1	23	8	195
9月	8	339	10	98	0	0	1	29	0	0	5	100
10月	2	53	7	79	2	29	0	0	1	27	5	172
11月	7	135	10	129	1	20	0	0	0	0	5	134
12月	2	27	15	186	1	9	0	0	1	32	7	180
合計	59	1,596	114	1,453	17	260	3	70	5	131	93	2,535

※その他救命講習(3時間未満) 心肺蘇生法(成人)、止血法

※普通救命講習(3時間) 心肺蘇生法(成人)、止血法

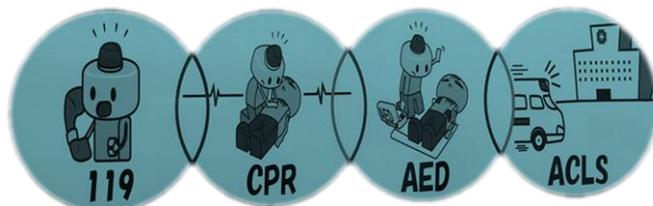
※上級救命講習(8時間) 心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児)、止血法  
傷病者管理法、外傷の手当、搬送法

※普及員講習(24時間) 心肺蘇生法、止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法、  
基礎医学・資器材の取扱い要領、救命に必要な応急手当の指導要領

### ◆◆ 市民に対しての救命講習会 ◆◆



あなたの勇気と 救命の連鎖



## ■ 応援協定に基づく救急出場件数

月別 市町村別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
大島地区 消防組合	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	1	6
知名町	2	0	0	0	2	2	0	0	2	1	1	2	12
和泊町	1	2	0	0	1	3	0	1	2	0	0	0	10
与論町	3	1	3	0	0	1	1	0	0	1	2	2	14
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
伊仙町	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3
天城町	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
座間味村	5	6	7	2	4	6	6	0	1	1	2	2	42
渡嘉敷村	1	0	2	1	1	3	2	5	1	1	0	2	19
渡名喜村	1	1	3	0	3	0	2	0	2	1	1	1	15
北大東村	0	0	0	1	0	2	1	0	1	1	0	1	7
南大東村	1	3	1	5	2	2	1	0	3	0	2	3	23
伊是名村	4	2	0	1	2	1	0	1	3	1	1	0	16
伊平屋村	1	0	0	1	1	4	1	0	1	2	1	2	14
栗国村	0	1	1	1	1	1	4	3	1	1	1	6	21
竹富町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与那国町	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	4
多良間村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊江村	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
久米島町 消防本部	4	2	2	4	4	1	3	3	1	2	3	4	33
石垣市 消防本部	3	2	3	2	1	1	2	2	3	3	1	2	25
宮古島市 消防本部	2	3	8	2	4	5	1	3	2	4	2	6	42
浦添市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
豊見城市	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
島尻 消防本部	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
糸満市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	30	25	33	23	28	33	28	20	26	20	18	36	320

※応援協定とは、救急応援協定と消防相互応援協定をいう。



消 防 団



## ■消防団の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1949年 (昭和23年)	8月31日	消防団結成、5分団で団員250人編成 団長に新垣松助氏就任
1962年 (昭和37年)	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防団本部を設置 初代消防団長に武村朝良氏就任
1970年 (昭和45年)	5月29日	第1回全琉消防団訓練大会で優勝
1972年 (昭和47年)	5月15日	消防団長に新垣正達氏就任
1979年 (昭和54年)	10月25日	県操法大会において小型ポンプの部優勝
1980年 (昭和55年)	9月18日	県操法大会においてポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝
1988年 (昭和63年)	5月1日	消防団長に知念 勇氏就任
1998年 (平成10年)	5月1日	消防団長に座覇政為氏就任
1999年 (平成11年)	10月8日	南部消防団消防操法競技大会において総合優勝
2000年 (平成12年)	7月6日	連絡車(4WD)を購入し消防本部に配置
2003年 (平成15年)	4月1日	消防団員の条例定数これまでの66から120に増員
2005年 (平成17年)	2月25日	総務省消防庁より消防団地域活動表彰を受賞
	10月27日	第19回沖縄県消防操法大会において総合優勝
2006年 (平成18年)	10月19日	第20回全国消防団操法大会出場(ポンプ車操法)
2009年 (平成21年)	5月1日	消防団長に饒平名康臣氏就任
2011年 (平成23年)	4月1日	条例定数に伴い副団長が2人になる
2012年 (平成24年)	4月1日	消防団員の月額報酬の増額 月額報酬 団 長 6,700円 → 7,000円、副 団 長 5,400円 → 5,700円 分 団 長 4,500円 → 4,800円、副分団長 3,100円 → 3,400円 団 員 2,300円 → 2,600円

2013年 (平成25年)	6月	AEDトレーニングユニット、応急手当用ダミー購入 (各1台)
	7月13日	応急手当指導員として 13人 が認定を受ける
	10月2日	第31回 南部消防操法大会 ポンプ車操法の部 優勝 小型ポンプ操法の部 優勝 着装競技の部 優勝 小型ポンプ操法 女子の部 2位
	10月24日	第23回 沖縄県消防操法大会 ポンプ車操法の部 3位 小型ポンプ操法の部 3位 小型ポンプ操法 女子の部 2位
	応急手当 講習実績	講習実施回数 4回 受講者総数 88人
2014年 (平成26年)	10月25日	沖縄県消防団員体力練成大会 (開催地: 国頭村) 4位
	12月13日	南部消防協議会体力練成大会 (開催地: 南城市) 参加 (24人)
	応急手当 講習実績	講習実施回数 9回 受講者総数 159人
2015年 (平成27年)	6月17日	消防団長に嘉数勝氏就任
	9月29日	第32回南部消防操法大会 (開催地: 島尻消防本部)
	10月23日	第24回沖縄県消防操法大会 (開催地: 沖縄県消防学校)
	11月22日	第1回消防団フェア開催 (開催地: てんぶす那覇) 一日消防団長に大屋あゆみ氏就任 (協力: よしもとクリエイティブ・エージェンシー よしもと沖縄花月)
2016年 (平成28年)	11月19日	沖縄県消防団員体力練成大会 (開催地: 豊見城市) 2チーム出場 Aチーム11位、Bチーム15位
	11月27日	第2回消防団フェア開催 (開催地: てんぶす那覇) ※雨天中止 一日消防団長に空馬 良樹氏就任 (協力: よしもとクリエイティブ・エージェンシー よしもと沖縄花月)
	1月21日	地域防災力向上シンポジウムin沖縄2017 (開催地沖縄県立博物館) 那覇消防団5分団副分団長 (山城 淳子氏) パネリストとして参加

## ■消防団員定数及び実数

(平成28年12月31日現在)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	計
定数	120					120
実数	1	2	8	8	55	74

## ■消防団員の報酬及び費用弁償額

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	団員
報酬額(月額)	7,000	5,700	4,800	3,400	2,600
費用弁償	旅費条例の2等級相当		旅費条例の3等級相当		旅費条例の4等級相当
	消防団員が火災、風水害又は訓練等に出動した場合は、出動1回につき3,500円を支給する。				

## ■各分団別人員

(平成28年12月31日現在)

階級 分団別	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
団本部	1	2				3
1分団			1	1	8	10
2分団			1	1	6	8
3分団			1	1	6	8
4分団			1	1	7	9
5分団			1	1	7	9
6分団			1	1	7	9
7分団			1	1	7	9
8分団			1	1	7	9
合計	1	2	8	8	55	74

## ■消防団員の年齢

(平成28年12月31日現在)

階級 年齢別	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
合計	1	2	8	8 (2)	55 (6)	74
平均	(55)	(57)	(45)	(43.0)	(38.0)	
18歳						
19歳						
20歳					2	2
21歳					2	2
22歳						
23歳					2 (1)	2
24歳					4	4
25歳					1	1
26歳					2	2
27歳						
28歳					2 (1)	2
29歳					2	2
30歳						
31歳				1	1	2
32歳					2	2
33歳					2	2
34歳					4 (1)	4
35歳						
36歳					1 (1)	1
37歳			2	1 (1)	1	4
38歳					3 (1)	3
39歳			1	1	2	4
40歳					1	1
41歳					1	1
42歳				2	3	5
43歳			1		2	3
44歳					2	2
45歳				2 (1)	2	4
46歳					1	1
47歳					4 (1)	4
48歳						
49歳					2	2
50歳						
51歳			2		1	3
52歳						
53歳					1	1
54歳			1		1	2
55歳	1	1				2
56歳				1		1
57歳					1	1
58歳						
59歳		1				1
60歳						
61歳			1			1
62歳						
63歳						
64歳						
65歳						
66歳						
67歳						
68歳						
69歳						
70歳						

※ ( ) は女性

## ■消防団員の勤続年数

(平成28年12月31日現在)

階級 勤続年数	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
人数						
1年未満					8	8
1年以上2年未満					5	5
2～3					8	8
3～4					6	6
4～5					5	5
5～6					3	3
6～7					2	2
7～8					3	3
8～9			2	1	5	8
9～10					3	3
10～11						
11～12				1		1
12～13			1	2	1	4
13～14			1		3	4
14～15					1	1
15～16						
16～17					1	1
17～18						
18～19				1		1
19～20						
20～21				1		1
21～22						
22～23		1				1
23～24				1		1
24～25						
25～26			1			1
26～27			1			1
27～28						
28～29				1		1
29～30	1					1
30～31		1			1	2
31～32			1			1
32～33			1			1
33～34						
34～35						
35～36						
36年以上						

# ■消防団員種目別出場状況

件 数

種別		月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災	建物	0	0	0	2	0	2	0	1	3	1	2	1	12
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	火事騒ぎ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	2	0	2	0	1	4	1	2	1	13	
火災以外の災害	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	風水害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	機械	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガス酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	月例訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訓練	4	6	4	6	3	4	6	8	6	7	7	8	69
	警戒警備	0	0	0	0	6	0	1	3	0	2	1	3	16
	調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行事	2	0	2	1	0	0	0	3	1	3	4	1	17
	会議	3	3	1	3	3	3	2	2	0	4	3	5	32
	事務連絡	7	0	0	11	10	12	11	0	0	0	0	0	51
	その他	2	2	5	0	1	0	1	0	1	0	1	4	17
計	18	11	12	21	23	19	21	16	8	16	16	21	202	
合計	18	11	12	23	23	21	21	17	12	17	18	311	215	

人 員

種別		月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災	建物	0	0	0	4	0	3	0	1	6	1	4	1	20
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	火事騒ぎ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	4	0	3	0	1	7	1	4	1	21	
火災以外の災害	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	風水害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	機械	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	ガス酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
その他	月例訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訓練	144	183	165	154	126	126	148	246	170	221	251	211	2145
	警戒警備	0	0	0	0	136	0	5	50	7	32	4	23	257
	調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行事	78	0	45	3	0	0	0	15	18	65	75	31	330
	会議	13	18	20	21	22	17	60	9	34	29	24	29	296
	事務連絡	7	0	2	11	10	12	11	11	0	0	0	0	64
	その他	29	12	52	0	2	0	1	2	1	0	7	15	121
計	272	213	284	189	296	155	224	333	230	347	361	309	3213	
合計	272	213	284	193	296	158	224	334	237	348	365	311	3235	

气象・不発弾処理



## ■那覇市における気象状況

### 1. 2016年 月別最高気温及び最低気温の平均、月平均気温

要素 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
最高気温平均 (°C)	19.9	19.4	21.4	25.7	28.5	31.0	32.6
最低気温平均 (°C)	14.9	14.4	16.4	20.9	23.6	26.4	27.6
月平均気温 (°C)	17.4	16.9	18.7	23.0	25.7	28.4	29.8
要素 \ 月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	
最高気温の平均 (°C)	32.3	31.1	30.1	26.1	23.1	26.8	
最低気温の平均 (°C)	27.3	26.4	25.9	20.7	18.5	21.9	
月平均気温 (°C)	29.5	28.4	27.7	23.2	20.5	24.1	

### 2. 2016年 月別降水日数、総降水量

要素 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
降水日数	日降水量30mm以上	2	2	2	4	1	4	2
	日降水量50mm以上	0	0	0	3	0	0	0
	日降水量70mm以上	0	0	0	2	0	0	0
	日降水量100mm以上	0	0	0	1	0	0	0
総降水量 (mm)	272.5	157.5	168.5	350.5	129.5	319.5	193.0	
要素 \ 月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
降水日数	日降水量30mm以上	2	3	1	2	0	25	
	日降水量50mm以上	1	1	0	1	0	6	
	日降水量70mm以上	0	1	0	0	0	3	
	日降水量100mm以上	0	1	0	0	0	2	
総降水量 (mm)	209.0	342.0	75.5	103.0	47.5	2,368		

## ■ 沖縄県に接近した台風

2016年の台風発生数は26個で平年値の25.6個より0.4個多く、沖縄県への接近数は7個と平年値（7.4個）より0.4個少なかった。接近した台風のうち第18号非常に強い勢力を保ったまま沖縄本島周辺を通過しました。

※沖縄県への接近とは、台風が中心が那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過することをいう。

※平年値とは1981年から2010年までの30年を平均した値。

7月	1個	第1号
8月	1個	第10号
9月	4個	第12号、第13号、第16号、第17号
10月	1個	第18号

## ■ 那覇市に接近した台風

2016年の沖縄県への台風接近数は7個であるが、そのうち那覇市への接近数は3個である。（那覇市の平年値は3.5個）

過去5年間の那覇市への接近数

年	月												合計数	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
2011年					2			1	1					4
2012年						2	1	2	2	1				8
2013年						1		1	1	3				6
2014年						2	2*	1*	1	1				6
2015年					1		2	1						4
2016年									2	1				3

\* 印は台風が二つの月にまたがって接近（両月に加算）したことを示し、月の接近数の合計と年の接近数が違うことがある。

# ■緊急不発弾処理状況

平成28年

処理月日	場 所	弾 種	数 量	避難世帯数	避難者数	警備動員数
2月4日	那覇港公共国際コンテナターミナル沖合1km	3インチ砲弾 手榴弾	42発 10発	一般世帯 0 事業所 0	0人	海上自衛隊 35人 海上保安 8人 沖縄県(防災危機管理課) 2人 那覇港管理組合 3人 那覇警察署 5人 那覇市総務部(参事監含む) 10人 浦添市防災危機管理課 1人 那覇市消防局 5人 浦添市消防本部 13人 沖縄総合事務局 4人 計 86人
4月24日	浦添市字前田1104-1	5インチ砲弾	1発	一般世帯 192 事業所 53	423人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 2人 那覇警察署 2人 浦添警察署 4人 那覇市消防局 12人 浦添市消防本部 12人 那覇市 12人 浦添市 11人 計 61人
4月25日	長田2-24-37	5インチ砲弾	1発	一般世帯 695 事業所 20	1738人	陸上自衛隊 7人 沖縄県 2人 那覇警察署 4人 那覇市消防局 6人 那覇市(総務部) 7人 那覇市職員 27人 その他職員 3人 計 56人
5月22日	宇栄原3-34	250kg爆弾	1発	一般世帯 1082 事業所 185	2705人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 3人 豊見城警察署 14人 那覇市消防局 11人 那覇市(総務部) 16人 那覇市職員 52人 その他職員 3人 計 105人
7月3日	首里大名町2-8-1	50kg爆弾	1発	一般世帯 340 事業所 19	850人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 3人 那覇警察署 9人 那覇市消防局 11人 那覇市(総務部) 12人 那覇市職員 32人 那覇市消防団 5人 その他職員 1人 計 79人

# ■緊急不発弾処理状況

平成28年

処理月日	場 所	弾 種	数 量	避難世帯数	避難者数	警備動員数
8月7日	大嶺崎 航空機整備基地 新築工事(造成1期)現場内	5インチ艦砲弾	1発	一般世帯 0 事業所 0	0人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 2人 豊見城警察署 3人 那覇市消防局 2人 那覇市(総務部) 8人 那覇空港事務局 1人 その他職員 3人 <b>計 25人</b>
9月26日	首里汀良町2丁目 アレイール首里テラスビュー 新築工事現場	5インチ艦 照明弾	1発 1発	一般世帯 131 事業所 7	355人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 1人 那覇警察署 6人 那覇市消防局 8人 那覇市(総務部) 8人 那覇市職員 5人 那覇市消防団 6人 その他職員 5人 <b>計 45人</b>
10月15日	那覇市識名2丁目 ストリーム識名新築工事現場内	5インチ艦砲弾	1発	一般世帯 112 事業所 9	303人	陸上自衛隊 6人 沖縄県 1人 那覇警察署 11人 那覇市消防局 11人 那覇市(総務部) 8人 那覇市職員 7人 その他職員 1人 <b>計 45人</b>
11月15日	航空自衛隊那覇基地内 空自那覇(27)庁舎新設工事 現場	5インチ艦	1発	一般世帯 0 事業所 0	0人	海上自衛隊 34人 沖縄県総合事務局 1人 海上保安 7人 沖縄県 1人 那覇港管理組合 2人 豊見城警察署 4人 豊見城市 7人 豊見城市消防本部 7人 那覇市消防局 7人 那覇市消防団 3人 那覇市(総務部) 6人 <b>計 79人</b>
12月20日	首里寒川町1丁目 マンション新築工事現場内	50kg爆弾	1発	一般世帯 269 事業所 13	673人	陸上自衛隊 8人 沖縄県 2人 那覇警察署 9人 那覇市消防局 10人 那覇市消防団 3人 那覇市(総務部) 8人 那覇市職員 24人 その他職員 2人 <b>計 66人</b>
小 計	10件		62 発	2,821 世帯 498 事業所	7047 人	<b>647 人</b>



❁ 平成29年那覇市消防局統一標語 ❁

『**守りたい** みんなの未来と **君のなは**』



那覇市消防局広報用PRキャラクター

「はりゅうくん」

火事と救急は 119 番

編集・発行 那覇市消防局総務課  
那覇市銘苅 2 丁目 3 番 8 号  
電話 (098) 867-0119  
FAX (098) 869-1190  
発行年月 2017 年 6 月

